

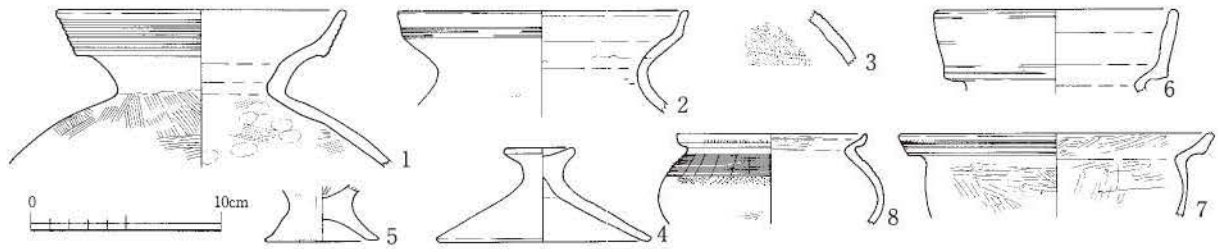
第34図 2区SE01出土遺物実測図2(5:縮尺1/6, 6~12:縮尺1/10, 13:縮尺1/4)

蓋1点、脚台1点を図示する(第35図、第17表)。壺(1・2・6)はいずれも有段口縁を呈し、口縁部外面に擬凹線を施す。鉢は、外傾する有段口縁をもつ在地系のもの(7)と、外面下端に刻みを施す受口状口縁をもち、胴部上半は直線文と刺突列点文で加飾する近江系に属するもの(8)がある。胴部(3)は外面にヘラ描き文様がみられる。蓋(4)と脚台(5)はハの字状にひらく器形を呈する。

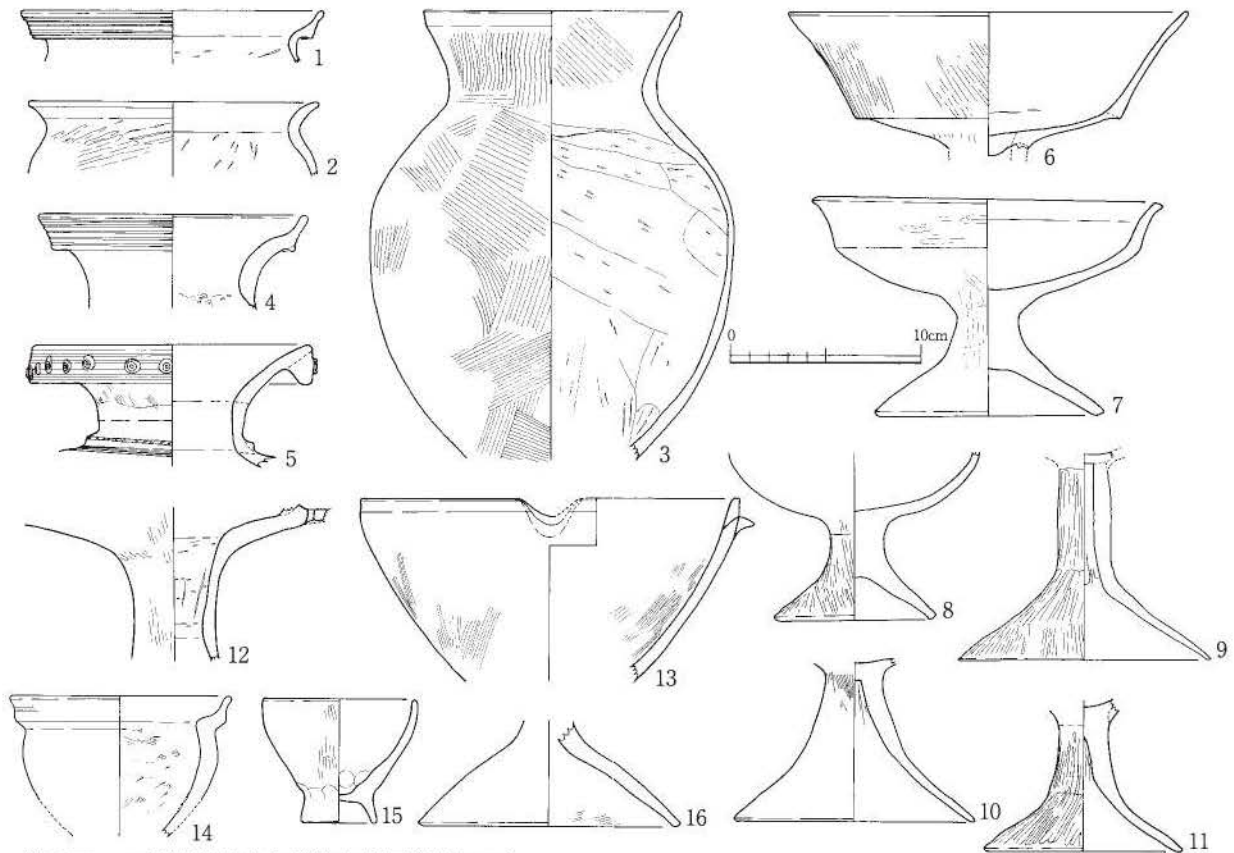
3 遺構外出土遺物

僅かに古墳時代後期の須恵器が出土するが、図化できたのは全て弥生土器で、甕・壺・高坏・裝飾器台・鉢がある(第36図、第17表)。弥生時代後期後半から末にかけての所産である。在地系の土器が大半

を占めるが外来系とみられるものもある。1点はくの字状口縁の甕(2)で、胴部外面にタタキ調整を施す。もう1点は東海系と考えられる広口壺(5)で、口縁端部に断面三角形の粘土帯を貼り付けて拡張した面を直線文と円形浮文で飾り、その下位に直線文を施す。頸部には突帯を貼り付けて刻みを巡らす。



第35図 2区遺構出土遺物実測図(縮尺1/4)
1~5:SK05, 6:SK05・SP49, 7:SP45, 8:SD05



第36図 2区遺構外出土遺物実測図(縮尺1/4)

第3節 3区

遺構は、柱穴1列、柱穴50基、溝5条、自然流路1条を検出した。1・2区の状況と併せて考えれば、3区の北半を占める自然流路SR01が古墳時代後期以降の集落の北限であったと推定される。

1 柱穴列

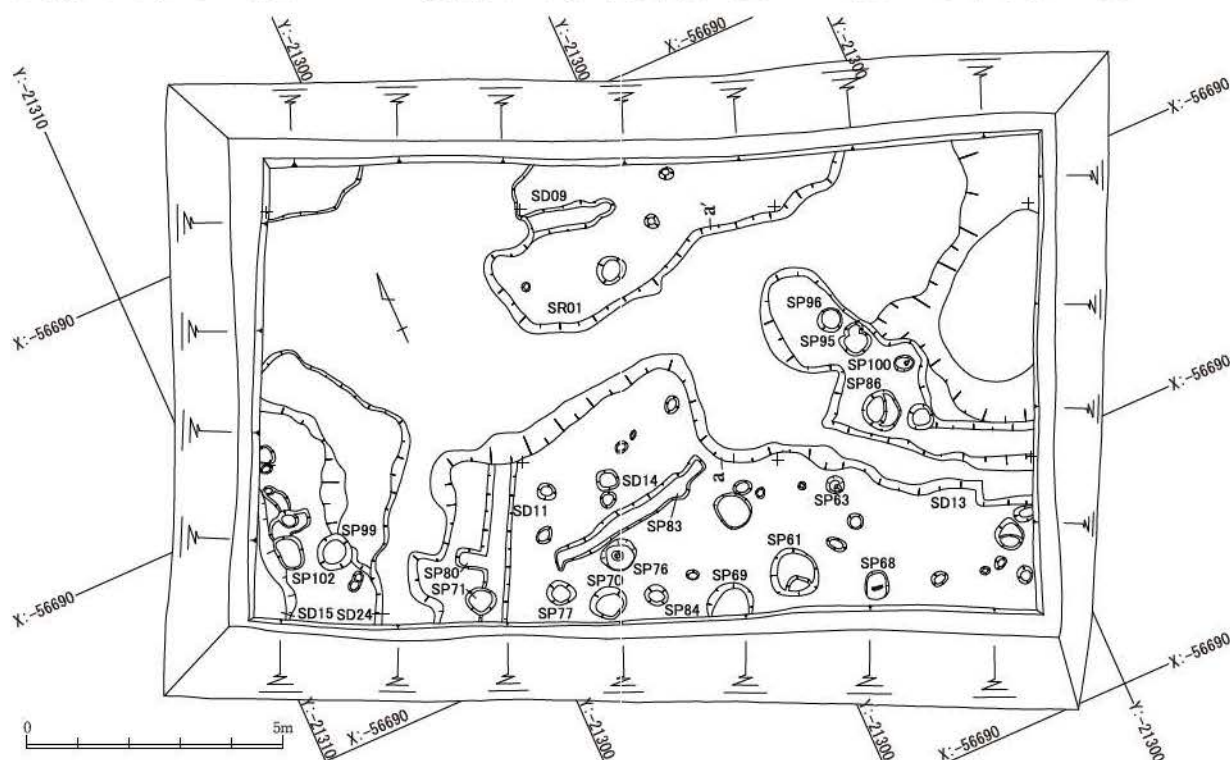
柱穴列1(第37・38図) B15からD15グリッドにかけて位置する。直線上に4基の柱穴が並ぶもので、全長7.76m、柱間寸法は2.40~2.80mを測る。軸はN68°Wである。柱穴は楕円形または隅丸方形を呈し、長軸0.55~0.64m、短軸0.52~0.90m、深さ0.17~0.26mを測る。SP68は底面に礎板を設置しており、礎板は長辺0.26m、短辺0.06m、厚さ0.01mを測る。柱穴4基とも弥生土器が少量出土し、SP70では平安時代の土師器碗・皿類も出土しているが図示できるものはない。

出土遺物から考えれば、平安時代に帰属する可能性が高い。

2 遺構出土遺物

柱穴の出土遺物は、弥生時代後期後半から末にかけての甕、古墳時代後期の須恵器の坏H、平安時代の土師器椀、土錘、木簡、加工木、柱根を図示する(第40図、第17・18・21表)。

弥生土器の甕はどちらも有段口縁を呈し、中型で口縁部が外傾するもの(1)と、大型で口縁端部が外反するもの(7)とがある。須恵器の坏H(11)は、口縁部が反り気味に内屈し、口縁端部は丸くおさめる。TK209 型式期に相当し、6世紀末から7世紀初頭の時期のものと考えられる。土師器の椀(8・9)は口縁端部付近で外反する器形を呈し、底部外面に回転糸切り痕を有する。時期は10世紀中頃に比定される。

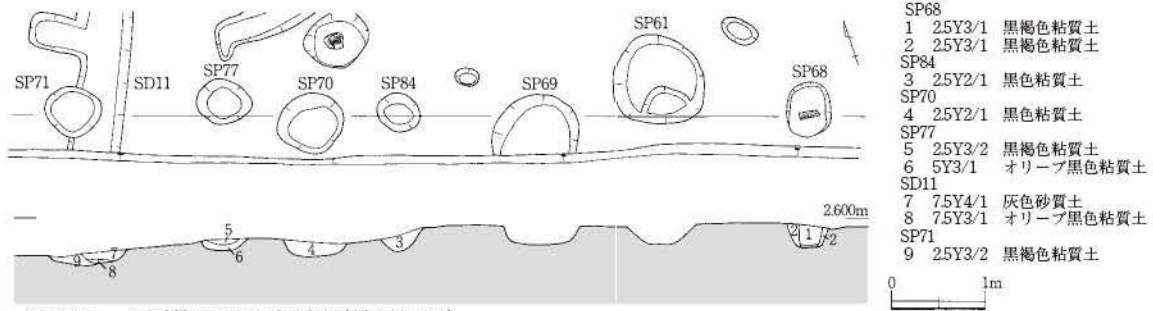


第37図 3区遺構配置図(縮尺1/150)

第12表 3区主要遺構一覧表

遺構名	グリッド	種別	形状	規模(m)	出土遺物	備考	挿図No.
SP61	C15・D15	柱穴	平面形:円形 断面形:角が緩やかな逆台形	直径0.94 深さ0.09	弥生土器		第37・41図
SP63	D15	柱穴	平面形:円形 断面形:半円形	長軸0.37 短軸0.34 深さ0.25	柱根		第37・41図
SP76	C15・D15	柱穴	平面形:楕円形 断面形:U字状	長軸1.15 短軸0.82 深さ0.32	弥生土器・柱根	SK03を切る	第37・41図
SP86	D14	柱穴	平面形:楕円形 断面形:2段掘り	長軸0.80 短軸0.76 深さ0.24	弥生土器・灰釉陶器(平安) 木製品		第37・41図
SP95	D14	柱穴	平面形:瓢箪形 断面形:半円形	長軸0.68 短軸0.65 深さ0.11	弥生土器・土錘		第37・41図
SP96	D15	柱穴	平面形:円形 断面形:角が緩やかな逆台形	直径0.49 深さ0.18	弥生土器		第37・41図
SP99	B15	柱穴	平面形:円形 断面形:角が緩やかな逆台形	直径0.70 深さ0.25	弥生土器・須恵器(古墳後期) 土師器(平安)		第37・41図
SP100	D14	柱穴	平面形:楕円形 断面形:浅皿状	長軸0.45 短軸0.36 深さ0.11	弥生土器・柱根		第37・41図
SP102	B15	柱穴	平面形:楕円形 断面形:U字状	長軸0.68 短軸0.51 深さ0.11	弥生土器・須恵器(古墳後期)		第37・41図
SD09	C14	溝	断面形:浅皿状	幅0.37~0.57 深さ0.03~0.13	須恵器(古墳後期)・土師器(平安) 土錘	流水方向:東→西	第37・42図
SD11	B15	溝	断面形:U字状	幅0.30~0.51 深さ0.09~0.18	須恵器(古墳後期・平安) 土師器(平安)	流水方向:南西→北東 SP80に切られる	第37・42図
SD13	D14・D15	溝	断面形:U字状	幅0.66~0.98 深さ0.22	弥生土器・土師器(古墳前期・平安) 須恵器(平安)・灰釉陶器(平安)・木製品	流水方向:南東→北西 SR01に切られる	第37・42・43図
SD14	C15	溝	断面形:浅皿状	幅0.29~0.42 深さ0.09~0.16	弥生土器・土師器(平安)・灰釉陶器(平安)・土錘	流水方向:西→東 SP83を切る	第37・42図
SD15	A15・B15	自然流路	断面形:半円形	幅不明 深さ0.12	弥生土器・土師器(古墳後期・平安) 甕形土製品(古墳後期)・須恵器(古墳後期・平安)	流水方向:南→北 調査区外にのびる	第37・42図
SD24	C8~D8	自然流路	断面形:浅皿状	幅0.30~0.51 深さ0.09~0.18	弥生土器・須恵器(古墳後期・平安)	流水方向:南→北東 SR01に切られる	第37・42図
SR01	C7~C9	自然流路(河川)	断面形:浅皿状	幅1.55~4.60 深さ0.19~0.49	弥生土器・土師器(古墳後期・平安) 須恵器(平安)・灰釉陶器(平安)・土錘・石器・石製品・木製品	流水方向:東→北西	第37・38・42・43図

第3節 3区



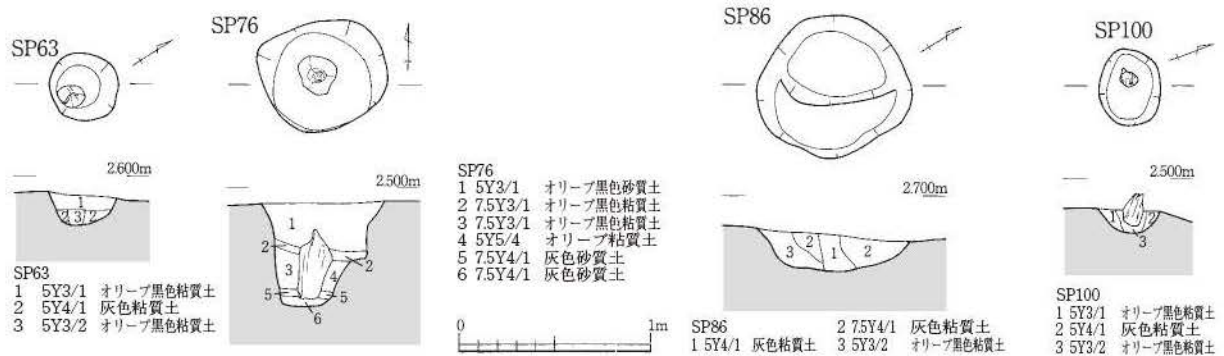
第38図 3区柱穴列1実測図(縮尺1/80)

- SP68
- 1 25Y3/1 黒褐色粘質土
- 2 25Y3/1 黒褐色粘質土
- SP84
- 3 25Y2/1 黒色粘質土
- SP70
- 4 25Y2/1 黒色粘質土
- SP77
- 5 25Y3/2 黒褐色粘質土
- 6 5Y3/1 オリーブ黒色粘質土
- SD11
- 7 75Y4/1 灰色砂質土
- 8 75Y3/1 オリーブ黒色粘質土
- SP71
- 9 25Y3/2 黒褐色粘質土

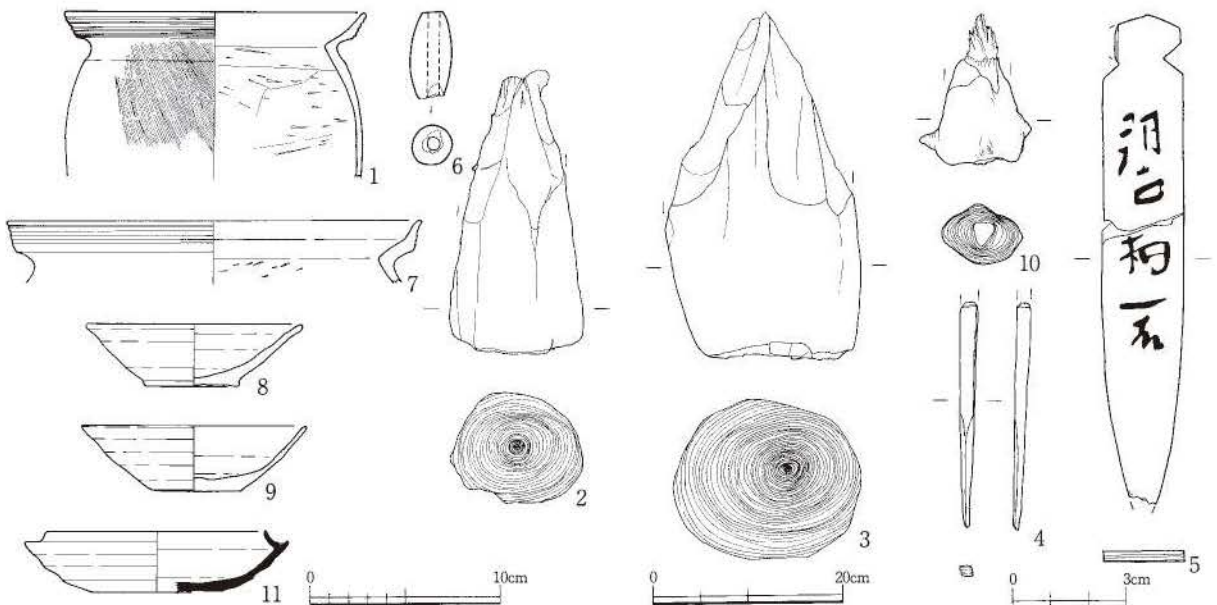
土錘(6)は管状土錘である。加工木(4)は断面方形で棒状を呈し、下半部は2方向から加工して尖らせる。上部は欠損する。木筒(5)は付札木筒で、「□□初一石」と墨書される。頭部は山形に整形され、上端の左右に切り込みを入れて下端を尖らせている。板目材である。柱(2・3・10)は芯持材である。

溝や自然流路の出土遺物には、弥生時代後期後半から古墳時代前期の土器、古墳時代後期の土師器・須恵器、平安時代の土師器・須恵器・灰釉陶器、土錘、石器・石製品、木製品がある(第42・43図、第17・18・20・21表)。

弥生土器は甕・壺・高坏・器台・装飾器台・蓋・小型土器などがあり、後期後半を主体とする。古墳時代前期に比定されるのは土師器の壺(5)で、くの字状口縁に球形の胴部をもつ。



第39図 3区柱穴実測図(縮尺1/40)



第40図 3区土坑・柱穴出土遺物実測図(1・6~9・11:縮尺1/4, 2・3・10:縮尺1/8, 4・5:縮尺1/2)
1:SP61・SK05, 2:SP63, 3:SP76, 4・5:SP86, 6:SP95, 7:SP96, 8・9:SP99, 10:SP100, 11:SP102

古墳時代後期の須恵器坏H(12)と高坏(2)は、TK209からTK217型式期に比定される。甕形土製品の基部(29)も同時期と考えられる。30は甕形土製品の口縁部と推測され、時期がやや下る可能性がある。

平安時代の遺物は多様である。土師器は底部外面に回転糸切り痕が残る。椀は10世紀代のものが主で、器形は口縁端部付近で外反するもの(14・33・34・36・38)と口縁部が内湾気味にのびるもの(6・35・37)がある。法量が小さいもの(14)がやや新しいと考えられ、10世紀末から11世紀初頭に比定される。皿は口縁部が内湾気味に立ち上がる器形で、器壁がほぼ同じ厚さで推移するもの(15)と、口縁端部に向かって先細りとなるもの(10)がある。前者は10世紀末から11世紀初頭、平高台をもつ後者は11世紀代と考えられる。須恵器は2時期あり、坏B(3)・坏(39)・甕(43)は9世紀に比定される。坏は箱形の器形を呈する。底部外面に回転糸切り痕を有する椀(7・13・40~42)は10世紀に比定される。口縁端部付近で外反する器形(7・13・41)と直線的にひろく器形(40・42)があり、このうち2点(41・42)は平高台の底部をもつ。灰釉陶器は全て貼り付け高台を有し、三角高台(46)と、稜が不鮮明な三日月高台(45・47)がある。耳皿は1点(11)のみの出土で、9世紀末から10世紀前半に比定される。椀と皿は折戸53号窯式、10世紀前半に比定される。椀は口縁端部を丸く仕上げるもの(44)と、やや先細りとなるもの(45)がある。後者の高台内には「乃井村」の墨書が確認できる。施釉はハケ塗り(44・45)、浸け掛け(46)がある。皿(47)は高台内に4字以上の墨書があったと推測される。

石器・石製品は3点を図示する。敲き石(48)は礫の1端部に敲打痕をもつ。卵型の円礫が短軸方向に垂直に割りとりられ、反対側の自然面端部を使用している。石錘(49)は薄手の自然礫を利用し、それぞれ別面からの数回の打撃によって両端部に抉入部を作る。抉入部の磨耗はほとんど認められない。筋砥石(50)は細粒の砂岩製で、図右側面が槌状になる。上半部は欠損している。筋状部は、裏面側の立ち上がり之急で僅かに弧を描き、表面側の上場稜線は不明瞭である。表裏面、右下角部分にも使用痕跡がある。

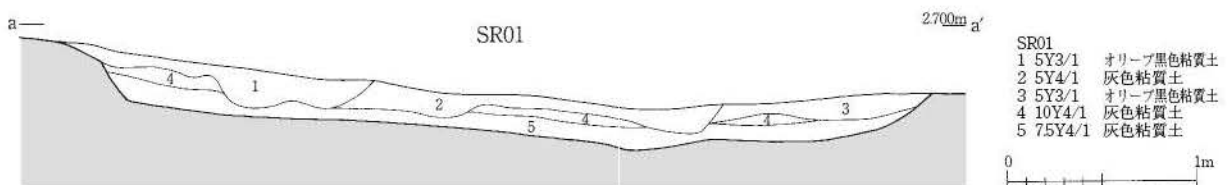
木製品は横槌・木筒・曲物・加工木を図示する。横槌(51)は芯持材で柄部が長さ約9cm、身部は径2.6cmを測る。木筒(52)は柾目材で2文字墨書されるが内容は不明である。上下端と左側縁を欠損する。木筒(53)は付札木筒で、「乃間田」と墨書される。上端の左右に切り込みを入れ、下端を尖らせている。板目材である。曲物(54~56)は54のみに側板が遺存する。55は幅2cm程の加工痕がある。加工木(8・57)は棒状で、57は上部を欠損する。ともに片側先端を尖らせる。

3 遺構外出土遺物

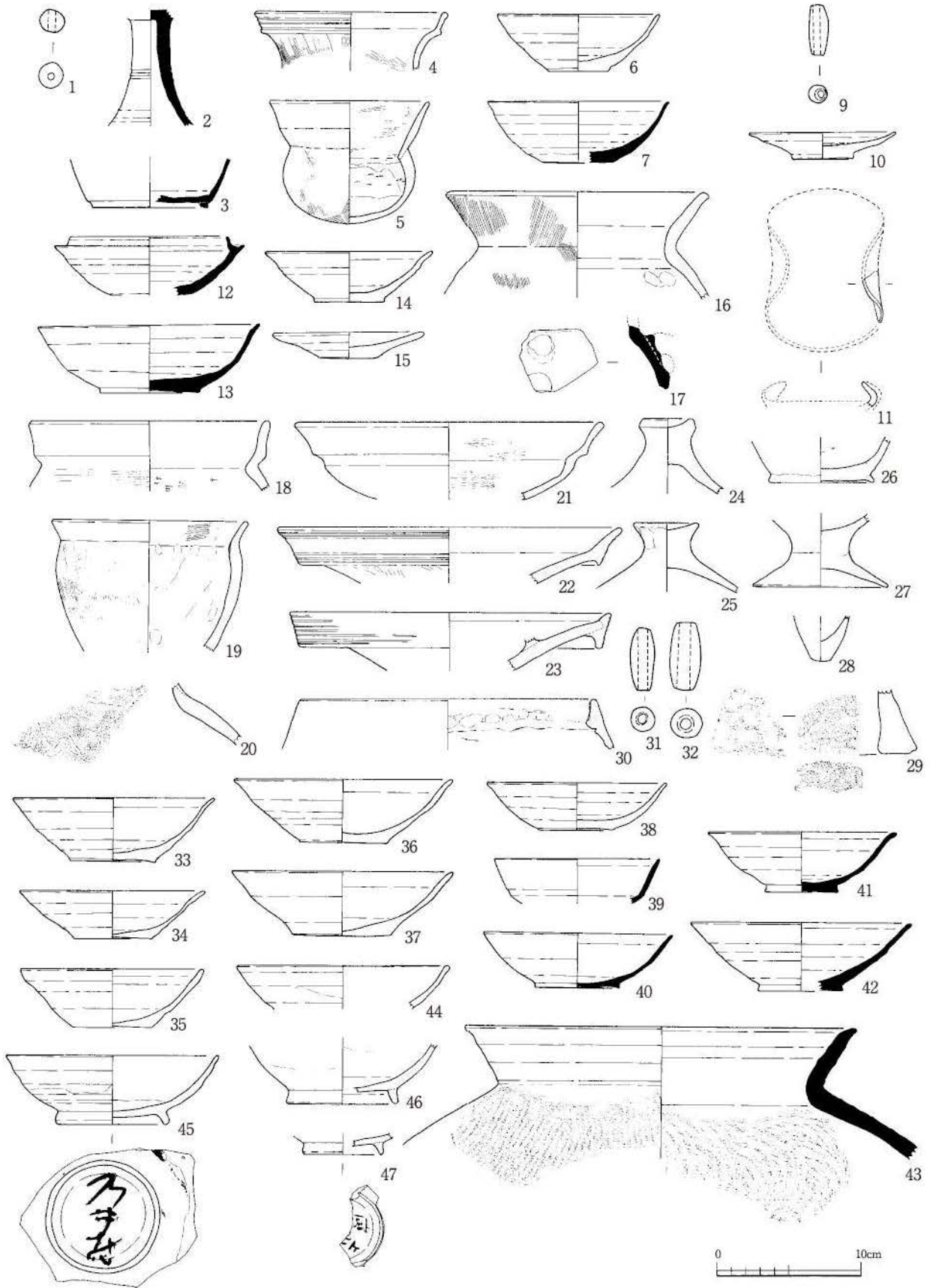
弥生土器、古墳時代後期の須恵器、平安時代の土師器・須恵器・灰釉陶器・緑釉陶器・青磁・白磁、土錘、石器、木製品が出土している(第44図、第17・18・20・21表)。

弥生土器(1~3)は後期後半を主体とする。甕(1)、把手付無頸壺(2)、鉢(3)を図示する。須恵器(4~8)はTK209型式期に相当し、6世紀末から7世紀初頭の時期のものと考えられる。

平安時代の遺物は多種多様である。土師器は椀(11~17)・鍋(18)・羽釜(19)がある。椀は10世紀代のものが中心で、内面に漆を塗布するもの(16)もみられる。須恵器は、箱形を呈する坏B(20)が9世紀中頃、三角高台を付す椀(21)が9世紀末から10世紀前半に比定される。灰釉陶器は椀(22・23・24)と皿(25)

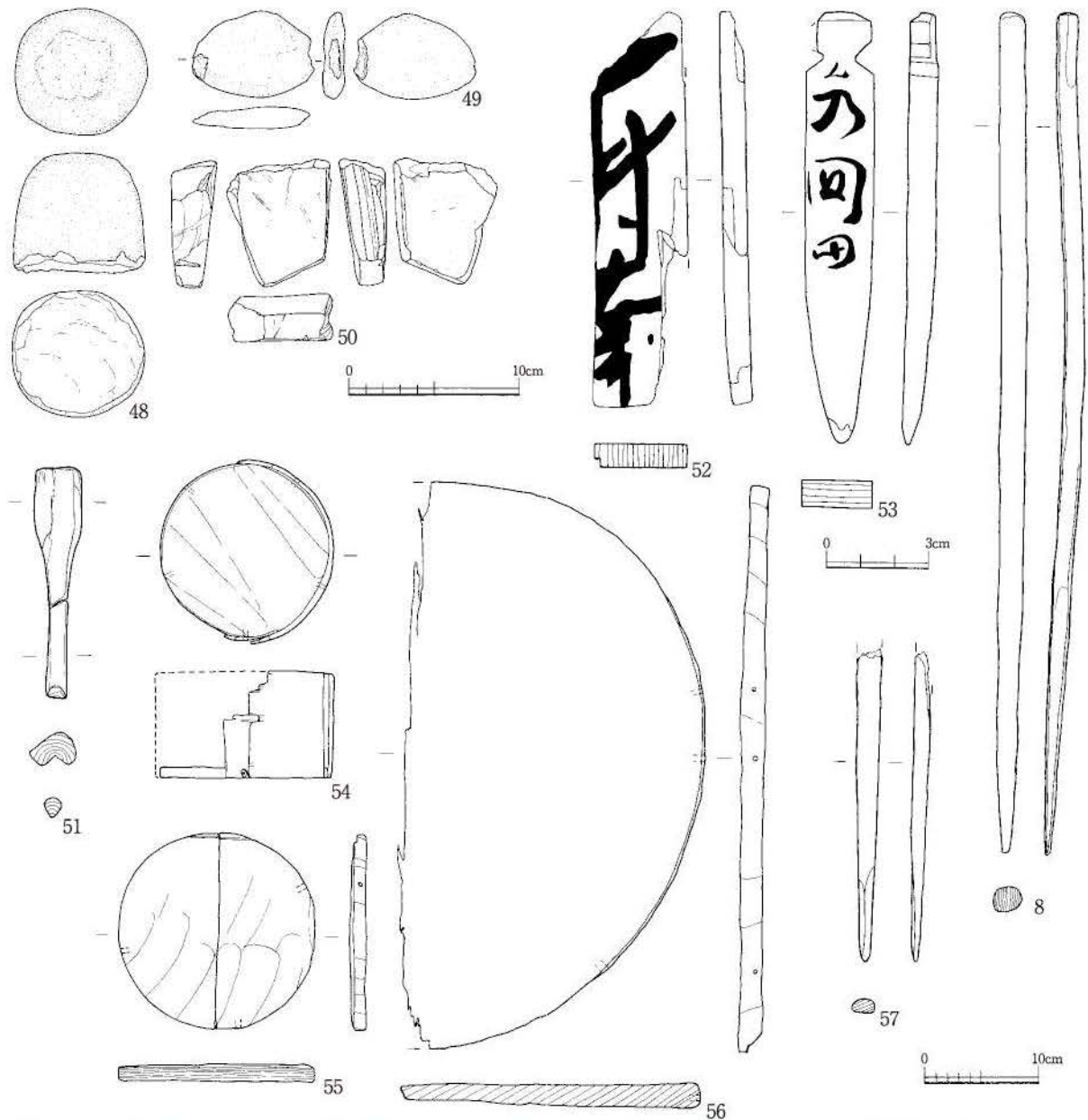


第41図 3区SR01土層図(縮尺1/40)



第42図 3区溝・自然流路出土遺物実測図(縮尺1/4)

1 : SD09, 2・3 : SD11, 4~7 : SD13, 9~11 : SD14, 12~15 : SD15, 16・17 : SD24, 18~47 : SR01

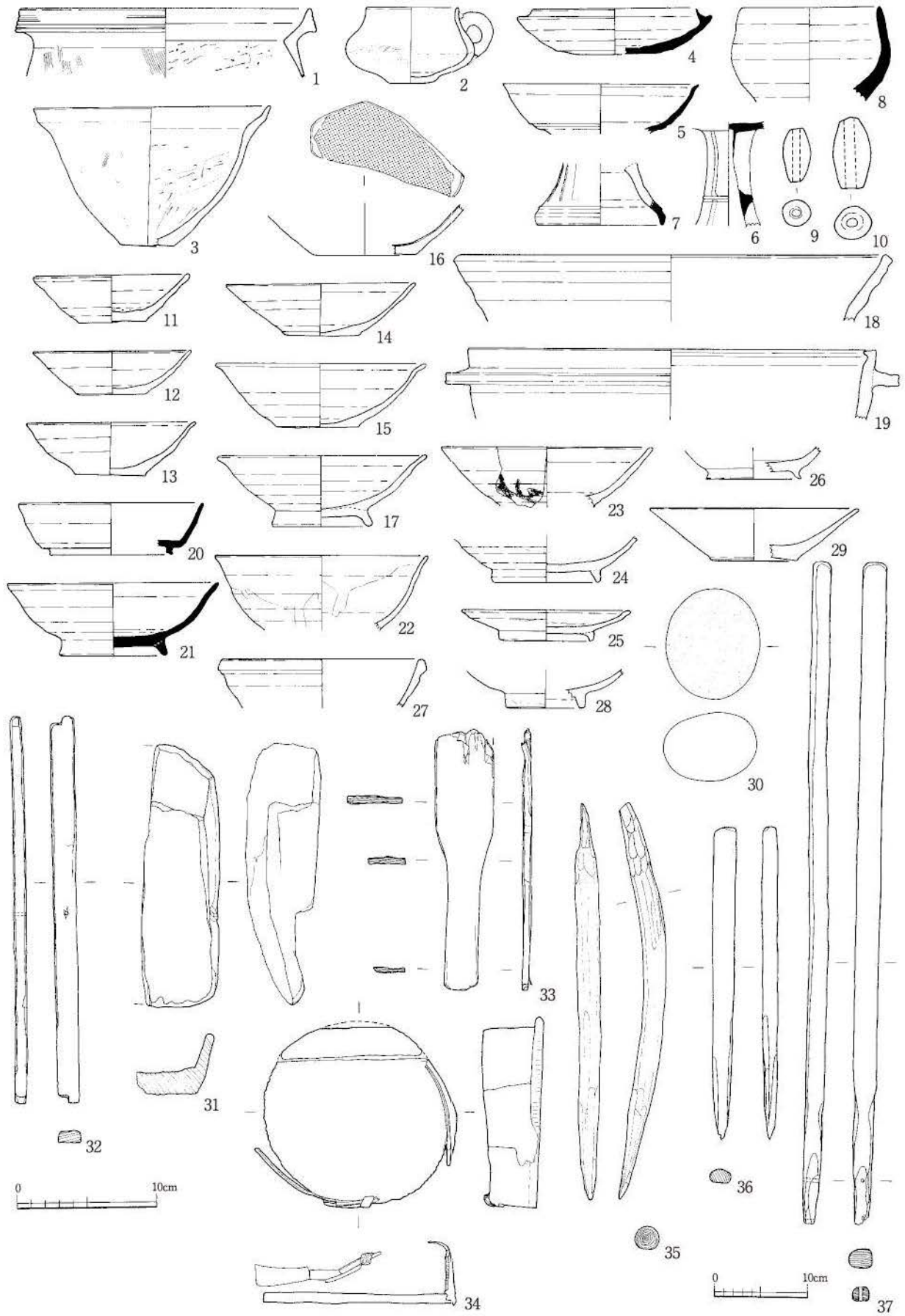


第43図 3区SR01・SD13出土遺物実測図(48~50:縮尺1/4, 51~56:縮尺1/2, 8・57:縮尺1/6)
48~57:SR01, 8:SD13

がある。10世紀前半のものが主体と考えられる。施釉方法はハケ塗り(22)と浸け掛け(24・25)がある。緑釉陶器の椀(26)は硬質の焼成で、濃綠色釉を全面に施す。白磁(27・28)は白磁碗Ⅲ類⁽²⁾で、口縁部に鋭角で小さな玉縁を持つもの(27)と、高台外面を直に内面を斜めに削り出すもの(28)がある。11世紀後半から12世紀前半に比定される。青磁(29)は越州窯系青磁碗Ⅰ-1類⁽²⁾である。体部から口縁部まで直線的に立ち上がり、外面に目跡が残る蛇の目高台をもつ。8世紀中頃から9世紀末の可能性が高い。

磨石(30)は、片面のやや狭い範囲にのみ磨滅がみられる。

木製品は、舟形状木製品、杓子状木製品、曲物、加工木、柄杓柄を図示する。舟形状木製品(31)は半分程を欠損し、側面が強く立ち上がった塵取り状を呈す。部材(32)は断面長方形の板目材で、両端部を切り欠き、中央部に穿孔する。杓子状木製品(33)は厚さ0.6cmと薄く、上部は幅が4cmである。加工木(35)は芯持材で、湾曲して棒状を呈す。全面に丁寧な加工が施され、上下端部を尖らせる。加工木(36)は断面楕円形の棒状で、下部を尖らせる。柄杓柄(37)は結合用の孔が2カ所ある。



第44図 3区遺構外出土遺物実測図(1~30:縮尺1/4, 31~37:縮尺1/6) 漆

第4節 4区(第1面)

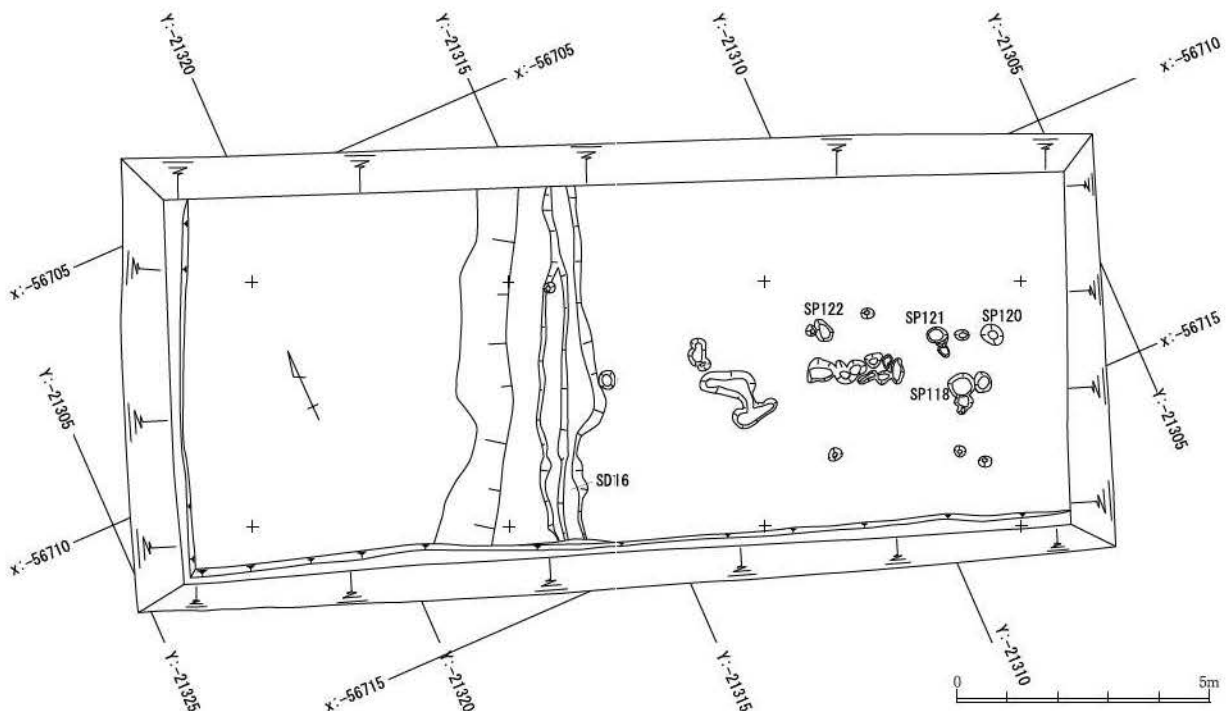
前述のように7層上面で遺構を検出しており、これを第1面として記述する。調査区の東側では柱穴30基、溝1条などを検出したが、湧水もあって西側では遺構を確認できなかった。検出できた遺構は少なく、しみ状のものが多い。遺跡の縁辺部に当たると考えられる。

なお、当調査区の北側、市道木崎東西線に隣接する水路部分で立会調査を行っているが、水路埋設時に削平を受けているため第1面を確認することはできなかった。

1 遺構出土遺物

平安時代の遺物が中心で、土師器・須恵器・灰釉陶器のほか、土錘や石器などが出土している(第46図・第17・18・20表)。

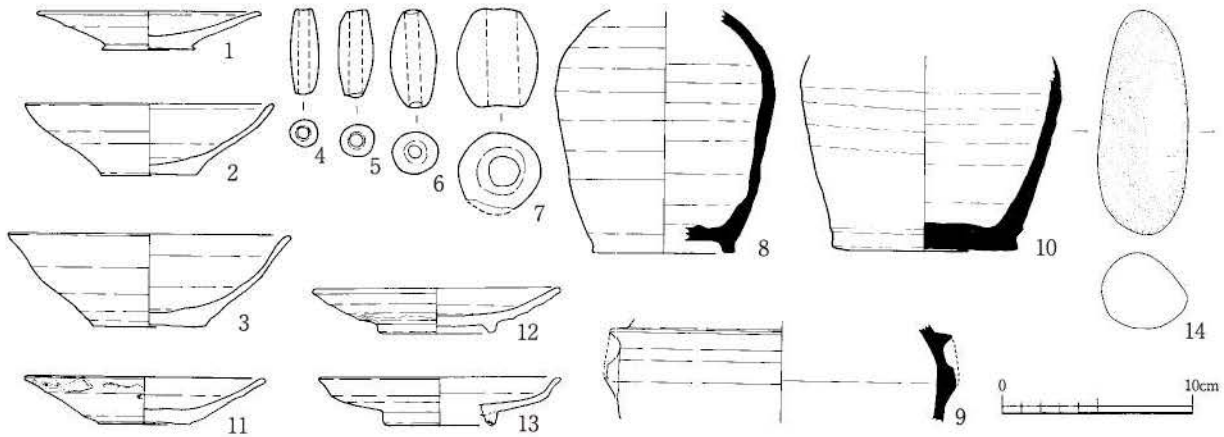
土師器は椀と皿がある。いずれも底部外面に回転糸切り痕が残る。椀(2・3)は10世紀中頃と考えられる。皿(1)は灰釉陶器写しで、10世紀前半に比定される。皿(11)は10世紀後半と考えられ、口縁部外面にススが付着する。須恵器は、壺(8~10)3点を図示する。輪高台を付す8は長頸壺と考えられる。9は突帯をめぐらす胴部に双耳を有し、9世紀後半に比定される。灰釉陶器の皿(12)はハケ塗りで、9世紀後半に比定される。緑釉陶器の稜皿(13)は硬質の焼成で、薄緑色の釉を施す。黒笹90号窯式、9世紀後半の時期のものと考えられる。管状土錘は幅2cm前後のもの(4~6)と、幅4cmを超えるもの(7)がある。6のみ須恵質である。磨石(14)は棒状で1面に使用痕跡がみられる。端部には敲打痕などはみられず、端軸方向に動かして使用したものと考えられる。



第45図 4区第1面遺構配置図(縮尺1/150)

第13表 4区第1面主要遺構一覧表

遺構名	グリッド	種別	形状	規模(m)	出土遺物	備考	挿図No.
SP118	D21	柱穴	平面形:円形 断面形:浅皿状	直径0.49 深さ 0.08	弥生土器・土師器(平安)	SP119・SP117を切る	第45・46図
SP120	D21	柱穴	平面形:楕円形 断面形:U字状	長軸0.48 短軸0.37 深さ0.22	土師器(平安)		第45・46図
SP121	D21	柱穴	平面形:楕円形 断面形:U字状	長軸0.37 短軸0.34 深さ0.29	土師器(平安)・須恵器(平安)・土錘	SP125に切られる	第45・46図
SP122	D21	柱穴	平面形:楕円形 断面形:U字状	長軸0.46 短軸0.36 深さ0.28	弥生土器・土師器(平安)・須恵器(古墳後期・平安)	SK05出土土器と接合	第45・46図
SD16	B20~C22	溝	断面形:浅皿状	幅0.56~1.34 深さ0.14~0.22	土師器(平安)・須恵器(平安)・灰釉陶器(平安)・石器	流水方向:南西→北東	第45・46図



第46図 4区第1面遺構出土遺物実測図(縮尺1/4)
1:SP118, 2:SP120, 3~9:SP121, 10:SP122, 11~14:SD16

2 遺構外出土遺物

弥生時代後期後半から古墳時代前期の土器、古墳時代後期の土師器・須恵器、平安時代の土師器・須恵器・灰釉陶器・緑釉陶器・青白磁・白磁、土錘のほか、石器、銭貨がある(第47~50図・第17・18・20・22表)。

弥生土器(1~5)は後期後半から末のものが中心である。甕、壺、裝飾器台がある。裝飾器台(4)はいわゆる丹後系と呼ばれる器形を呈すると考えられる。壺(5)の外面にはS字スタンプ文が巡る。

土師器の壺(6)は古墳時代前期に比定される。外面をケズリ調整で仕上げている。

古墳時代後期の土師器は、甕(16)を図示した。くの字状口縁を呈し、胴部はタタキを施す。須恵器には甕(7~9)・甕(10・11)・脚部(12・13)がある。甕と脚部は外面に波状文を施す。甕(9)は沈線で区画したなかに櫛描列点文を巡らすもので、TK209型式期に相当し、6世紀末から7世紀初頭の時期に比定される。

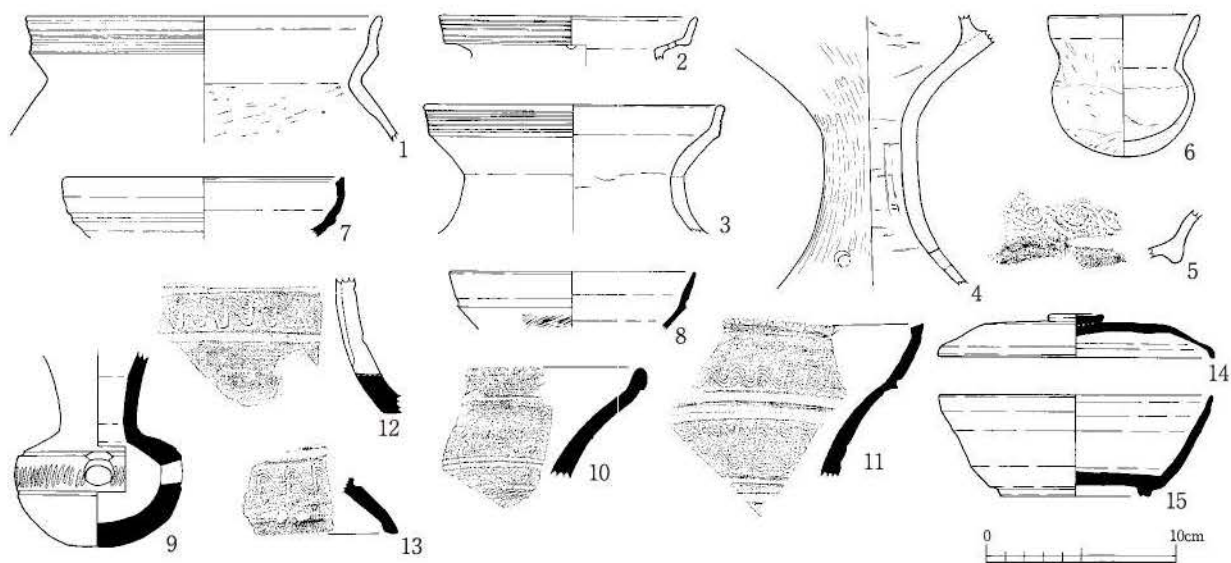
平安時代の遺物は多種多様であり、量も最多である。土師器には碗・皿・甕・壺・羽釜・鍋があり、9世紀末から10世紀代に比定される。碗は口縁部がほぼ直線的にのびるもの(18・19)と口縁端部付近で外反するもの(20~27)とがある。底部には回転糸切り痕が残り、平高台を有するもの(25・26)もみられる。また、内面に漆を塗布するもの(17)がある。耳皿は5区の包含層出土のものとして併せて2点出土しているが、図示できたのは28の1点のみである。皿は口縁部が内湾気味に立ち上がるもの(34・35・39・44)、口縁端部が外反するもの(29・36・38・40・43)、直線的にひらく器形を呈するもの(30~33・37・38・41・42)がある。甕(47~49)はくの字状口縁を呈し、口縁端部は丸く仕上げる。胴部外面はタタキを施す。羽釜(50・51)は、鐙がやや丸みを帯び、口縁部が内傾する器形を呈する。鍋(52~55)は口縁部に向かってほぼ直線的にひらく器形で、口縁端部に狭小な面をもつ。口縁部は回転ナデによる稜が明瞭である。全形をうかがえる資料は55のみで、底部は丸みを帯びるとみられる。胴部外面はタタキを施す。

須恵器は、坏蓋(14)と坏B(15)が9世紀中頃に比定され、そのほか(72~90)は10世紀前半に属するものが中心と考えられる。碗は底部外面に回転糸切り痕が残るものが多く、口縁部が内湾気味に立ち上がるもの(73)と口縁端部が外反するもの(72・74・77)がある。口縁部内外面に灯心油痕が付くもの(73)や、墨が付着するもの(76・77)もみられる。特に77は底部内面に墨が付着しており、転用碗の可能性はある。壺類は全体をうかがえる資料がなく、双耳瓶の耳(81~83)や長頸壺の底部(80)などがみられる。甕は口縁端部内面がナデにより僅かに凹むもの(85)と、口縁端部に狭小な面をもつもの(86~90)がある。

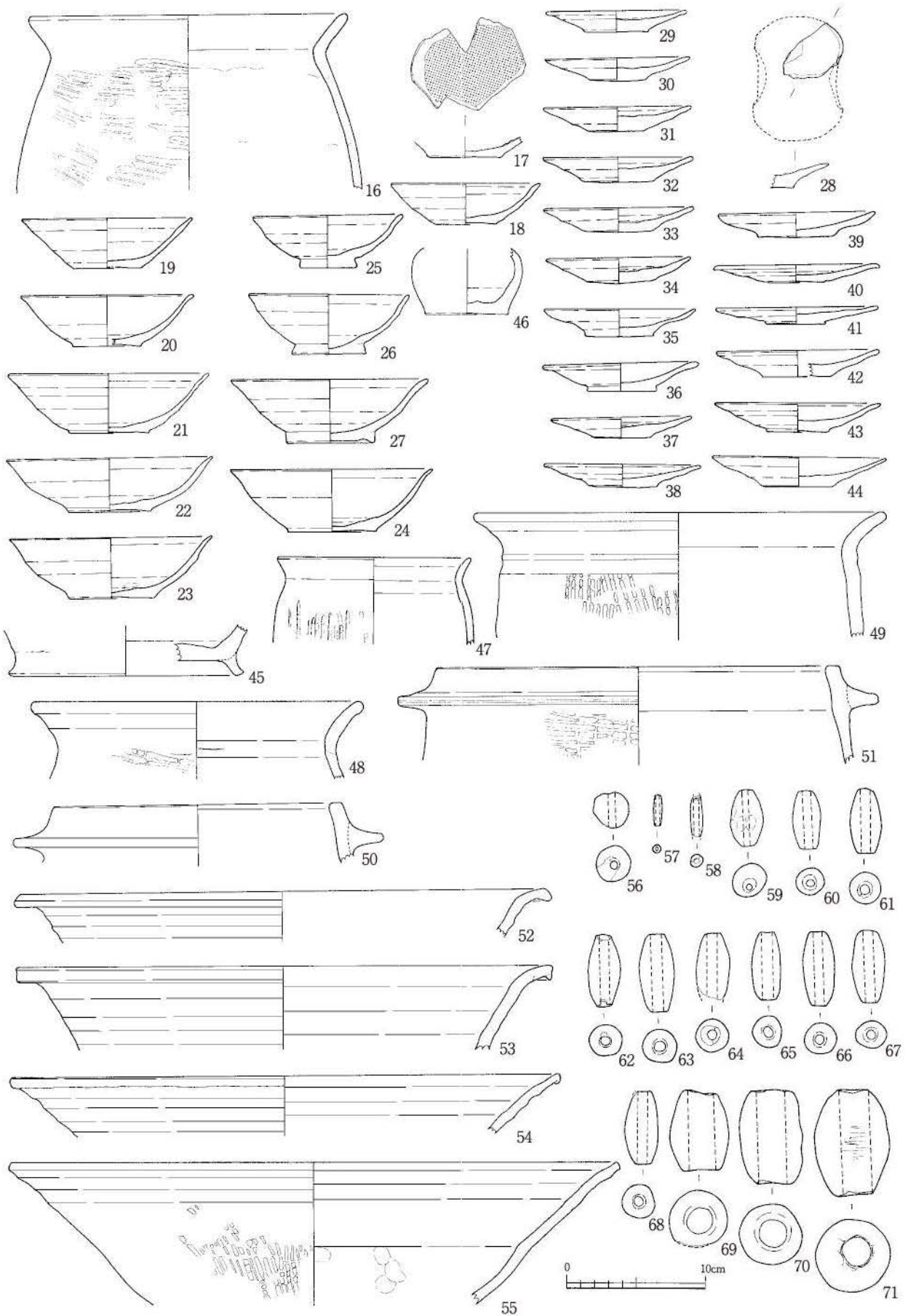
灰釉陶器は碗・皿・小壺がある。折戸53号窯式、10世紀前半に属するものが主体である。碗は、口縁

部が直線的にひらくもの(91)、口縁端部が外反するもの(92・93・95)、口縁部が丸みを帯びてひらくもの(94・96・98~100)がある。全て貼り付け高台で、三角高台(97・98・102)と、稜が不鮮明な三日月高台(99・101・103~106)、輪高台(100)がある。ナデ調整で仕上げているもの(102)を除いて、高台内には回転糸切り痕が残る。また高台内に墨書がみられるものが3点あり、2点(104・105)が「若栗」、1点(106)が「栗」と判読できる。これらの筆跡は、非常によく似ている。施釉はハケ塗り(93・94・97・99~103・105)と浸け掛け(95・96)がある。皿は、口縁端部が外反するもの(107・108・111・112)、やや内湾気味に立ち上がるもの(110)のほか、段皿(109・114)、折縁皿(113)がある。全て貼り付け高台で、輪高台(108・110)、三角高台(109・112~114)、稜が不鮮明な三日月高台(111)がみられる。ナデ調整で仕上げているもの(112・113)を除いて、高台内には回転糸切り痕が残る。施釉は110を除いて、ハケ塗りとみられる。小壺(115)は底部外面のみが露胎で、糸切り痕が明瞭に残る。

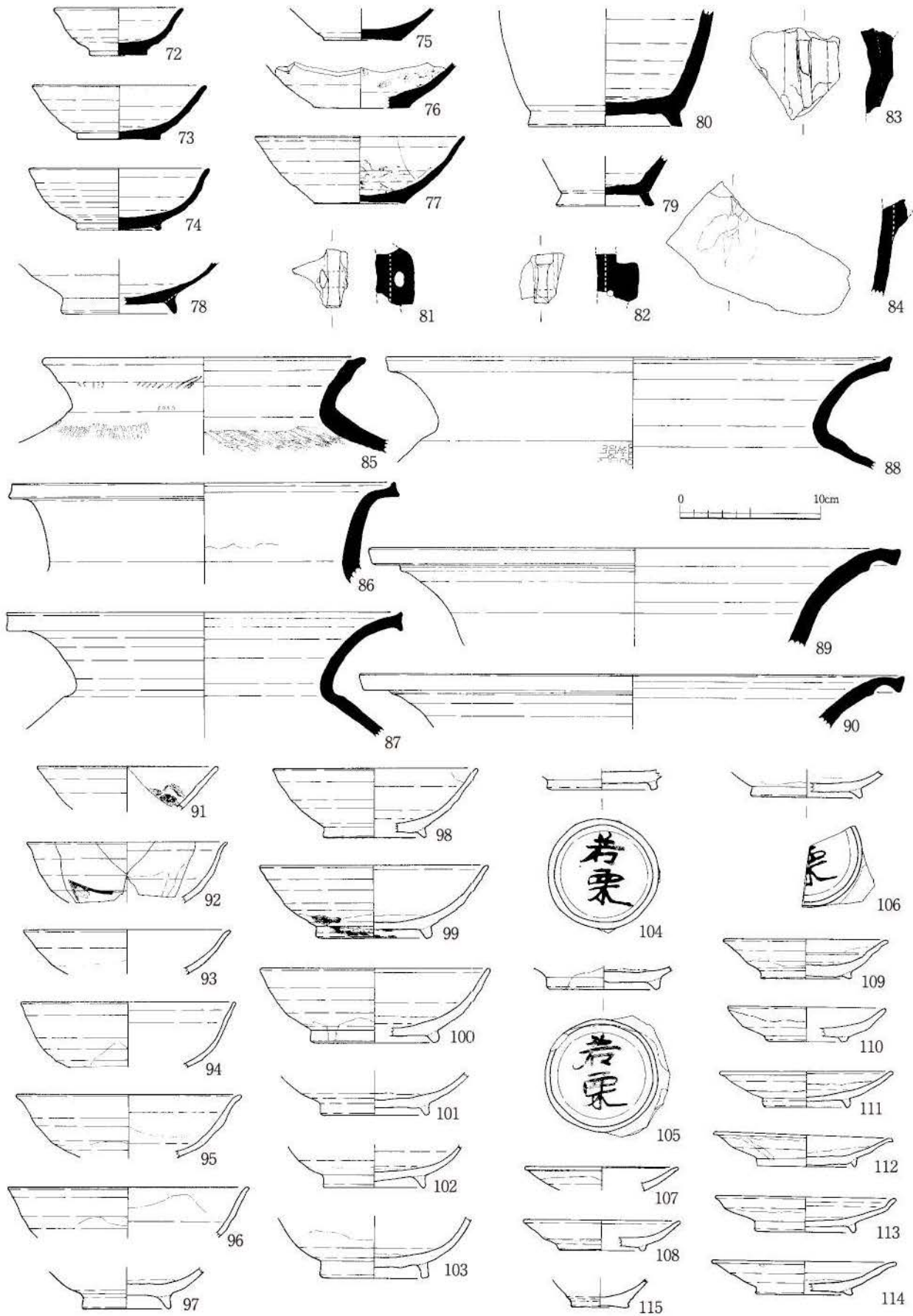
緑釉陶器は椀・皿・壺があり、10世紀前半に属するものが主体である。椀皿類の高台は全て貼り付け高台であり、輪高台(122・123・126・129)、有段輪高台(120・121・128・130)、三角高台(125)がみられる。焼成と釉調から、硬質の焼成で釉が濃緑色を呈するもの(117・120・121・124・131・133)、硬質の焼成で釉が薄緑色を呈するもの(118・119・123・125・126・130・132)、軟質の焼成で釉が濃緑色を呈するもの(116・122・127・128)、軟質の焼成で釉が薄緑色を呈するもの(129)にわけられる。底部外面に施釉しないもの(120・123)は少なく、全面施釉するもの(121・122・124・126・128・130・131)が多い。125・129は器面が荒れているため、釉の有無を確認できない。軟質の焼成で、内面にトチンの目跡が確認できるもの(122・128)については、近江産の可能性が高いと考えられる。椀は、底部内面に凹線による圏線がめぐるもの(120~123・128)、不鮮明な圏線が認められるもの(124・126)、圏線がみられないもの(125・129)がある。器形は口縁端部付近で外反するもの(116~119・121・122)が多く、口縁部が丸みを帯びてひらくもの(120)は少ない。ほかに、口縁端部に押圧による縦位の輪花を施す輪花椀(127)もみられる。皿は3点を図示する。ほぼ直線的にひらく器形を呈するもの(130)、口縁端部付近で外反する器形を呈するもの(131)、体部中位で屈曲して稜をもつ稜皿(132)がある。130は、底部内面に凹線による圏線がめぐる。口縁部の残りが悪いため判然としないが、内屈していつているようにもみえ、耳皿の可能性も考えられる。壺は長頸壺1点(133)のみ確認している。



第47図 4区第1面遺構外出土遺物実測図1(縮尺1/4)



第48図 4区第1面遺構外出土遺物実測図2(縮尺1/4) 漆



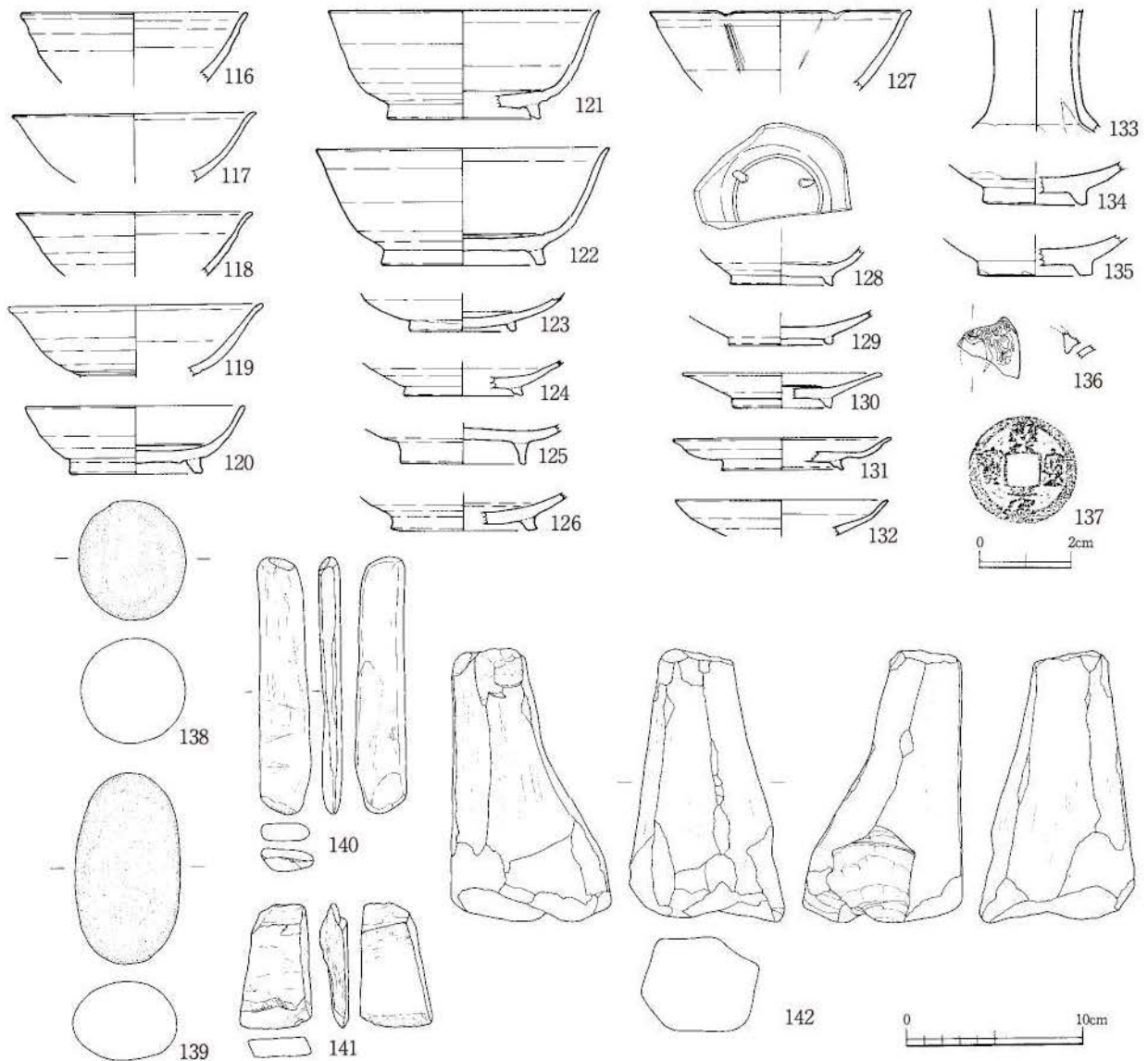
第49図 4区第1面遺構外出土遺物実測図3(縮尺1/4)

輸入磁器は白磁と青白磁があり、11世紀後半から12世紀後半の時期のものと考えられる。白磁(134・135)は、それぞれ白磁碗Ⅲ類⁽²⁾とⅡ類⁽²⁾の底部で、高台外面を直に、内面を斜めに削り出す。青白磁水柱(136)の体部には型押しによる精緻な浮き出しがみられる。

土錘は土師質の管状土錘が大半だが、球状土錘(56)や須恵質の管状土錘(59・63)もある。管状土錘は、幅0.5cm前後のもの(57・58)、幅2.5cm前後のもの(59~68)、幅4.5cm前後のもの(69~71)にわけられる。

石器・石製品は磨石・磨製石斧・砥石を図示した。磨石は球形のもの(138)と、楕円形のもの(139)がある。前者は1面のみを使用痕跡が認められる。後者はやや大型品で、片面の広い範囲に磨滅が認められる。磨製石斧は棒状を呈するもの(140)と不定形のもの(141)がある。前者は、全面に研磨が施される。扁平な自然礫の形状を生かし、刃部を研磨により簡単に付けたに過ぎない。実用品ではない可能性もある。後者は、刃部を中心に整形加工している。素材剥片の一部を研磨整形しただけの簡素な石斧で、自然剥離面を多く残すが、右側面は研磨により丁寧に整形されている。砥石(142)は大型の砂岩製で、長軸方向で5面が使用されている。全体によく使い込まれており、片端部に向かって端面が縮小している。

銭貨(137)は北宋銭の熙寧元寶である。



第50図 4区第1面遺構外出土遺物実測図4・拓影(116~136・138~142:縮尺1/4, 137:縮尺2/3)

第5節 4区(第2面)

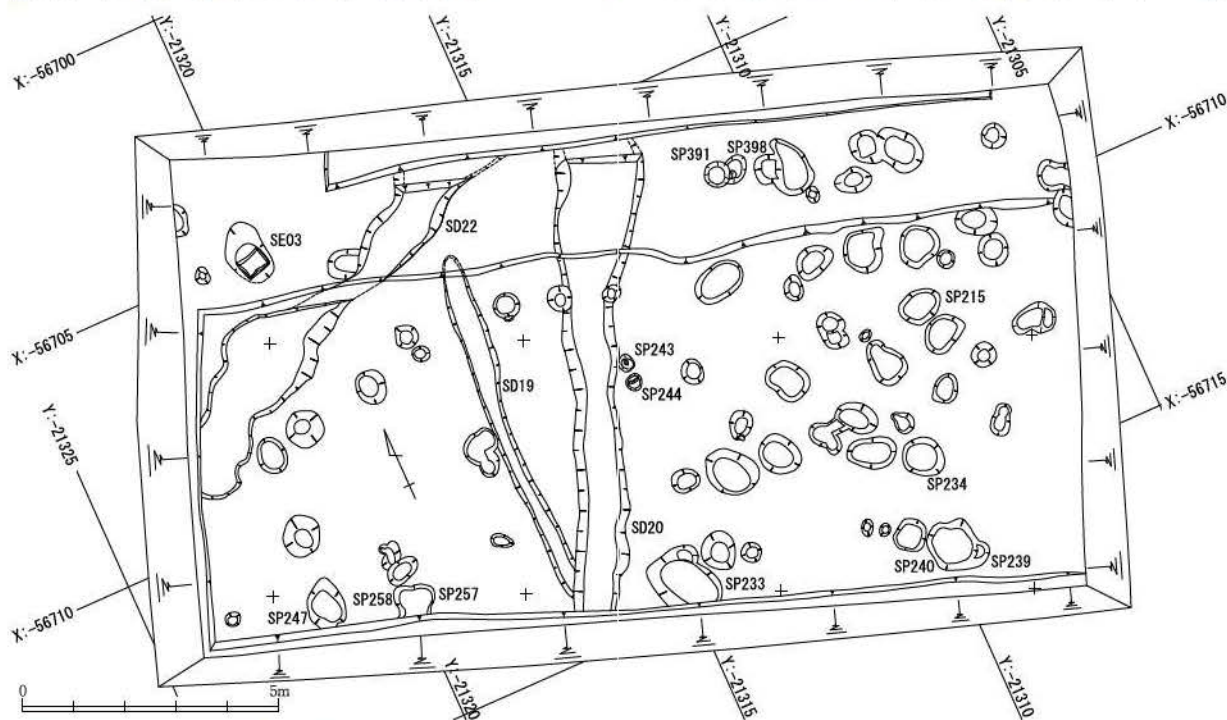
8層上面を第2面として記述する。また併せて、当区の北側で行った立会調査の成果も報告する。

遺構は井戸1基、柱穴72基、溝3条を検出した。5区の状況や、4区の10m西側で行った発掘調査(県道小浜インター線関係)の結果も踏まえて考えれば、古墳時代後期以前の集落の一部と考えられる。

1 井戸

SE03(第52~54図・第17・20・21表) 立会調査区の北西隅に位置する。掘形は南北方向に長軸をもつ楕円形を呈し、長軸1.02m、短軸0.63m、深さ0.65mを測る。この掘形の南側に寄せて、井戸枠をその底面から0.17m打ち込んでいる。井戸枠は4枚の板を四角く組む縦板組構造である。東西辺の縦板の幅が0.34~0.35m、南北辺の縦板の幅が0.37mであり、平面形は南北に長い長方形を呈する。東西の縦板の両端には決りが施されており、そこに南北の縦板をはめ込むようにして4隅をぴたりと組み合わせている。縦板下方の両端には穿孔があり、遺存していなかったが有機質の紐状のものを穿孔に通して4隅を緊縛していたと想定される。

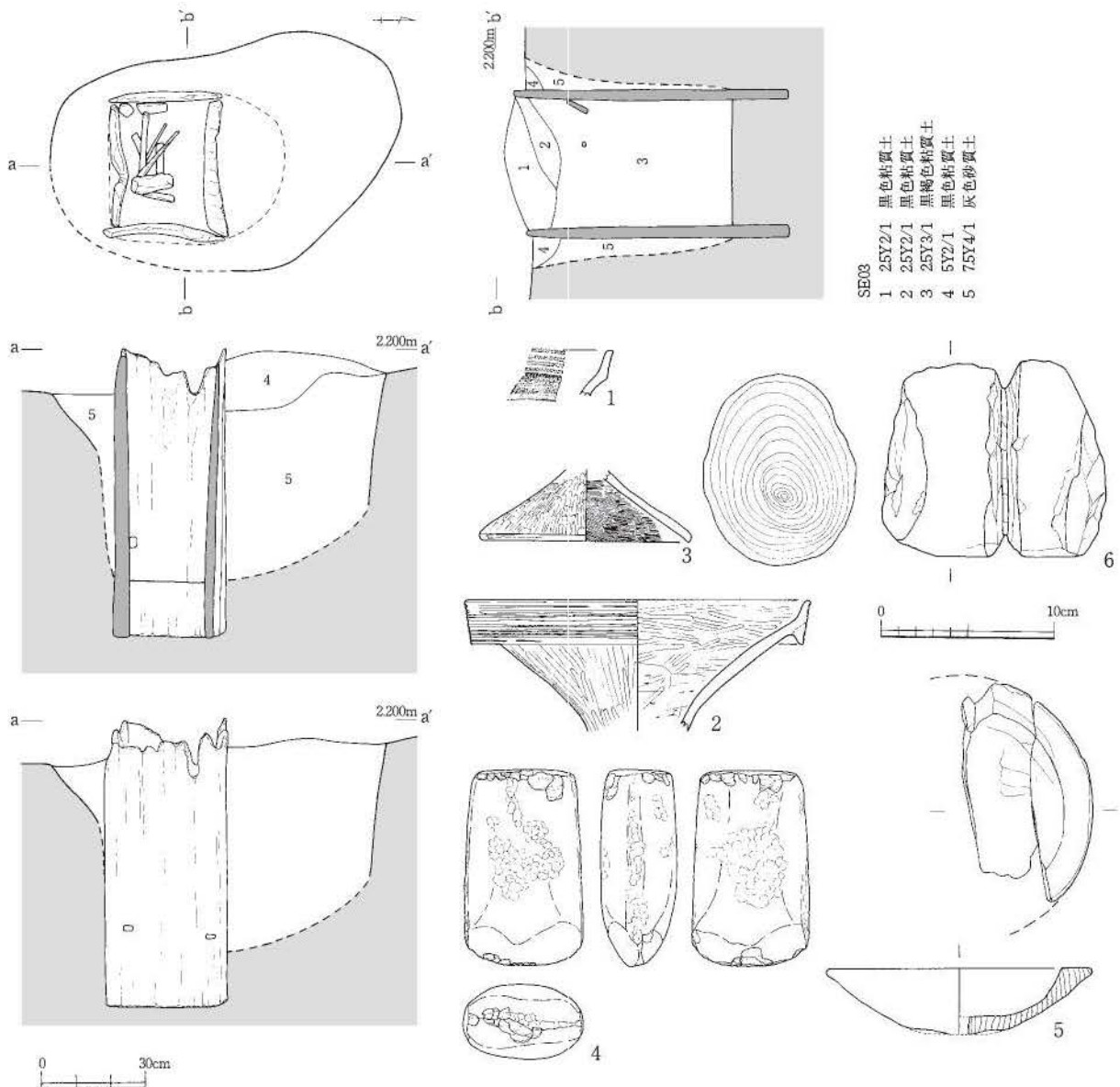
井戸枠内は細長い板材や枝など多量の加工木や自然木を含む土で一度に埋められており、その下方で器台(2)、木錘(6)、太型蛤刃石斧(4)などが出土している。図示した壺(1)や脚部(3)は小片で、器



第51図 4区第2面遺構配置図(縮尺1/150)

第14表 4区第2面主要遺構一覧表

遺構名	グリッド	種別	形状	規模(m)	出土遺物	備考	挿図No.
SP215	D20	柱穴	平面形:楕円形 断面形:浅皿状	長軸0.83 短軸0.66 深さ0.17	弥生土器・土師器(古墳前期)		第54・56図
SP233	C21・C22	柱穴	平面形:楕円形 断面形:浅皿状	長軸1.40 短軸0.99 深さ0.15	弥生土器・土師器(平安)		第54・56図
SP234	D21	柱穴	平面形:楕円形 断面形:角が緩やかな逆台形	長軸0.84 短軸0.79 深さ0.26	竈形土製品(古墳後期)		第54・56図
SP240	D21	柱穴	平面形:隅丸方形 断面形:半円形	長軸0.64 短軸0.59 深さ0.21	須恵器(平安)		第54・56図
SP244	C21	柱穴	平面形:円形 断面形:角が緩やかな逆台形	直径0.30 深さ0.17	柱根		第54・56図
SP247	B22	柱穴	平面形:楕円形 断面形:角が緩やかな逆台形	長軸1.00 短軸0.73 深さ0.28	弥生土器		第54・56図
SP398	C20	柱穴	平面形:楕円形 断面形:浅皿状	長軸0.62 短軸0.43 深さ0.08	柱根	SP391を切る	第54・56図
SD19	B20~C21	溝	断面形:U字状	幅0.36~0.57 深さ0.10~0.26	土師器(古墳前期・平安)・須恵器(平安)	流水方向:南→北	第54・56図
SD20	C20~C22	溝	断面形:U字状	幅0.73~1.70 深さ0.09~0.32	弥生土器・土師器(平安)・須恵器(平安)・灰釉陶器(平安)	流水方向:南西→北東	第54・56図
SD22	A21~B20	溝	断面形:角が緩やかな逆台形	幅0.64~1.81 深さ0.06~0.16	弥生土器・土師器(平安)・木製品	流水方向:南→北	第54・56図



第52図 4区第2面SE03実測図(縮尺1/20) 第53図 4区第2面SE03出土遺物実測図1(縮尺1/4)

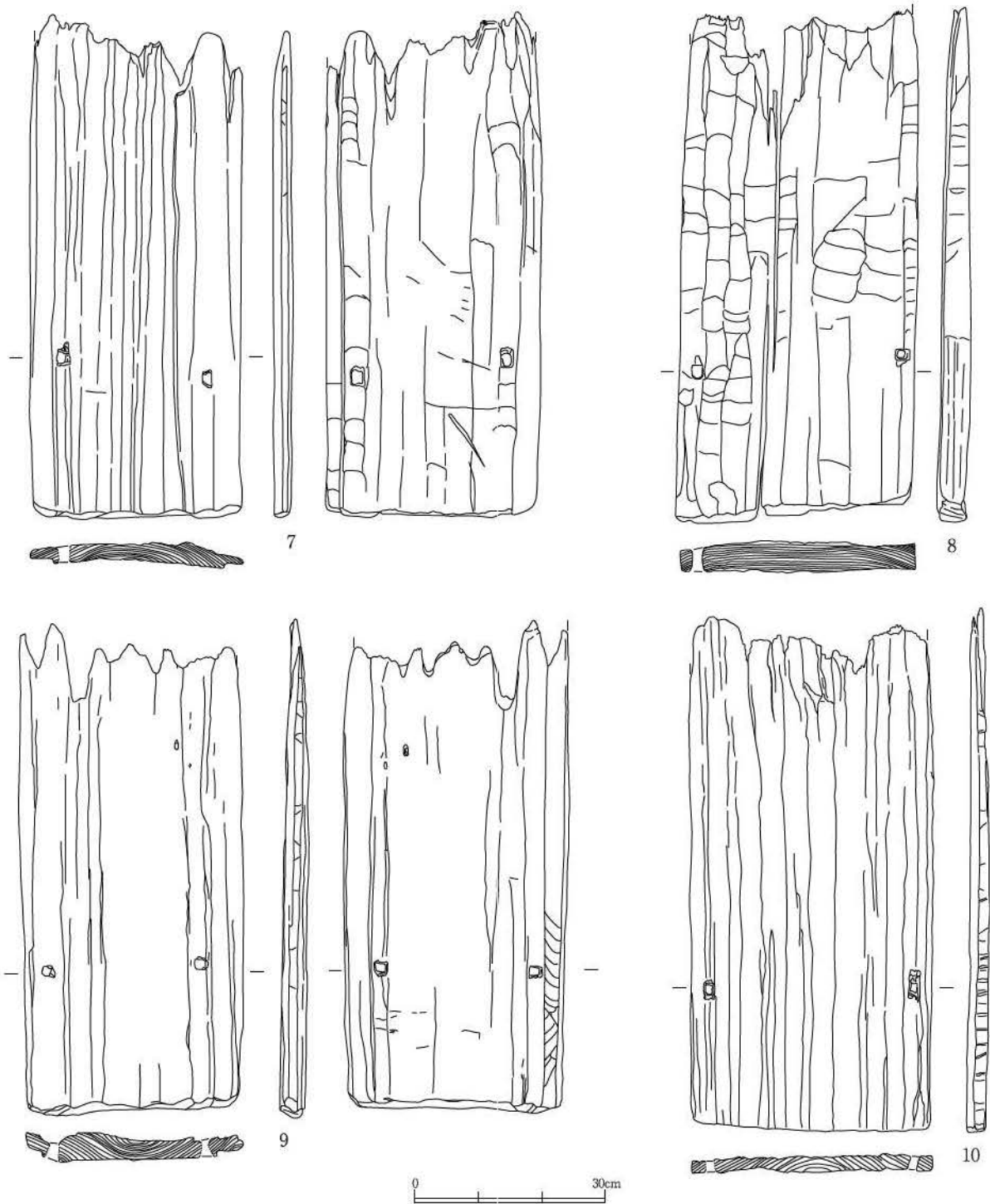
台も受部のみであるが、木錘と太型蛤刃石斧は完形である。ほかに梅と桃の種子各1点も出土している。

壺(1)は有段口縁をもち、器壁が非常に薄い。器台(2)は直立する有段口縁をもち、口縁部下端を垂下させる。脚部(3)はハの字状にひろく器形を呈し、口縁端部は狭小な面をもつ。太型蛤刃石斧(4)は砂岩製で、表面には完成後に付いたと考えられる敲打痕を多く残す。刃部も潰れており、刃の稜は不明瞭である。容器(5)は口縁端部が肥厚し水平になる。底部は欠損し不明であるが、高坏の可能性もある。木錘(6)は両端を荒く加工し、中央部に浅くV字状の溝が1周する芯持の丸太材である。井戸枠の縦板(7~10)は加工の幅が約2cmと、SE01の井戸枠の加工幅よりも狭い。また、SE01の縦板の接合面が全て斜めに切断されるのに対し、SE03では2枚の板の両端部のみが切り欠かれるという接合面の違いがある。

出土遺物や縦板組み井戸の類例などから判断すれば、弥生時代後期後半に属する遺構と考えられる。

2 遺構出土遺物

弥生時代後期後半から古墳時代前期にかけての土器、古墳時代後期の土師器、平安時代の土師器・灰



第54図 4区第2面SE03出土遺物実測図2(縮尺1/10)

釉陶器、柱根・木製品を図示する(第56図、第17・21表)。

弥生時代後期後半から古墳時代前期にかけての土器には、甕(1~3・12)、壺(4・10)、高坏(5・14)、脚部(8)がある。甕(12)の内面には円形の押圧2点がみられる。竈形土製品(6)は付け底部分の基部と考えられる。平安時代の土師器の甕(11)の胎土には雲母が多く含まれており、旧三方町方面からの搬入品の可能性がある。羽釜(15)は鐙が断面三角形を呈し、口縁部が直立する。灰釉陶器の椀(13)は、口縁端部付近でわずかに外反する器形を呈する。羽釜と灰釉陶器は10世紀に属すると考えられる。

柱(7)は割材で、柱(9)は芯持材である。加工木(16)は断面楕円形で一端を7cm程尖らせ棒状を呈す。

3 遺構外出土遺物

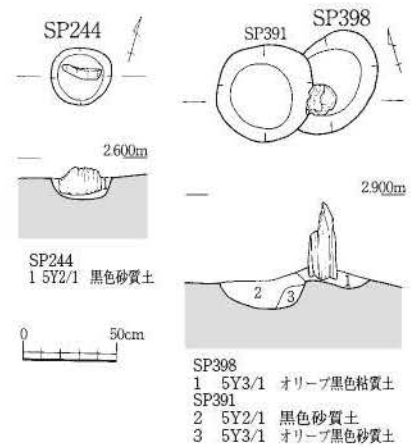
弥生時代後期後半から古墳時代前期にかけての土器が主で、古墳時代後期の土師器・須恵器、平安時代の土師器・灰釉陶器、土錘、石器なども出土している(第57図、第17・18・20表)。

弥生時代後期後半から古墳時代前期にかけての土器には、甕(1)、壺(3~7)、高坏(9)、器台(10・11)、鉢(15)、脚部(12・13)、脚台(14)、胴部(8)、底部(2)がある。

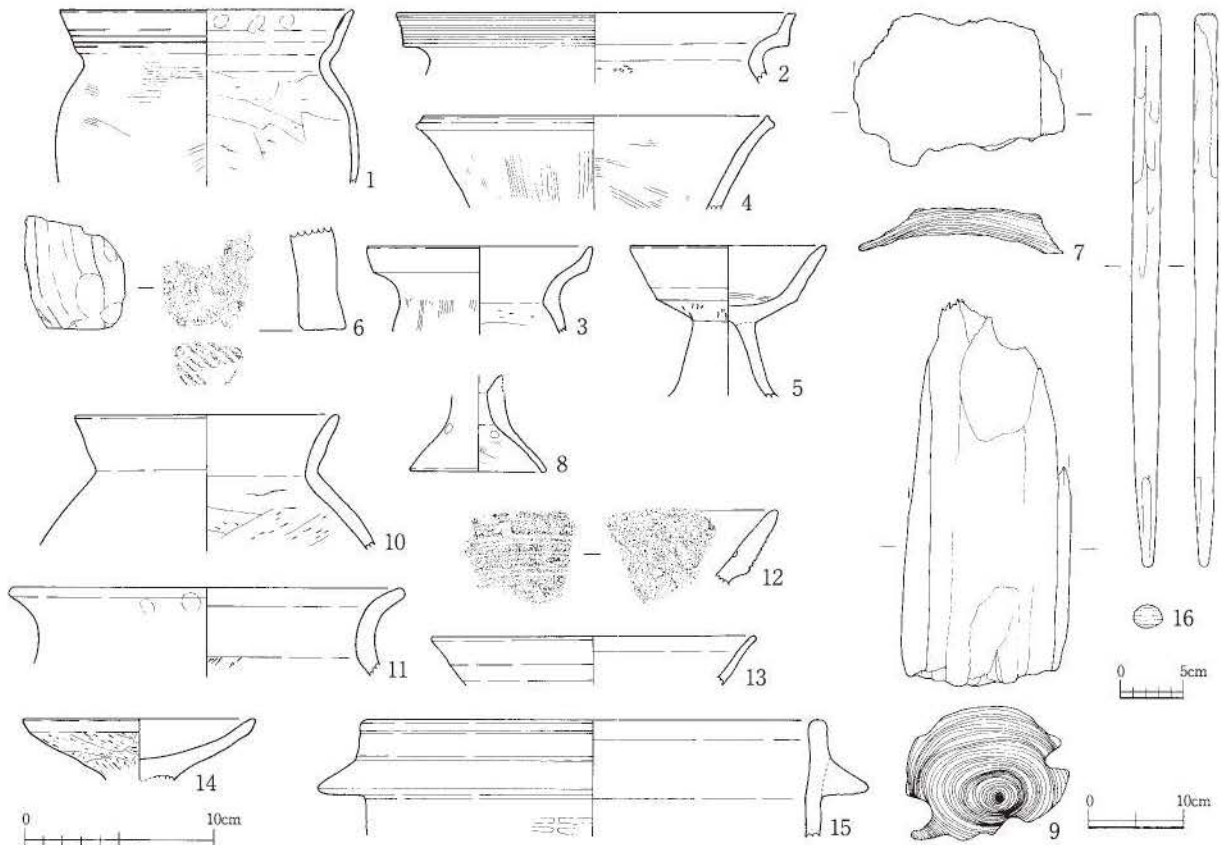
古墳時代後期の土師器と考えられるのは、甕(16~18)と竈形土製品(19~21)である。甕は、くの字状口縁を呈し、口縁端部を丸くおさめるもの(16)と、口縁端部を外反させるもの(17・18)がある。竈形土製品は底(19)と基部(20・21)がある。基部は端部が内面に肥厚するもの(20)と内外面に肥厚するもの(21)にわけられ、後者の底面には棒状のものを並べた上で製作した結果ついたと考えられる圧痕がみられる。須恵器は甗(23) 1点を図示する。沈線で区画したなかを波状文で飾り、つぶれた球形を呈する。TK10からTK43型式期に相当し、6世紀後半の時期のものと考えられる。

平安時代の土師器は、椀(24・25)と皿(26)がある。いずれも底部外面に回転糸切り痕が残り、平高台様を呈するもの(25)もみられる。灰釉陶器の椀(27)は浸け掛けにより施釉する。

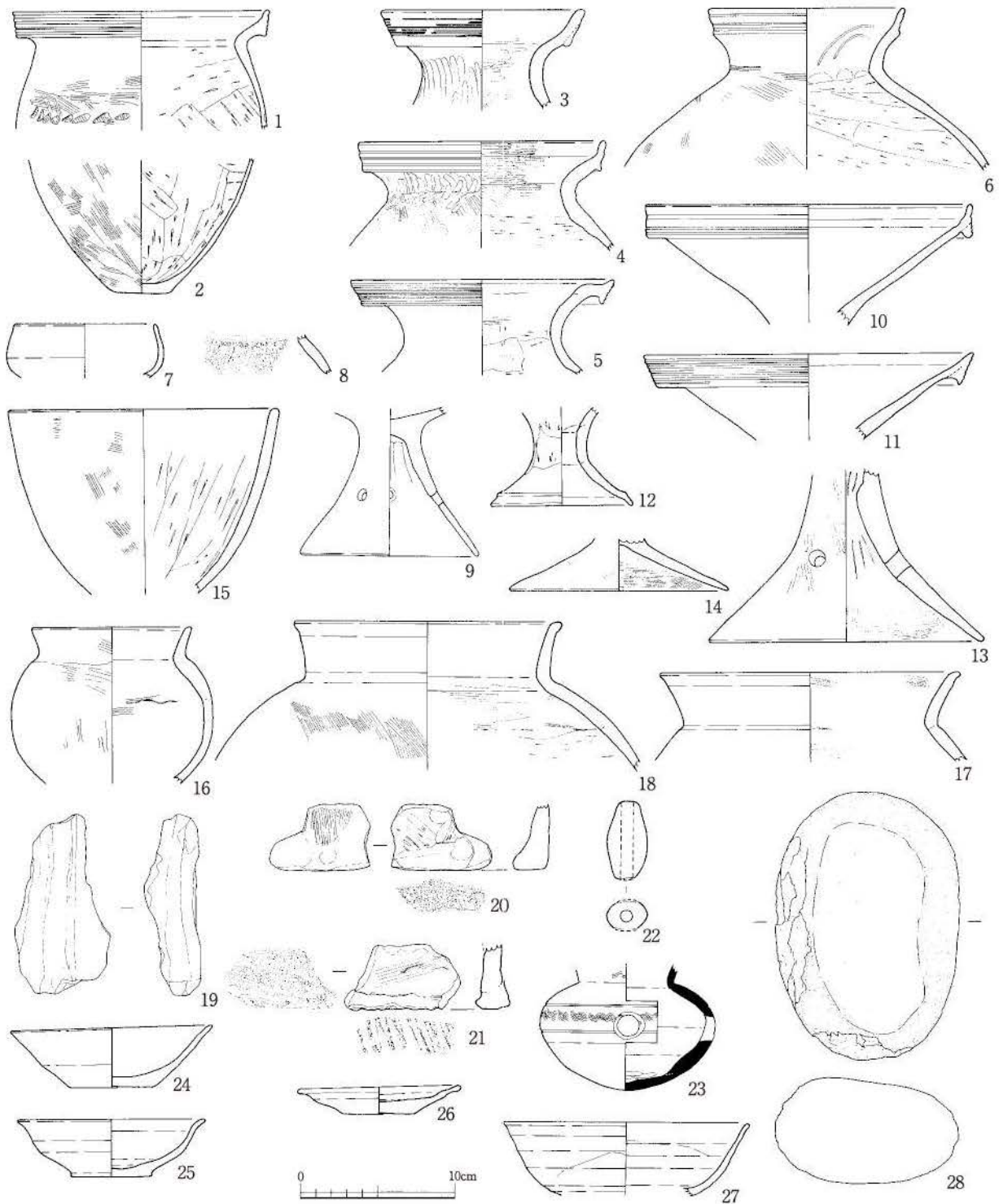
小型の石皿(28)は、使用された面のみがややくぼむ。使用痕跡は明確ではないが、長軸方向に僅かに擦痕を残す。側面部の一部は剥落しており、敲き石として利用された可能性もある。



第55図 4区第2面柱穴実測図(縮尺1/40)



第56図 4区第2面遺構出土遺物実測図(1~6・8・10~15:縮尺1/4, 7・9:縮尺1/8, 16:縮尺1/6)
1:SP215, 2~5:SP233, 6:SP234, 7:SP244, 8:SP247, 9:SP391, 10~11:SD19, 12~13:SD20, 14~16:SD22



第57図 4区第2面遺構外出土遺物実測図(縮尺1/4)

第6節 5区

4区と同様に遺構面が2面ある可能性があったため7層上面で精査を行ったが、遺構は確認できなかった。8層上面では、掘立柱建物1棟、井戸1基、柱穴136基、土坑3基、溝6条を検出している。古墳時代後期に属するものが主体で、当該期の遺跡の中心部にあたると考えられる。

1 掘立柱建物

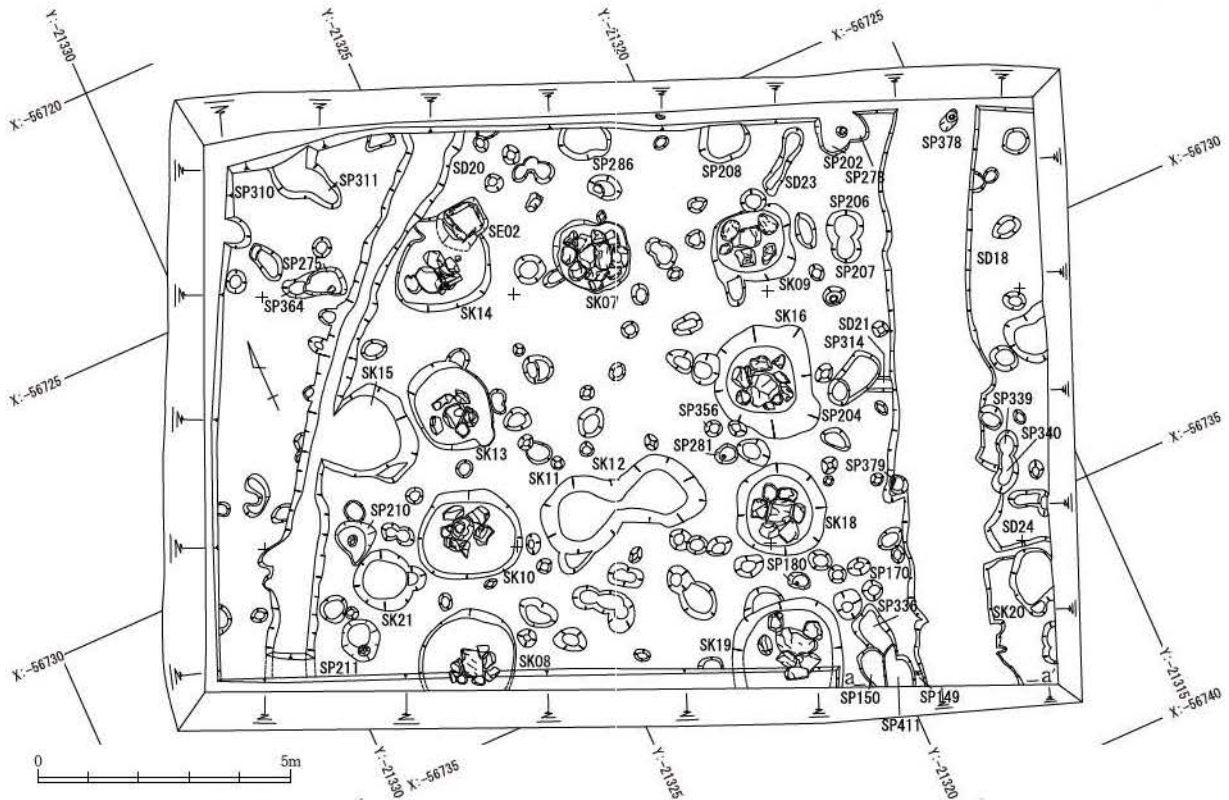
SB01(第59・60図、第17・21表) B24からD26グリッドにかけて位置する。南辺が調査区外にのびる

ため確定はできないが、四面庇付建物である可能性が高いと考えられる。身舎は桁行3間(7.60~8.00m)以上、梁行2間(6.00~6.40m)で、桁行方向はN19°Wである。柱間寸法は、桁行が2.30~3.00m、梁行が3.00~3.30mを測る。庇の柱間寸法は、桁行が1.92~2.88m、梁行が2.16~3.20mを測る。

身舎の柱穴は円形または隅丸方形を呈し、長軸1.50~2.18m、短軸1.36~1.80m、深さ0.28~0.46mを測る。掘削の際に出た土を0.10m程度入れて底面を整えた後、中央付近に直径または一辺が0.14~0.46mを測る円礫または角礫を置き、その周りを囲むように直径または一辺が0.40~0.82mを測る円礫または角礫6~10石を配置している。柱を設置したと推測される中央の石が最も大きく、その上面の海拔高は2.30~2.50mではほぼ一定している。SK13では、直径0.37mを測る柱痕を確認している。

庇の柱穴は円形または楕円形を呈し、長軸0.74~1.08m、短軸0.50~0.72m、深さ0.14~0.26mを測る。このうち、SP210・211・275・278の4基にはミカン割材の柱根が遺存していた。年輪年代測定で、22が年輪年代510AD、24が年輪年代525AD、25が年輪年代395ADとの鑑定結果を得ている⁽¹⁾。

身舎や庇の柱穴からは、弥生時代後期後半から古墳時代前期にかけての土器と古墳時代後期の土師



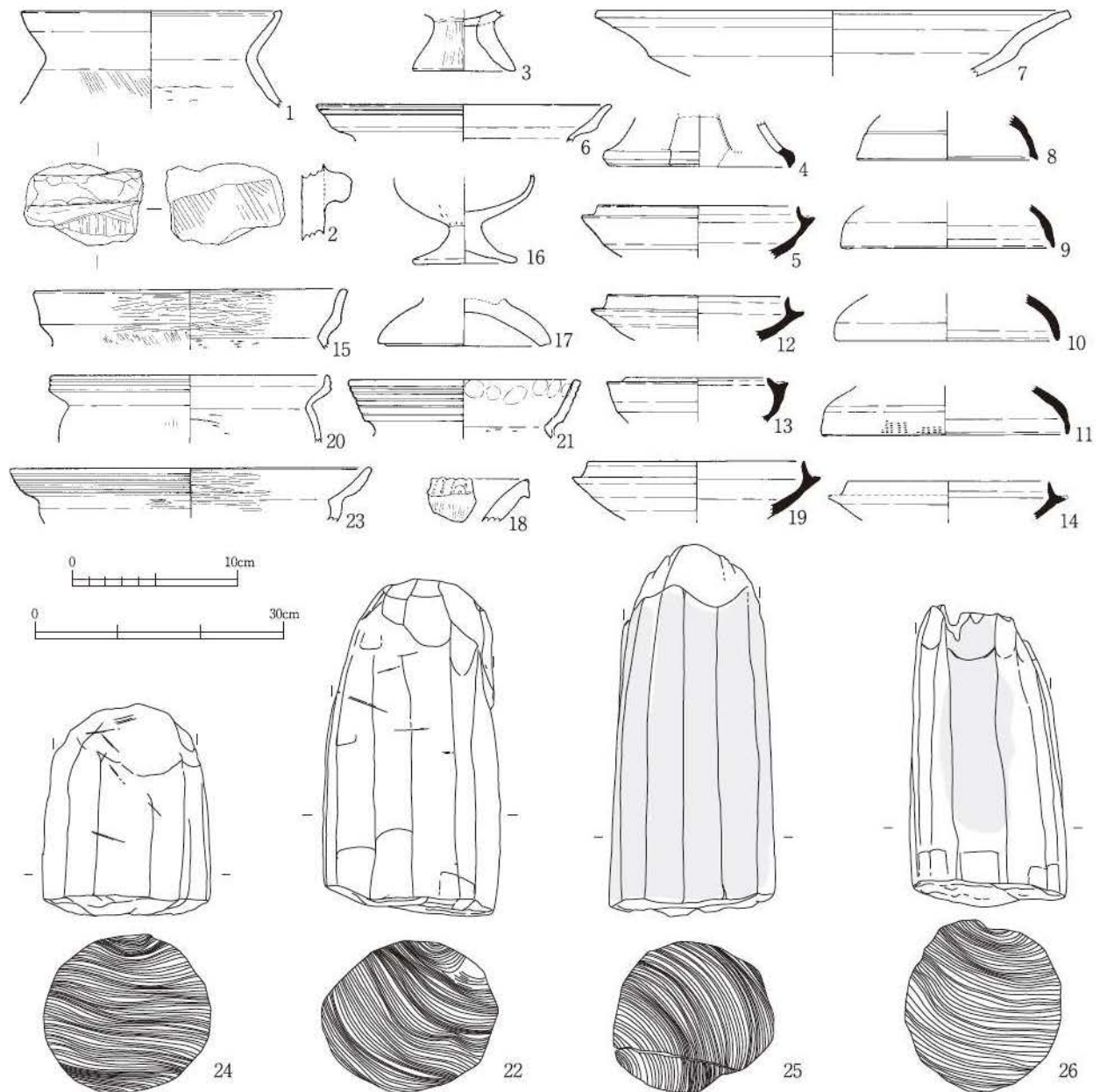
第58図 5区遺構配置図(縮尺1/150)

第15表 5区主要遺構一覧表

遺構名	グリッド	種別	形状	規模(m)	出土遺物	備考	挿図No.
SK20	D26・E26	土坑	平面形:楕円形 断面形:角が緩やかな逆台形	長軸1.36 短軸0.85 深さ0.28	須恵器(古墳後期)	SD24に切られる	第58・64図
SK21	B26	土坑	平面形:円形 断面形:角が緩やかな逆台形	長軸 短軸 深さ	無	SP299を切る	第58図
SP180	D26	柱穴	平面形:楕円形 断面形:半円形	長軸0.45 短軸0.32 深さ0.23	柱根		第58・63・64図
SP281	C25	柱穴	平面形:楕円形 断面形:角が緩やかな逆台形	長軸0.48 短軸0.37 深さ0.20	柱根		第58・63・64図
SP339	D25	柱穴	平面形:楕円形 断面形:半円形	長軸0.51 短軸0.43 深さ0.23	土師器(古墳前期)		第58・64図
SP356	C25	柱穴	平面形:円形 断面形:U字状	直径0.33 深さ0.16	弥生土器		第54・56図
SP378	D24	柱穴	平面形:楕円形 断面形:U字状	長軸0.49 短軸0.27 深さ0.50	柱根	SD18との関係不明	第58・63・64図
SP379	D25	柱穴	平面形:楕円形 断面形:U字状	長軸0.41 短軸0.35 深さ0.27	柱根	SD18との関係不明	第58・63・64図
SD20	B24~B26	溝	断面形:U字状	幅0.73~1.70 深さ0.09~0.32	弥生土器・須恵器(古墳後期)	流水方向:南西→北東 4区から続く	第58・66図
SD21	D25	溝	断面形:	幅0.32 深さ0.09	無	流水方向:南東→北	第58図
SD23	D24	溝	断面形:角が緩やかな逆台形	幅0.27~0.42 深さ0.18	無	流水方向:南西→北	第58・66図
SD24	D25~E26	溝	断面形:U字状	幅0.26~0.40 深さ0.13~0.21	弥生土器	流水方向:南東→北	第58図

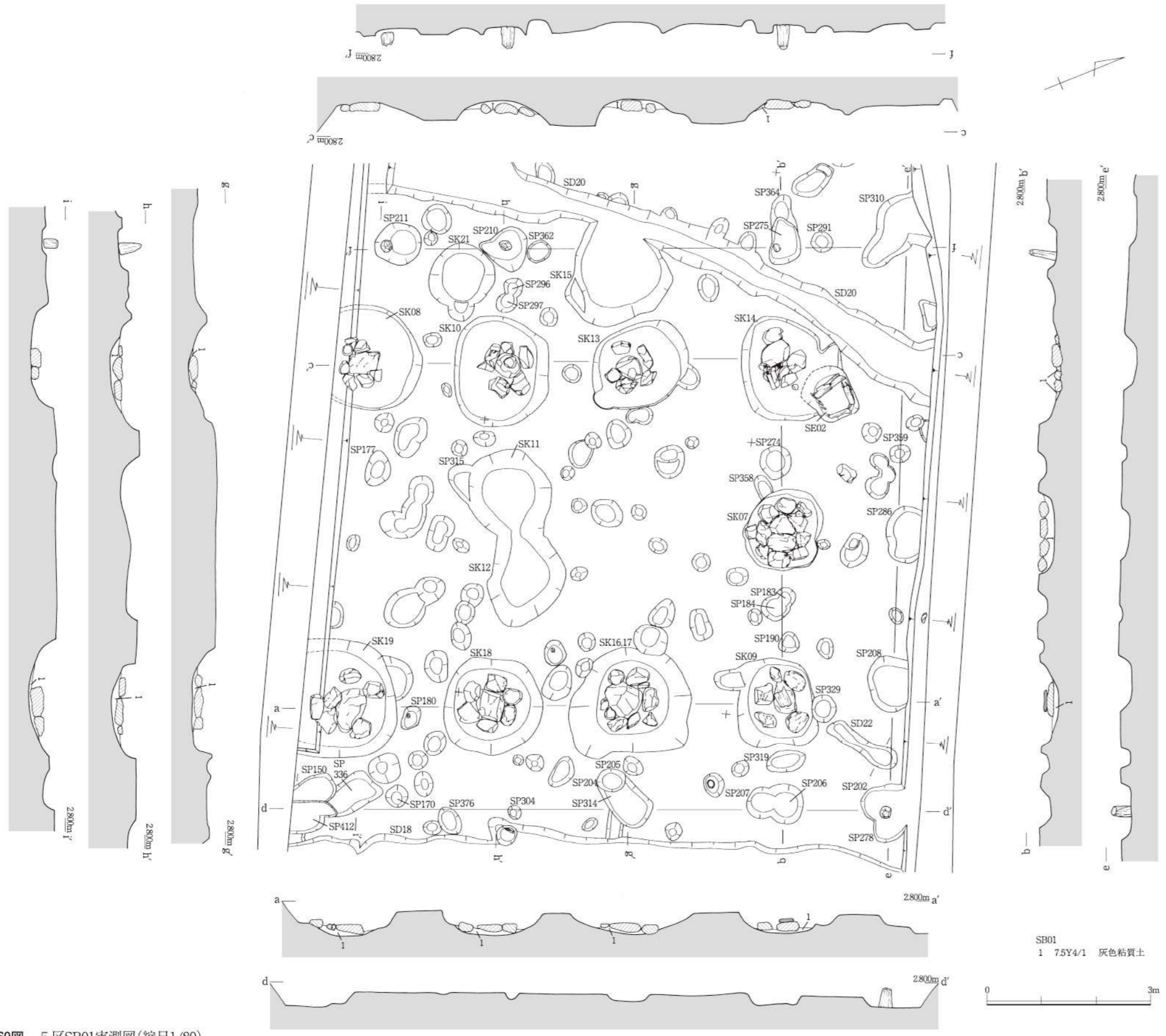
器・須恵器が出土しているが、全て小片である。弥生土器は甕(6・20)、壺(15・16・18・21)、高坏(7)、鉢(23)があり、後期後半を主体とする。布留系の甕(1)は古墳時代前期に比定される。古墳時代後期の須恵器には坏蓋(8~11)・坏H(5・12・14・19)・有蓋高坏(13)・高坏の脚部(4)がある。TK209型式期に相当するものが主体である。坏蓋は、外面に天井部と口縁部をわける沈線が認められるもの(8)、沈線が不鮮明なもの(11)、沈線が確認できないもの(9・10)がある。口縁端部は、内傾する凹面を形成するもの(8)、内面に微かな沈線がめぐるもの(9)、丸くおさめるもの(10・11)がある。坏Hは全て口縁端部が先細りとなる。このほか、柱を据えた石の下から出土した破片(2)は甕形土製品と考えられる。

底の柱根の年輪年代鑑定を依頼した光谷拓実氏は、「3本の年輪年代のなかでもっとも新しい年輪年代は、SP211の525年です。この年輪年代に削除されてしまった年輪数を加算すると、565~575年の年代が考えられます。これにさらに失われたであろう心材部の年輪を増すことになるから、伐採年は600年前後が妥当と思われる。」と述べられている⁽¹⁾。この結論は、柱穴出土須恵器の年代観とも符合してお



第59図 5区SB01柱穴出土遺物実測図(1~21・23:縮尺1/4, 22・24~26:縮尺1/8)

1~4:SK07, 5:SK09, 6:SK11, 7~13:SK14, 14:SK17, 15~17:SK15, 18・19:SP204, 20:SP206, 21:SP208
22:SP210, 23・24:SP211, 25:SP275, 26:SP278



第60图 5区SB01实测图(縮尺1/80)

り、SB01の時期は6世紀末から7世紀初頭と考えられる。

2 井戸

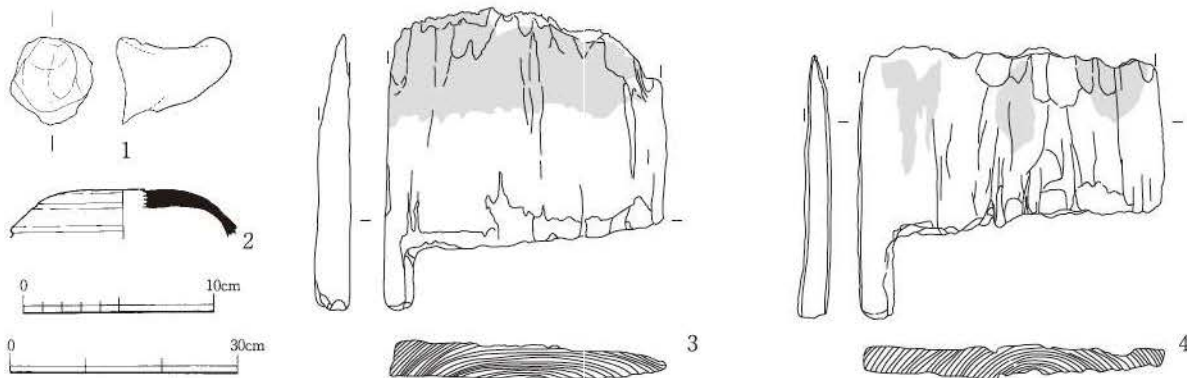
SE02(第61・62図、第17・21表) B24グリッドに位置し、掘立柱建物SB01の柱穴SK14を切って構築されている。掘形は東西に長軸をもち、長軸0.99m、短軸0.73~0.92m、深さ0.29mを測る隅丸長方形を呈する。掘形の北東に寄せて井戸枠を設置する。井戸枠は大きさも厚さも不均一な板材12枚を方形に打ち込む構造で、長軸0.70m、短軸0.61mを測る。枠板に用いられた板材は、長さ0.14~0.53m、幅0.04~0.40m、厚さ0.01~0.05mを測り、このうち2枚の下端は杭状に尖っていた。また、東側と北側の枠板として建築部材(扉または葺)2枚が転用されていた。

枠内からは弥生土器、土師器、古墳時代後期の須恵器が少量出土している。土師器の把手(1)は、鍋または甑に付属すると考えられる。須恵器の坏蓋(2)は天井部と口縁部をわける沈線が明瞭である。このほか、桃の種子が出土しているが、取り上げ時にバラバラに破損した。井戸枠(3・4)は扉もしくは葺板の転用で、断面楕円形の軸部がそれぞれ8cmと11.5cm遺存する。軸部側が厚く他方へ行くほど薄くなる。もう片方の軸や把手が不明のため扉か葺かは不明である。4は比較的芯に近い材を使用していると考えられる。

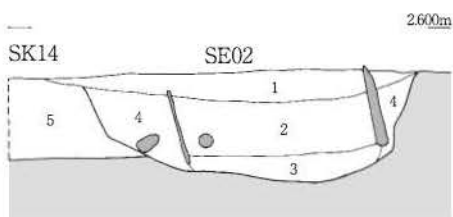
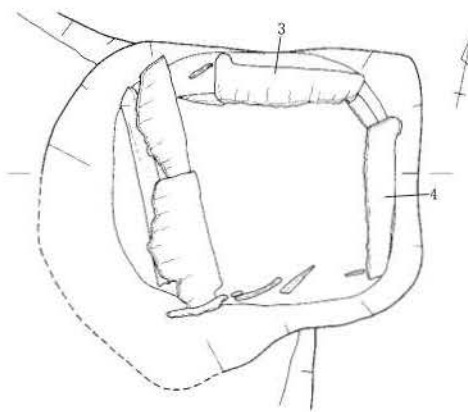
SE02はSB01の柱穴SK14を切って構築されており、SB01よりも新しいと考えられる。出土遺物はSB01で出土した須恵器とほぼ同時期とみられるが少量であり、SE02に確実に伴うとは判断しかねる。枠板に転用された板材がSB01で使用されたものと想定すれば、SB01廃絶後あまり間をおかずに作られたと考えられる。

3 遺構出土遺物

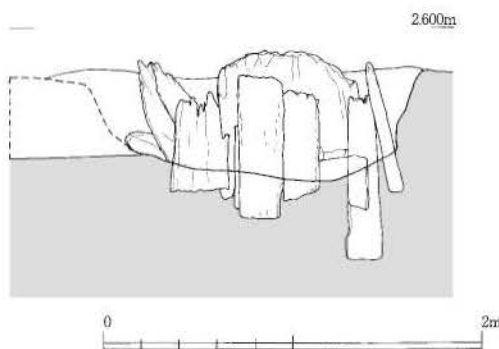
弥生土器、土師器、須恵器、柱根などが出土している(第64図、第17・21表)。



第62図 5区SE02出土遺物実測図(1・2:縮尺1/4, 3・4:縮尺1/10)



SE02	3 25Y3/1	黒褐色砂質土
1 7.5Y2/1	4 N3/1	暗灰色砂質土
2 N2/1	SK14	
	5 10YR4/1	灰褐色砂質土



第61図 5区SE02実測図(縮尺1/40)
図中の番号は第62図に対応

弥生土器は有段口縁の甕(5)で、後期末に属すると考えられる。土師器(4)は鉢もしくは高坏と考えられる。須恵器の坏H(1)はTK209型式期に相当する。柱(7)は割材で、柱(2・3・6)は芯持材である。

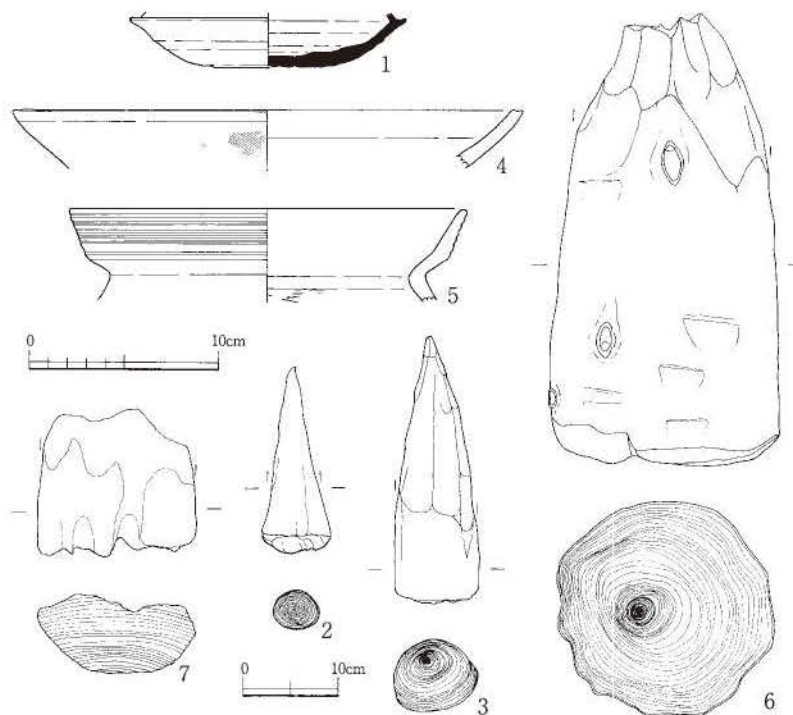
4 溝

SD18(第58・65・66図、第17表) D24からD26グリッドにかけて位置する。流水方向が南西から北東とみられる溝で、幅1.57~2.10m、深さ0.08~0.25mを測る。断面形は角が緩やかな逆台形を呈する。同一と考えられる溝が4区では確認できないため、北側は途中で屈曲しているか途切れていると予想される。SB01の東辺に平行する直線的な溝であることを重視すれば、区画溝の可能性が考えられる。

弥生土器、古墳時代前期の土師器、古墳時代後期の土師器・須恵器、平安時代の土師器が出土している。



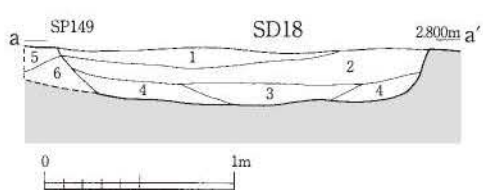
第63図 5区柱穴実測図(縮尺1/40)



第64図 5区土坑・柱穴出土遺物実測図

(1・4・5:縮尺1/4, 2・3・6・7:縮尺1/8)

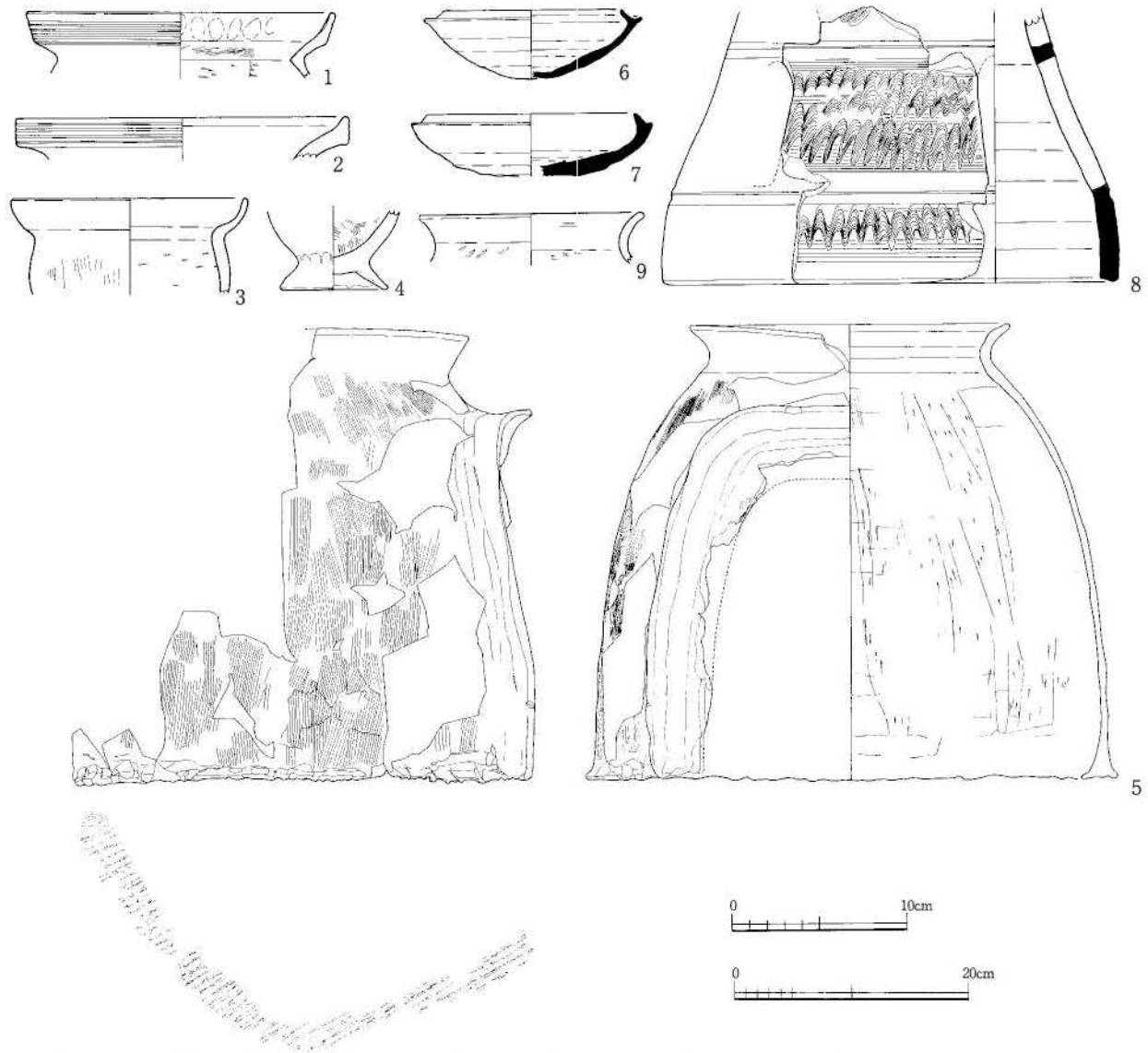
1:SK20・SK09, 2:SP180, 3:SP281, 4:SP339, 5:SP356, 6:SP378, 7:SP379



第65図 5区SD18土層図(縮尺1/40)

SD18
1 25Y3/2 黒褐色粘質土
2 5Y3/1 オリーブ黒色粘質土
3 5Y3/1 オリーブ黒色粘質土
4 5Y4/1 灰色粘質土
SP149
5 25Y4/1 黄灰色砂質土
6 5Y4/1 灰色砂質土

弥生土器には甕(1~3)と、壺または甕の底部(4)がある。古墳時代後期の須恵器は、TK209型式期に相当し、6世紀末から7世紀初頭の時期に比定される。坏H(6・7)は、口縁部が反り気味に内屈し、口縁端部は丸く仕上げる。器台の脚部(8)は内湾気味に脚端部に至る。外面はカキ目調整の後、沈線で区画したなかを波状文で飾る。上段に三角形、下段に砲弾形を呈すると推測される透かしを縦に直線的にあけていたとみられる。土師器では甕形土製品(5)を図示する。左半分が遺存し、出土した甕形土製品のなかで唯一器形のわかる資料である。大型で、くの字状口縁に、截頭円錐形の体部をもつ。基部は端部が内外面に肥厚して末広がりとなり、底面に圧痕がみられる。これは、棒状のものを並べた上で製作した結果と考えられる。底は付け底で、焚口は逆U字形を呈する。外面はハケ、内面はケズリで仕上げるが、内面には輪積み痕が明瞭に残る。前述した須恵器と同時期のものと考えられる。



第66図 5区SD18・SD20出土遺物実測図(1～4・6～9：縮尺1/4, 5：縮尺1/6)
1～8：SD18, 9：SD20

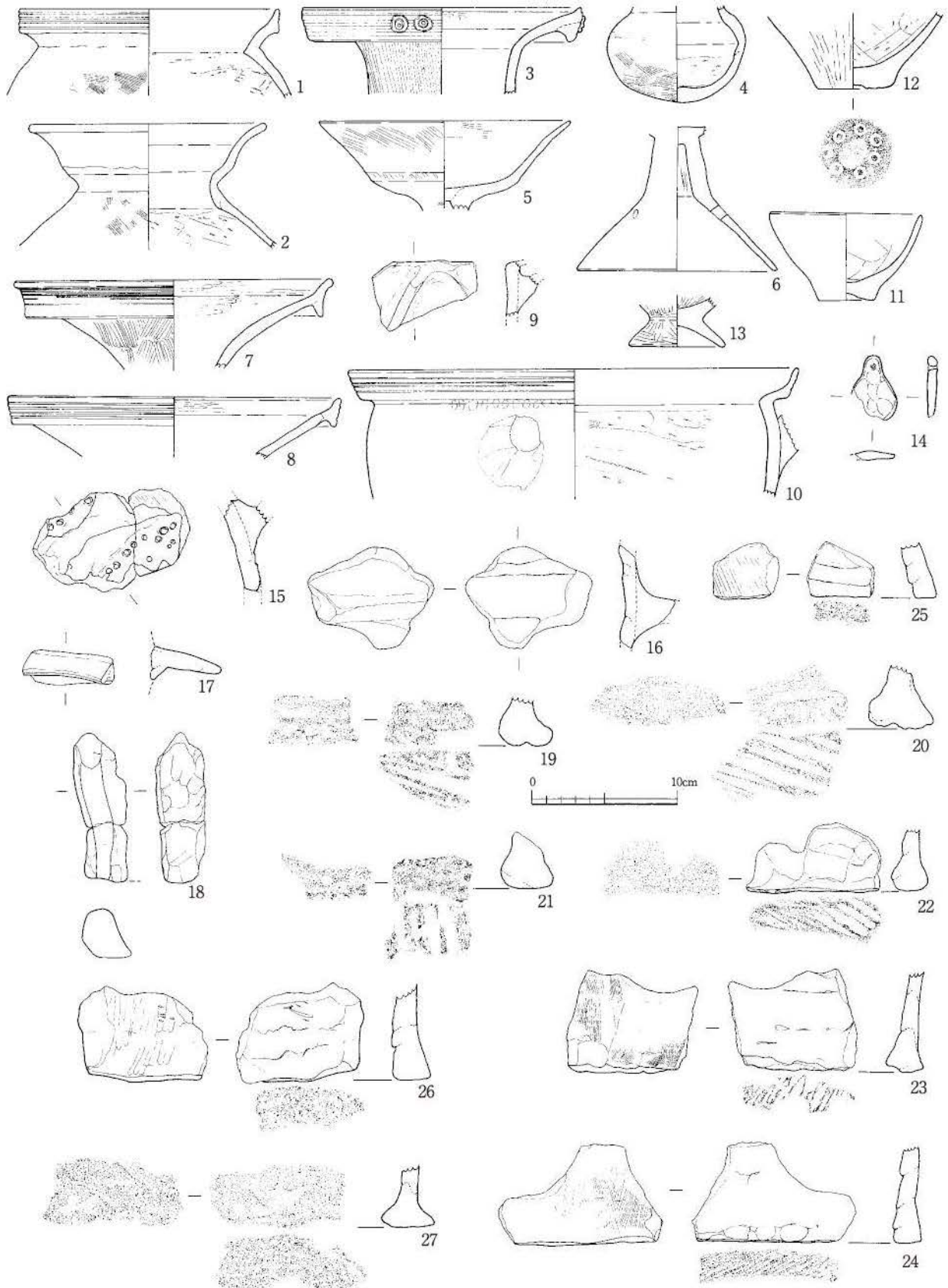
5 遺構外出土遺物

弥生時代後期後半から古墳時代前期の土器、古墳時代後期の土師器・須恵器、古代の土師器・須恵器・灰釉陶器・緑釉陶器・白磁のほか、瀬戸焼、土錘、瓦、石器、木製品、銭貨(寛永通寶)がある(第67～69図、第17～22表)。

弥生時代後期後半から古墳時代前期の土器は、甕(1)、壺(2～4)、高坏(5・6)、器台(7・8)、鉢(9～11)、底部(12)、脚台(13)、土製品(14)を図示する。底部(12)は、凹底の外面に竹管文を施す。

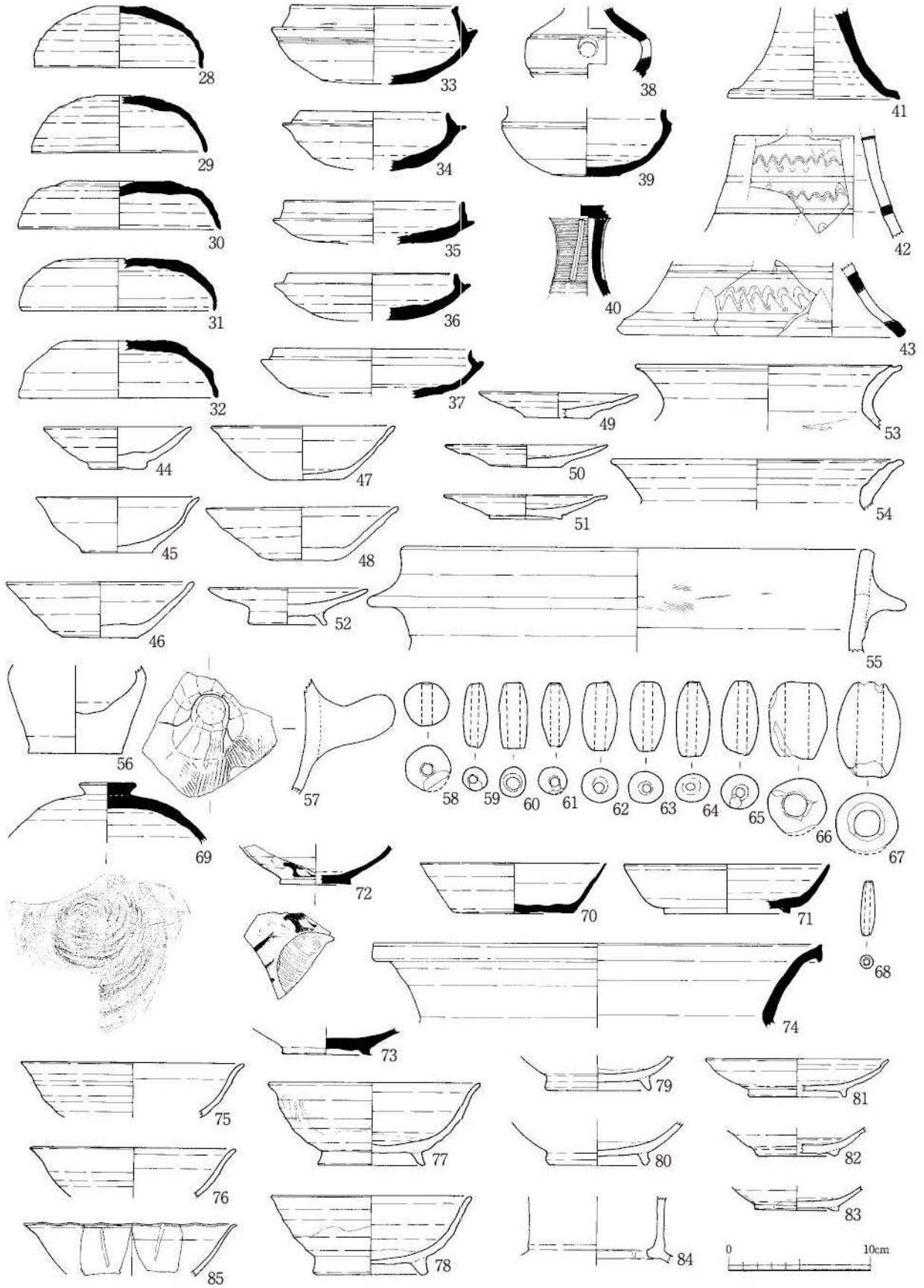
古墳時代後期の須恵器は坏蓋(28～32)、坏H(33～37)、甕(38)、鉢(39)、高坏(40)、脚部(41～43)があり、TK43型式期に相当する坏H(33)以外は6世紀末から7世紀初頭の時期のものが主体を占める。これと同時期と考えられるのが甕形土製品(15～27)である。底(15・16・17・18)は全て付け底で、底の周囲を刺突で飾るもの(15)もある。基部は端部が内外面に肥厚するもの(19～23・27)と、外面に肥厚するもの(24・26)、基部と体部の厚みが変わらないもの(25)がある。底面に製作時の圧痕が残るもの(19～24)が多い。

古代の遺物は10世紀代が主体と考えられるが、須恵器の蓋(69)は8世紀後半、坏A(70)と坏B(71)は9世紀中頃に比定される。土師器は、碗・皿・甕・壺・羽釜などがある。碗・皿は底部外面に回転糸切



第67図 5区遺構外出土遺物実測図1(縮尺1/4)

り痕が残るものが多い。甕(53・54)は口縁内面に回転ナデによる稜線が明瞭にみられるくの字状口縁、いわゆる段々口縁を呈する。把手(57)は甑に付く可能性が高い。須恵器は蓋・坏A・坏B・碗・甕があ



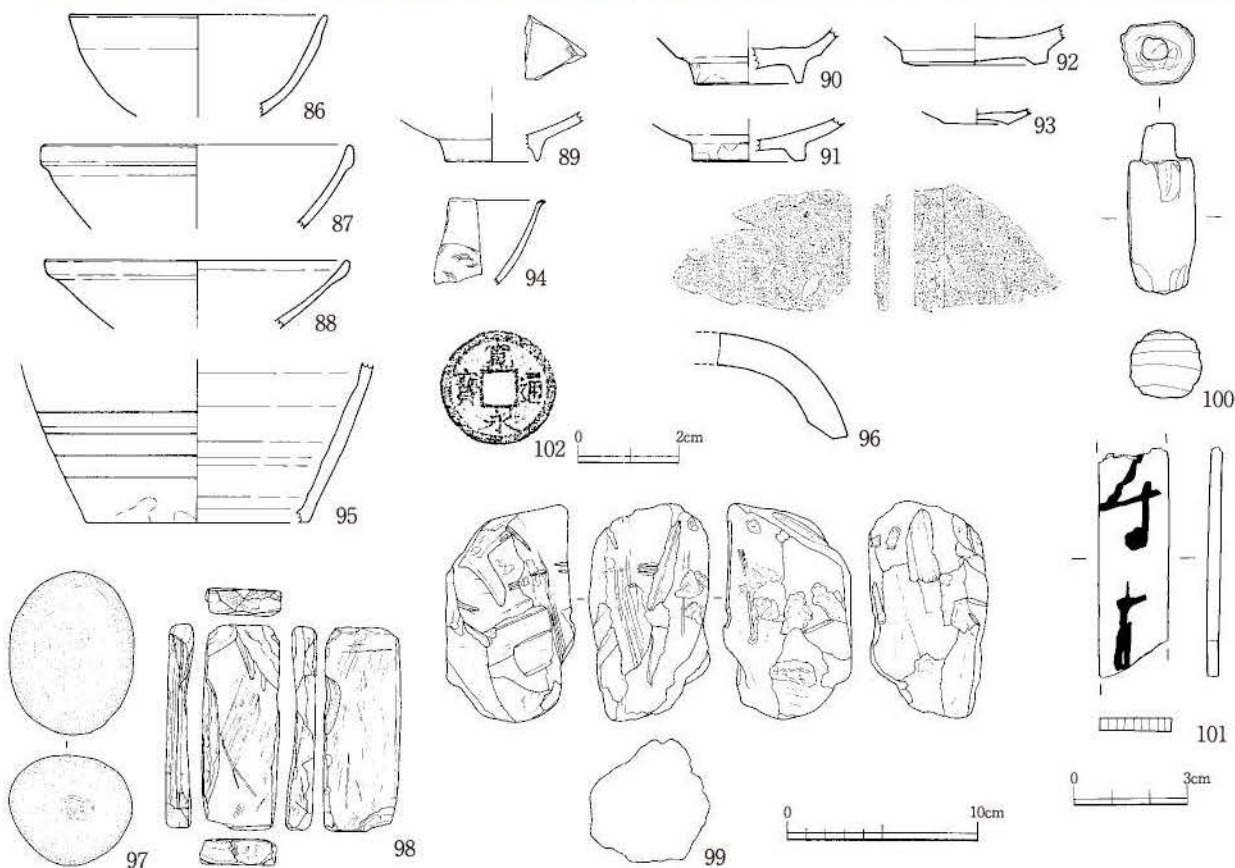
第68図 5区遺構外出土遺物実測図2(縮尺1/4)

る。蓋(69)は扁平な宝珠形つまみをもち、内面に同心円文当て具痕が確認できる。椀(72)は外面に墨が付着する。灰釉陶器は椀・皿・壺がある。椀・皿は全て貼り付け高台で、三角高台(77・79・81・83)と、稜が不鮮明な三日月高台(78・80・82)がある。高台内はナデ調整で仕上げているもの(77・78・81・83)を除いて、高台内に回転糸切り痕が残る。施釉はハケ塗り(78~80・81・82)と浸け掛け(77・83)がある。椀は口縁端部付近で外反する器形を呈する。皿は、折縁皿(81)と比べ、ほかの皿の高台が低く、粗雑な印象を受ける。壺(84)は2個体確認したうちの1点で、頸部内面に面をもつ。緑釉陶器は、口縁端部に押圧による縦位の輪花を施す輪花椀(85)のみ図示できた。硬質の焼成で、濃緑色の釉を施す。陶磁器には、11世紀後半から12世紀前半に比定される白磁と、12世紀末以降の所産と考えられる瀬戸焼がある。碗(86)は白磁碗V-1類⁽²⁾で、体部下位で丸味をもち、口縁端部を丸くおさめる。同一個体であると思われる90は、高く直立する細い高台をもち、見込みには沈線が巡る。87・88は、白磁碗IV類⁽²⁾である。口縁部を肥厚して玉縁状に仕上げる。89・94は、白磁碗V-4b類⁽²⁾の底部と口縁部であるが、口縁端部は水平に仕上げられ、ともに内面に櫛状工具により劃花文を描出する。91は、白磁碗II類⁽²⁾の底部である。92は、白磁碗IV類⁽²⁾の底部であるが、削り出しがわずかなために、高台は厚みをもつ。外面には工具痕がみられる。皿(93)は、白磁皿V類⁽²⁾の底部である。上げ底状で、見込みには段を持つ。瀬戸焼(95)は、瓶子と思われる。体部外面には灰釉が施され、沈線が巡る。また内面も薄く施釉される。

丸瓦(96)は燻し瓦で、凹面にコビキB手法が認められる。16世紀以降のものと考えられる。

土錘は土師質のもの(58~67)と須恵質のもの(68)がある。球状土錘(58)、管状土錘(59~68)があり、管状土錘は幅1cmのもの(68)、幅2cm前後のもの(59~65)と、幅4cmを超えるもの(66・67)にわけられる。

石器・石製品は、磨石・砥石を図示する。磨石(97)は敲き石を兼ねたものである。1面に使用痕跡が



第69図 5区遺構外出土遺物実測図3・拓影(86~99:縮尺1/4, 100・101:縮尺1/2, 102:縮尺2/3)

認められ、それとは別の端部に僅かな敲打痕が見られる。砥石は、珪質粘板岩製(98)と軽石製(99)がある。前者は板状仕上げ砥石である。主として表裏2面を使用しているが、両端面と2側面にも若干使用された研磨痕が認められる。また、左側面には、長軸方向に切った溝に沿って割った痕跡がある。砥面の再生を試みたものと考えられる。後者は原石の形状が残り、面的になる部分はほとんどない。筋状となる部分が3箇所あるほか、アーチ状に窪んだ部分が4箇所認められ、V字状の傷が数箇所にみられる。

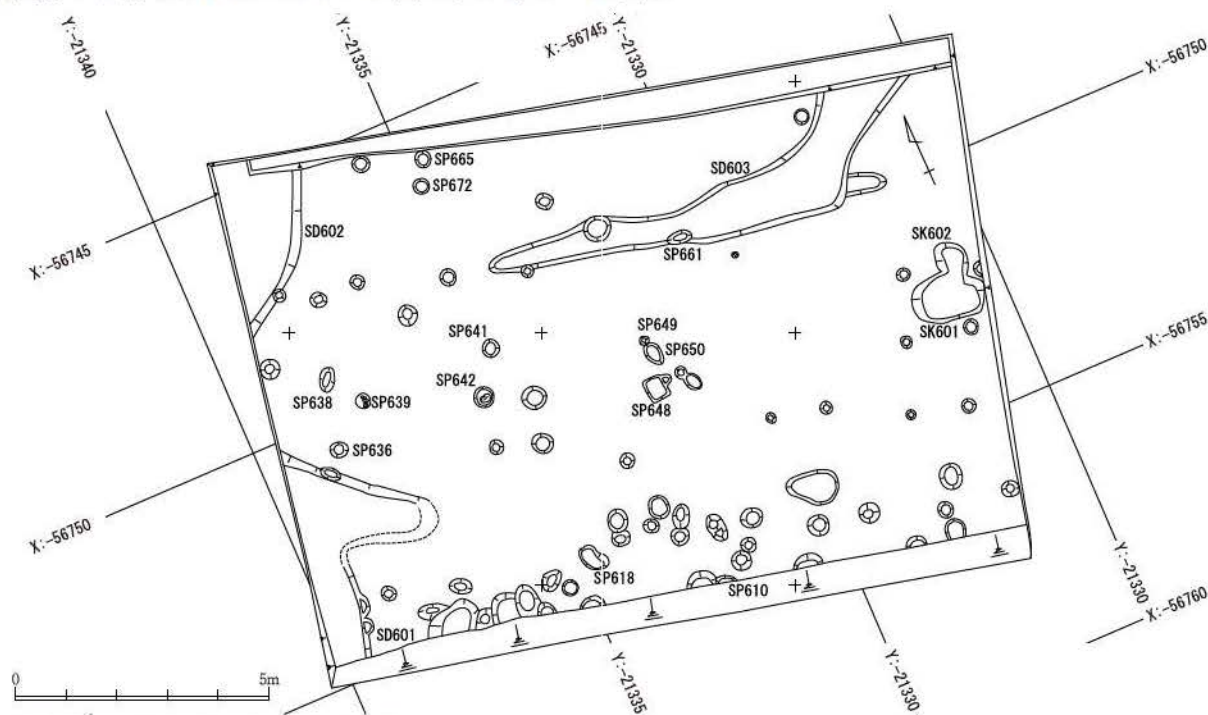
木製品は2点図示する。栓(100)は下端部1cm程を細く加工し、上部は摘み状に0.5cm程が突出する。割材である。木簡(101)は上下端が欠損しており、2字分の墨書があるが判読できない。柁目材である。

第7節 6区

最もJR沿いの箇所から、3分割にして立会調査を行った。柱穴約70基、土坑2基、溝3条などを検出した。掘立柱建物は確認できず、遺構密度も高くない。古墳時代以前の集落の一部と考えられる。

1 遺構出土遺物

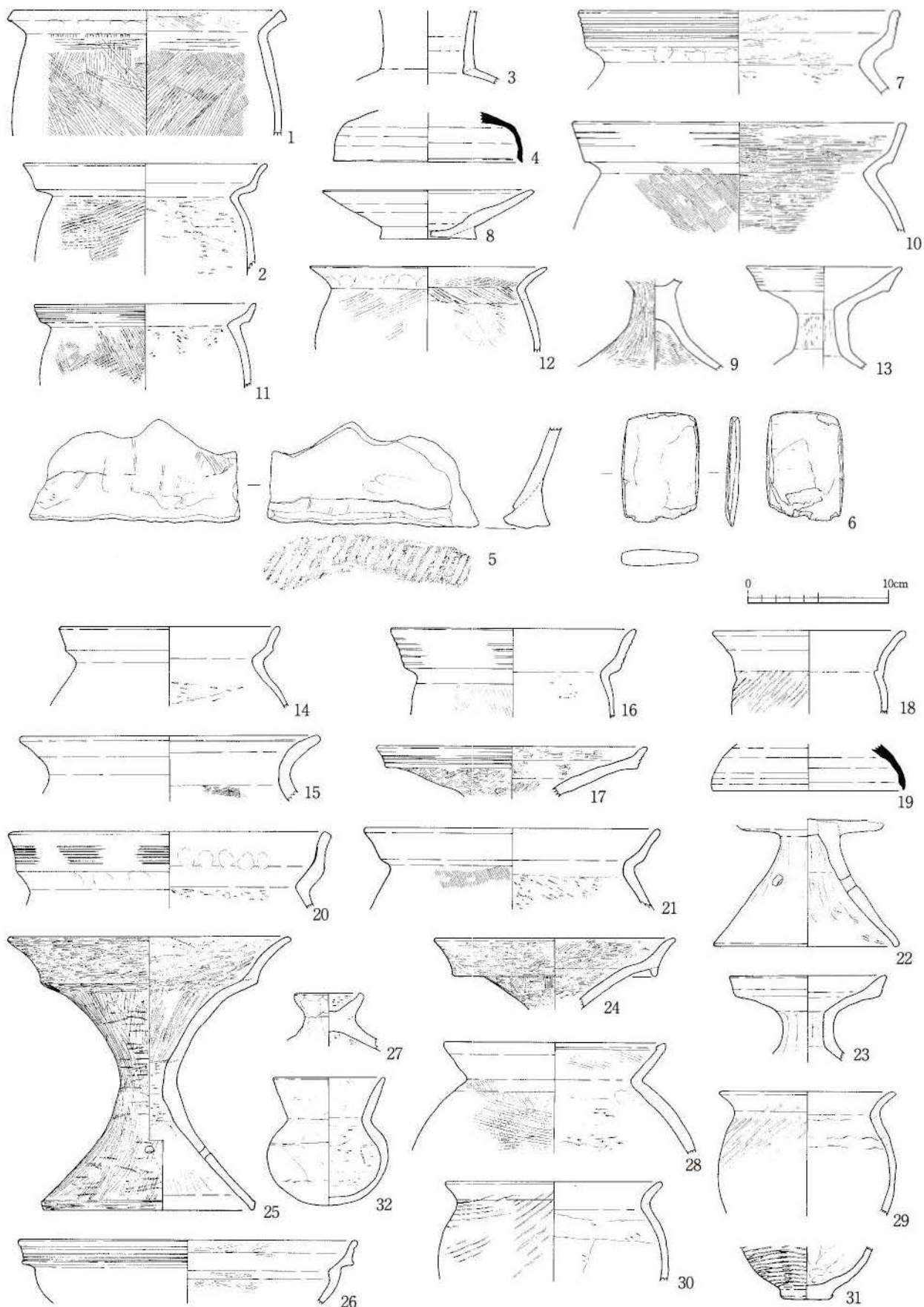
弥生時代後期後半から古墳時代前期の土器、古墳時代後期の土師器・須恵器、平安時代の土師器・灰釉陶器、石器などが出土している(第71図、第17・20表)。



第70図 6区遺構配置図(縮尺1/150)

第16表 6区主要遺構一覧表

遺構名	種別	形状	規模(m)	出土遺物	備考	挿図No.
SK601	土坑	平面形:楕円形	長軸1.45 短軸0.98 深さ0.21	弥生土器		第70・71図
SK602	土坑	平面形:楕円形	長軸0.75 短軸0.65 深さ0.24	弥生土器		第70・71図
SP610	柱穴	平面形:円形小	直径0.45 深さ0.10	灰釉陶器(平安)		第70・71図
SP618	柱穴	平面形:楕円形	長軸0.58 短軸0.33 深さ0.26	弥生土器・須恵器(古墳後期)		第70・71図
SP636	柱穴	平面形:楕円形	長軸0.35 短軸0.30 深さ0.24	弥生土器・葦形土製品(古墳後期)・石器		第70・71図
SP638	柱穴	平面形:楕円形	長軸0.50 短軸0.30 深さ0.17	弥生土器		第70・71図
SP639	柱穴	平面形:楕円形	長軸0.80 短軸0.72 深さ0.08		根石5石	第70図
SP641	柱穴	平面形:円形	長軸0.38 短軸0.28 深さ0.19	弥生土器・土師器(平安)		第70・71図
SP642	柱穴	平面形:円形	長軸0.43 短軸0.38 深さ0.21	弥生土器・須恵器(古墳後期)	根石1石	第70・71図
SP648	柱穴	平面形:隅丸方形	長軸0.50 短軸0.45 深さ0.29	弥生土器・須恵器(古墳後期)		第70・71図
SP650	柱穴	平面形:楕円形	長軸0.48 短軸0.33 深さ0.24	弥生土器		第70・71図
SP661	柱穴	平面形:楕円形	長軸0.50 短軸0.28 深さ0.23	弥生土器・須恵器(古墳後期)		第70・71図
SP665	柱穴	平面形:楕円形	長軸0.35 短軸0.30 深さ0.29	弥生土器		第70・71図
SP672	柱穴	平面形:楕円形	長軸0.78 短軸0.70 深さ0.29		根石3石	第70図
SD601	溝		幅不明 深さ0.21~0.41	弥生土器・須恵器(古墳後期)・土師器(平安)	流水方向:南西→北東 SD602と同一か	第70・71図
SD602	溝		幅不明 深さ0.17~0.23	弥生土器・須恵器(古墳後期)	流水方向:南西→北東 SD601と同一か	第70・71図
SD603	溝		幅0.08~0.17 深さ0.08~0.17		流水方向:西→北東	第70・71図



第71図 6区遺構出土遺物実測図(縮尺1/4)

1・2 : SK601・602, 3 : SP610, 4 : SP618, 5・6 : SP636, 7 : SP638, 8 : SP641, 9 : SP642, 10 : SP648, 11 : SP650,
12 : SP661, 13 : SP665, 14・15 : SD601, 16~19 : SD602, 20~32 : SD603

弥生土器には甕(1・2・7・10・11・14・16・20・21)、器台(17・24・25)、鉢(26)、蓋(27)があり、後期後半から末を主体とする。古墳時代前期に比定される土師器には、甕(12・18・28~30)、壺(32)、高坏(22)、器台(13・23)、底部(31)がある。布留系の甕(28)や胴部外面にタタキを施す甕(29・30)などがみられる。古墳時代後期の須恵器は、坏蓋(4)がMT85型式期、坏蓋(19)がTK209型式期に相当すると考えられる。甕形土製品の基部(5)も同時期の所産と考えられる。平安時代の土師器は平高台をもつ皿(8)と、くの字状口縁を呈する甕(15)を図示する。灰釉陶器の壺(3)は頸部内面の屈曲が鋭く、施釉はハケ塗りである。石器は粘板岩製の扁平片刃石斧(6)を図示する。全体としては丁寧に作られているにも関わらず、刃部が斜行し、不自然な形状を呈することから、刃部は再生されたものと考えられる。

2 遺構外出土遺物

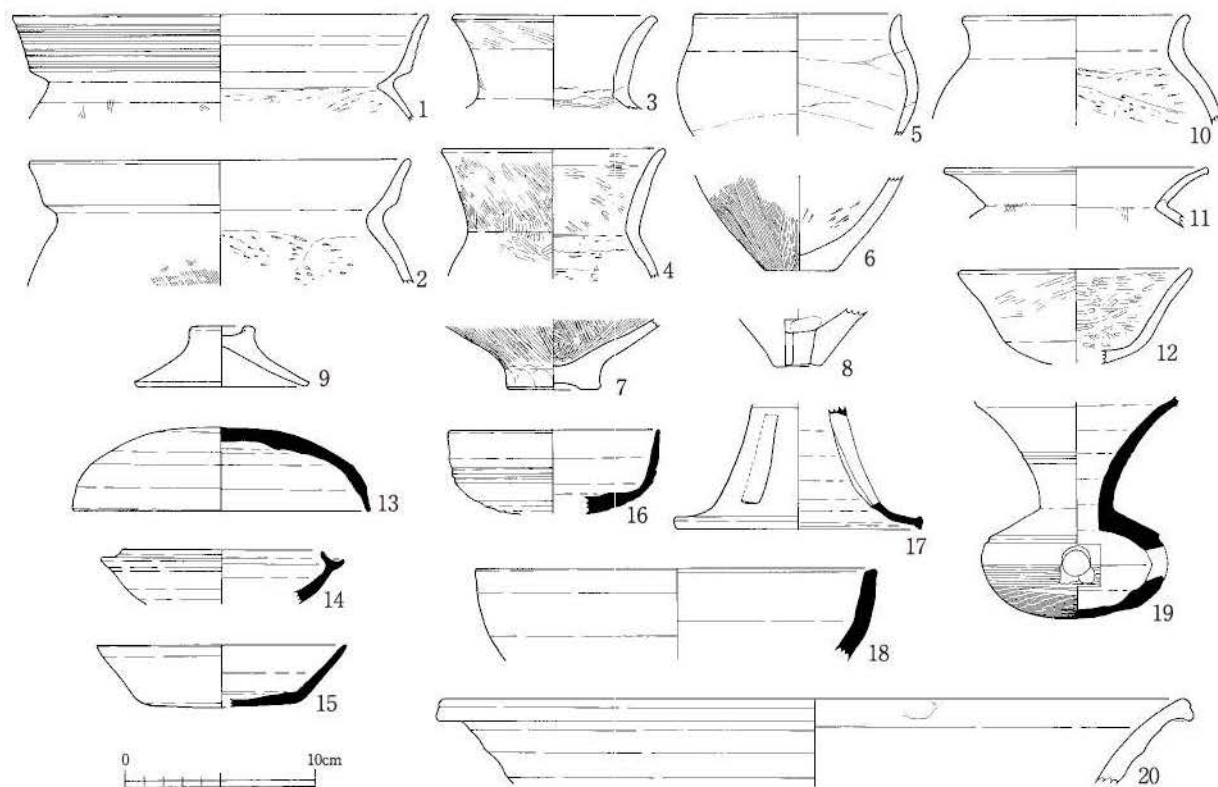
弥生時代後期後半から古墳時代前期の土器、古墳時代後期の須恵器、平安時代の土師器・須恵器などが出土している(第72図、第17表)。

弥生土器は、甕(1・2)、壺(3~5)、底部(6・7)、有孔鉢(8)、蓋(9)などがあり、弥生時代後期末を主体とする。甕(10・11)と高坏(12)は古墳時代前期に帰属すると考えられる。古墳時代後期の須恵器はTK209型式期に相当するものが中心であり、坏蓋(13)、坏H(14)、高坏(16)、脚部(17)、鉢(18)、甕(19)がある。須恵器の坏A(15)は9世紀中頃、土師器の鍋(20)は10世紀代の所産と考えられる。

註

1 光谷拓実 2007 「年輪年代法による弥生・古墳の最新情報」 [news letter]No.7 国立歴史民俗博物館

2 横田賢次郎・森田勉 1978 「大宰府出土の輸入中国陶磁器について一型式分類と編年を中心として一」 [九州歴史資料館研究論集]4 九州歴史資料館



第72図 6区遺構外出土遺物実測図(縮尺1/4)

第17表 土器・陶磁器等観察表

押印番号	ID	グリッド	遺構・層位	器種・器形	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	残存率/12	形状・文・施釉			色面		胎土	焼成	備考	
									外面	内面	底部	内面	外面				
29図1	1	D1	SK02	弥生土器・甕	17.2			2.5	ナデ・横線(3)・ナデ	ナデ・ナズリ		10YR7/3 に濃い黄褐色	10YR7/3 に濃い黄褐色	1~3mm程度の赤色粒子・長石・石英・チャート・砂岩・珪石少量含む	良	外面ス付着	
29図2	1	D2	SP02・SP03・粘土	弥生土器・甕	14.0			12.0	ナデ・ハケ	ナデ・ハケ・ナズリ		2.5Y7/3 浅黄褐色	10YR7/4 に濃い黄褐色	1~3mm程度の赤色粒子・長石・石英・チャート・砂岩少量含む	良	内面黒染あり	
29図3	1	D2	SP19	弥生土器・片口鉢	18.8	4.2~4.9 (横円)	16.2	5.1	ナデ・ハケ・ミガキ	ナデ・ナズリ	ナデ	10YR7/3 に濃い黄褐色	10YR8/4 黄褐色	1~2mm程度の赤色粒子・長石・石英・チャート・砂岩少量含む	良	外面黒染あり	
29図4	1	D2	SP19	弥生土器・脚部			13.1		ミガキ	ケズリ・ハケ	ナデ	2.5Y7/3 浅黄褐色	5YR5/4 に濃い赤褐色	1~5mm程度の赤色粒子・長石・石英・チャート・砂岩少量含む	良	小孔	
29図5	1	D1-2	SD01・包含層	弥生土器・甕	17.9		4.0	13.9	11.3	9.0	ナデ・横線(3)・ナデ	ナデ・ナズリ	10YR8/4 黄褐色	2.5Y9/3 赤褐色	1~3mm程度の赤色粒子・長石・石英・チャート・砂岩・珪石少量含む	良	外面ス付着・内面コゲ・黒染あり
30図1	1	D2	包含層	弥生土器・甕	(26.8)				2.1		横線(3)・ナデ	ナデ・ナズリ	7.5YR6/4 に濃い褐色	7.5YR6/4 に濃い褐色	2.5mm以下の白・灰色粒子少量含む	良	
30図2	1	D2	包含層	弥生土器・甕	10.2				7.5		ナデ・横線(3)・ナデ	ナデ・ナズリ・ナデ	7.5YR6/6 褐色	5YR6/6 褐色	1~8mmの赤・黒色粒子・長石・石英・チャート・砂岩少量含む	良	外面ス付着
30図3	1	B2	包含層	弥生土器・甕		3.9			12.0		横線(2)・ナデ	ナデ	10YR8/3 黄褐色	7.5YR6/6 黄褐色	1~2mm程度の赤色粒子・長石・石英・チャート・砂岩少量含む	良	外面ス付着
30図4	1	D2	包含層	弥生土器・甕	15.8			1.8			ナデ・横線(3)・ナデ	ナデ・ナズリ	2.5Y9/3 浅黄褐色	2.5Y7/3 浅黄褐色	1~2mm程度の赤色粒子・長石・石英・チャート多量含む	良	
30図5	1	D2	包含層	弥生土器・甕	(12.0)				1.5		横線(3)・横線	ケズリ	7.5YR7/6 褐色	10YR7/4 に濃い黄褐色	1mm以下の白・赤・赤色粒子微量含む	良	
30図6	1	B2	包含層	弥生土器・甕	10.9				2.6		横線・一部ハケ	ケズリ	7.5Y7/4 に濃い褐色	5YR7/7 褐色	1~6mm程度の赤色粒子・長石・石英・チャート・砂岩少量含む	良	小孔
30図7	1	B2	包含層	土師器・鉢	(19.8)				2.0		横線(5)・横線	横線	7.5YR6/6 黄褐色	7.5YR6/4 に濃い黄褐色	1mm以下の赤色粒子・長石・石英・チャート少量含む	良	
30図8	1	B1	包含層	弥生土器・甕		(20.4)			2.8		横線(5)・横線	ケズリ・ハケ	10YR7/4 に濃い黄褐色	5YR6/6 褐色	1mm以下の黒・灰白色粒子微量含む	良	小孔(4)
30図9	1	B2	包含層	弥生土器・鉢	19.4			0.9			横線(10)・ヘリによる文様	横線	10YR7/4 に濃い黄褐色	10YR7/4 に濃い黄褐色	1mm以下の白・赤・黒色粒子・珪石少量含む	良	透かし
30図10	1	B1-2	包含層	弥生土器・鉢			(3.6)				横線	横線	5YR6/6 褐色	5YR6/6 褐色	1~2mm程度の白・赤・黒色粒子・チャート少量含む	やや軟	透かし
30図11	1	D1-2	包含層	弥生土器・鉢	21.8			6.0			横線(5)・横線	ナデ	2.5YR6/6 褐色	2.5YR6/6 褐色	1~5mm程度の赤色粒子・長石・石英・砂岩・チャート多量含む	良	
30図12	1	C2	包含層	弥生土器・甕	10.4				4.7		ナデ	ナデ・横線(1)・ナデ	10YR8/4 に濃い黄褐色	7.5YR6/4 に濃い褐色	1mm以下の白・黒色粒子・珪石少量含む	良	2孔1対小孔
30図13	1	B3	包含層・南壁排水溝	須恵器・甕	14.3		6.5	2.5	0.9	2.1	回転ナデ	回転ナデ	N7/0 灰白色	N7/0 灰白色	1mm以下の白・黒色粒子少量含む	良	底部磨蝕
33図1	2	A8	SD01井戸内	弥生土器・甕	(10.6)				0.6		ナデ・ハケ	ナデ・ハケ	7.5YR6/4 に濃い褐色	7.5YR7/4 に濃い褐色	1mm以下の灰白色粒子少量・2mm程度の小石少量含む	良	
33図2	2	A9	SD01井戸内	弥生土器・甕	7.7	3.8~3.1(横円)	16.1	12.0	12.0		ヨコナデ・ハケ	ヨコナデ・ナズリ	10YR8/4 に濃い黄褐色	10YR8/4 に濃い黄褐色	1~2mm程度の赤色粒子・長石・石英・チャート・砂岩・珪石少量含む	良	
33図3	2	A8-9	SD01井戸内	弥生土器・甕	15.0			11.0			ナデ・横線(3)・ナデ・ハケ	ナデ・ナズリ	10YR7/3 に濃い黄褐色	7.5YR6/3 に濃い褐色	1~3mm程度の赤色粒子・長石・石英・チャート・砂岩少量含む	良	
33図4	2	A8	SD01井戸内	弥生土器・脚部			9.7		11.1		ミガキ	ナデ	7.5YR7/4 に濃い黄褐色	10YR7/4 に濃い黄褐色	1~2mm程度の赤色粒子・長石・石英・チャート・砂岩少量含む	良	小孔(3)
35図1	2	C8-D7-8	SK05・遺構南直上・包含層	弥生土器・甕	15.0			10.5			ナデ・横線(3)・ナデ・ハケ	ナデ・横線(1)・ナデ	7.5YR7/6 褐色	7.5YR7/6 褐色	1~2mm程度の赤・黒色粒子・チャート・砂岩多量含む	良	
35図2	2	D8	SK05	弥生土器・甕	15.0			2.5			ナデ・ナズリ	ナデ・ナズリ	10YR8/3 に濃い黄褐色	10YR8/3 に濃い黄褐色	1~2mm程度の赤色粒子・長石・石英・チャート少量含む	良	外面ス付着
35図3	2	D8	SK05	弥生土器・脚部							横線文・ハケ	ケズリ・ハケ	10YR8/3 に濃い黄褐色	10YR8/3 に濃い黄褐色	1~2mm程度の赤・黒色粒子・長石・石英・チャート・砂岩少量含む	やや軟	
35図4	2	D8	SK05	弥生土器・甕	11.0		5.0	2.1			ナデ・横線	横線	10YR8/4 に濃い黄褐色	10YR6/4 に濃い黄褐色	1~2mm程度の白・黒色粒子・珪石少量含む	やや軟	
35図5	2	C8	SK05	弥生土器・脚部		6.1			12.0		ハケ	ケズリ	10YR7/4 に濃い黄褐色	10YR7/4 に濃い黄褐色	1~3mm程度の赤色粒子・長石・石英・チャート少量含む	やや軟	
35図6	2	C-D8	SP49・SK05	弥生土器・甕	12.5			2.1			横線(4)・ナデ	ナデ	10YR8/4 に濃い黄褐色	10YR6/4 に濃い黄褐色	1~3mmの黒色粒子・長石・石英・珪石少量含む	良	
35図7	2	D7	SP45	弥生土器・鉢	16.4			1.6			ナデ・横線(4)・ナデ	ミガキ・ケズリのちミガキ	7.5YR6/6 褐色	7.5YR6/6 褐色	1~3mm程度の赤色粒子・長石・石英・チャート少量含む	良	
35図8	2	C8	SD05	弥生土器・鉢	10.0			1.4			ナデ・ナズリ・直線文(9)・列点文・ミガキ	ミガキ・ナデ	10YR7/4 に濃い黄褐色	2.5Y7/3 浅黄褐色	1~2mm程度の赤色粒子・チャート・砂岩少量含む	良	
36図1	2	A9	包含層	弥生土器・甕	16.0			9.0			ナデ・横線(5)	ナデ・ナズリ	7.5YR7/6 褐色	7.5YR6/3 に濃い褐色	1mm程度の赤・黒色粒子・長石・石英・チャート・砂岩少量含む	良	外面ス付着・内面コゲ付着
36図2	2	E20	包含層	弥生土器・甕	15.0			2.5			ヨコナデ・タタキ	ヨコナデ・ナズリ	7.5YR6/6 褐色	5YR6/6 褐色	1~2mm程度の赤色粒子・長石・石英・チャート・砂岩少量含む	やや軟	
36図3	2	D-E8	包含層	弥生土器・甕	13.6			5.0			ナデ・ハケ	ハケ・ナズリ	2.5Y7/3 浅黄褐色	10YR6/3 に濃い褐色	1~2mm程度の赤・黒色粒子・長石・石英・チャート・砂岩少量含む	良	外面ス付着
36図4	2	A7	包含層(北西壁排水溝)	弥生土器・甕	(13.8)			2.0			横線(5)・ナデ	ナデ・ナズリ	7.5YR6/6 褐色	7.5YR6/6 褐色	1mm程度の赤色粒子・長石・石英・砂岩・チャート少量含む	良	
36図5	2	D-E8	包含層	弥生土器・甕	14.4			12.0			ナデ・ハケ・内側直線文・列点文・直線文	ナデ	5YR5/4 に濃い黄褐色	2.5Y7/3 浅黄褐色	1~2mm程度の赤色粒子・長石・石英・チャート・珪石少量含む	良	
36図6	2	A9	包含層	弥生土器・高坏	20.7			4.8			ミガキ	横線	10YR8/3 に濃い黄褐色	7.5YR6/4 に濃い褐色	1~2mm程度の白・赤・黒色粒子・珪石少量含む	良	内外面黒染あり
36図7	2	D-E8	包含層	弥生土器・高坏	17.6	12.1	12.6	5.7	9.0		ナデ・ミガキ・ナデ	横線	10YR7/3 に濃い黄褐色	10YR7/3 に濃い黄褐色	1~3mm程度の長石・石英・チャート・砂岩・珪石少量含む	良	
36図8	2	B8-9	包含層	弥生土器・高坏		7.9		7.5			ナデ・ミガキ	ナデ	10YR7/3 に濃い黄褐色	10YR7/3 に濃い黄褐色	1~5mmの白・赤色粒子・チャート・砂岩少量含む	良	
36図9	2	A9	包含層	弥生土器・高坏		13.2		3.4			ミガキ	ナデ・しぼり	10YR8/3 に濃い黄褐色	10YR6/3 に濃い黄褐色	1mm程度の白・黒色粒子・チャート少量含む	良	
36図10	2	B8-9	包含層	弥生土器・高坏		12.4		8.2			ナデ・ハケ	ナデ	10YR8/4 黄褐色	10YR7/3 に濃い黄褐色	1~5mm程度の赤色粒子・長石・石英・チャート・砂岩少量含む	やや軟	
36図11	2	B9	包含層	弥生土器・高坏		10.3	(8.0)	6.2			ナデ・ミガキ	ナデ・しぼり	10YR8/3 に濃い黄褐色	2.5Y7/3 浅黄褐色	1~5mm程度の白・赤色粒子・チャート・珪石少量含む	良	
36図12	2	A7	包含層(北西壁排水溝)	弥生土器・鉢							ミガキ	しぼり・ケズリ・ナデ	7.5Y7/4 に濃い黄褐色	7.5YR6/6 黄褐色	1~2mm程度の黒色粒子・砂岩・珪石少量含む	良	小孔(焼成後)
36図13	2	C7-D-E8	遺構直直上・包含層	弥生土器・片口鉢	9.6			2.1			ナデ・ハケ	ハケ	2.5Y7/3 浅黄褐色	2.5Y7/3 浅黄褐色	1~2mmの赤色粒子・長石・石英・珪石少量・5mm程度の石少量含む	やや軟	内外面黒染あり
36図14	2	A7	北壁排水溝	弥生土器・鉢	(11.5)			0.8			ナデ・横線(1)・ナデ	ナデ・ナズリ	7.5YR7/4 に濃い黄褐色	10YR7/4 に濃い黄褐色	2~3mmの灰白色粒子中量・8mmの小石含む	良	
36図15	2	C7	北壁排水溝	弥生土器・鉢	7.9	4.0	6.6	1.5	5.0		ナデ・横線(1)・ナデ	ナデ・横線(1)・ナデ	10YR7/3 に濃い黄褐色	10YR7/3 に濃い黄褐色	1~2mm程度の長石・石英・チャート・砂岩少量含む	良	
36図16	2	B7	包含層	弥生土器・脚部		13.9		3.7			横線	ナデ・ハケ	10YR7/3 に濃い黄褐色	7.5YR6/3 に濃い褐色	1~2mm程度の赤色粒子・長石・石英・チャート・砂岩少量含む	やや軟	
40図1	3	C15	SP61・SK05	弥生土器・甕	15.8			2.6			ナデ・横線(3)・ナデ・ハケ	ナデ・ナズリ	10YR7/4 に濃い黄褐色	7.5YR7/6 褐色	1~2mm程度の赤・黒色粒子・長石・石英・砂岩・チャート少量含む	良	外面ス付着
40図7	3	D14	SP96	弥生土器・甕	21.8			1.1			ナデ・横線(3)・ナデ	ナデ・ナズリ	7.5YR6/4 に濃い黄褐色	10YR7/4 に濃い黄褐色	1~2mm程度の赤色粒子・長石・石英・チャート・珪石少量含む	良	外面ス付着
40図8	3	B15	SP99	土師器・甕	11.2	5.1	3.3	12.0	12.0		回転ナデ	回転ナデ	7.5YR6/3 黄褐色	7.5YR6/3 黄褐色	1~3mmの白・赤・黒色粒子・チャート中量含む	良	
40図9	3	B15	SP99	土師器・甕	11.8	4.8	3.6	12.0	12.0		回転ナデ	回転ナデ	2.5Y7/3 浅黄褐色	10YR8/3 黄褐色	1~3mm程度の赤色粒子・チャート・砂岩少量含む	良	外面ス付着
40図11	3	B15	SP102・包含層	須恵器・坏	11.5	6.9	3.3	2.0	6.8		回転ナデ・回転ヘツケズリ	回転ナデ	N6/0 灰白色	N5/0 灰白色	1~3mm程度の白・黒色粒子中量含む	良	
42図2	3	B15	SD11	須恵器・高坏							回転ナデ・夜流	回転ナデ	N7/0 灰白色	N7/0 灰白色	1~2mm程度の白・黒色粒子少量含む	良	
42図3	3	B15	SD11	須恵器・高坏		8.2		9.0			回転ナデ	回転ナデ	5YR/1 灰白色	N6/1 灰白色	1mm以下の白・黒色粒子中量含む	良	
42図4	3	C-D14	SD13	弥生土器・甕	13.2			2.7			ナデ・横線(3)・ナデ・ハケ	ナデ・ハケ	5YR6/4 に濃い黄褐色	7.5YR6/6 黄褐色	1~2mm程度の白・赤色粒子・チャート・珪石少量含む	良	
42図5	3	D14	SD13	土師器・甕	11.0			8.7	5.2		ナデ・ハケ	ハケ・ナズリ	2.5Y7/3 浅黄褐色	10YR7/3 に濃い黄褐色	1~5mm程度の赤色粒子・長石・石英・チャート・砂岩少量含む	やや軟	外面ス付着
42図6	3	D15	SD13	土師器・甕	11.3	4.2	4.1	2.0	12.0		回転ナデ	回転ナデのちナデ	2.5Y8/2 浅黄褐色	2.5Y7/2 浅黄褐色	1mm程度の赤・黒色粒子・珪石少量含む	良	
42図7	3	-	SD13	須恵器・甕	12.6	5.0	4.4	2.0	2.8		回転ナデ	回転ナデ	5YR/1 灰白色	5Y7/1 灰白色	1mm以下の白・黒色粒子中量含む	良	
42図10	3	-	SD14	土師器・甕	10.1	4.3	1.9	12.0	12.0		回転ナデ	回転ナデ	2.5Y8/4 黄褐色	10YR6/6 黄褐色	1mm程度の白色粒子少量含む	良	
42図11	3	C15	SD14	灰輪脚部・耳直							回転ナデ・灰輪	回転ナデ・灰輪	2.5Y7/2 浅黄褐色	2.5Y7/2 浅黄褐色	微細な黒色粒子少量含む	良	内面磨蝕
42図12	3	A15	SD15	須恵器・坏	11.0			1.4			回転ナデ	回転ナデ	N5/0 灰白色	N5/0 灰白色	1mm程度の白色粒子含む	良	
42図13	3	A15-B15	SD15・包含層	須恵器・坏	15.4	7.0	4.8	8.8	12.0		回転ナデ	回転ナデ	2.5Y8/2 浅黄褐色	5Y5/2 灰白色	1~3mm程度の白・黒色粒子少量含む	良	
42図14	3	A15	SD15	土師器・甕	11.8	4.9	3.6	5.3	5.2		回転ナデ	回転ナデ	7.5Y7/3 浅黄褐色	7.5Y7/3 浅黄褐色	1mm程度の白・赤・黒色粒子・砂岩少量含む	良	
42図15	3	A15	SD15	土師器・甕</													

種別番号	ID	グッド	建機・部位	器種・器形	口径 (mm)	底径 (mm)	器高 (mm)	残存率/12	形状			色調		胎土	焼成	備考
									外面	内面	底部	内面	外面			
42図20	3	D13-14	SR01	赤生土器・体部					ナデ・ハケ・状	ナデ・ケズリ		2.5V5/1 灰黄色	2.5V2/2 灰黄色	1~2mm程度の白・黒色粒子・チャート少量含む	良	
42図21	3	D13-15	東壁排水溝・SR01	赤生土器・高弁	20.9		1.6		摩滅	ミガキ		2.5V6/6 褐色	2.5V5/6 明赤褐色	1~3mmの白・黒色粒子・チャート・砂岩中量含む	良	
42図22	3	B14	SR01	赤生土器・器台	23.9		0.8		掘削跡(6)・ミガキ	摩滅		2.5V6/2 灰黄色	10V6/4 に濃い黄褐色	1~2mm程度の長石・石英・砂岩・チャート・炭粉少量含む	良	外面スチ付膏
42図23	3	D14	SR01	赤生土器・裝飾器台	22.4		1.1		掘削跡(7)・ナデ	摩滅		10V7/3 に濃い黄褐色	10V7/3 に濃い黄褐色	1~2mm程度の赤・黒色粒子・チャート少量含む	良	外面黒染あり
42図24	3	A-B14	SR01	赤生土器・蓋					ナデ	ナデ		2.5V7/4 浅黄色	2.5V2/1 黄褐色	1~2mm程度の白・赤色粒子・チャート中量含む	やや軟	
42図25	3	B14	SR01	赤生土器・蓋					指痕(注)・摩滅	摩滅		10V7/4 に濃い黄褐色	2.5V6/6 褐色	1~2mm程度の黒色粒子・長石・石英・チャート少量含む	やや軟	
42図26	3	B14	SR01	赤生土器・底部	7.2		9.0		ナデ	ケズリ・指痕(注)・ナデ	ナデ	10V7/4 浅黄色	10V7/4 に濃い黄褐色	1~3mm程度の長石・石英・チャート・砂岩少量含む	やや軟	
42図27	3	D15	SR01底面・包含層	赤生土器・器台	9.6		1.9		摩滅	摩滅		5V6/6 褐色	5V4/4 に濃い黄褐色	1~2mmの長石・石英・チャート・砂岩・炭粉少量含む・5mm次の砂岩1点含む	軟	
42図28	3	B14	SR01	赤生土器・小型土器	1.3		12.0		ナデ	ナデ	ナデ	2.5V7/3 灰黄色	2.5V7/3 浅黄色	1~2mm程度の長石・石英・チャート・砂岩少量含む	良	
42図29	3	B14	SR01	甕形土製品か					ナデ	ナデ		7.5V6/4 に濃い黄褐色	7.5V6/6 褐色	1mm程度の赤色粒子・長石・石英・チャート・砂岩少量含む	良	
42図30	3	C-D14	SR01	甕形土製品か	20.5		1.3		ナデ	ナデ・指痕(注)		7.5V6/4 に濃い黄褐色	7.5V6/6 褐色	1~4mm程度の長石・石英・チャート・砂岩中量含む	やや軟	
42図33	3	D13-14	SR01・包含層	土器器・柄	14.0	6.0	4.5	5.9	12.0	回転ナデ	回転ナデ	2.5V8/3 浅黄色	2.5V8/3 浅黄色	1~2mm程度の白・赤・黒色粒子・チャート・粘板岩少量含む	良	
42図34	3	D13-14	SR01	土器器・柄	12.9	5.4	4.5	11.6	12.0	回転ナデ	回転ナデ	10V7/4 浅黄色	10V7/4 に濃い黄褐色	1mm以下の白・黒色粒子少量含む	良	
42図35	3	C-D14	SR01	土器器・柄	12.7	5.7	4.2	8.2	5.7	回転ナデ	回転ナデ	10V7/3 に濃い黄褐色	10V7/3 に濃い黄褐色	1~2mmの黒色粒子・長石・石英・炭母少量含む	やや軟	
42図36	3	C-D14	SR01	土器器・柄	15.1	6.1	5.4	7.6	11.1	回転ナデ	回転ナデ	10V7/3 に濃い黄褐色	10V7/3 に濃い黄褐色	1~2mm程度の白・赤・黒色粒子少量含む・5mm次の砂岩1点含む	良	
42図37	3	D13-14	SR01	土器器・柄	15.5	7.0	4.6	4.7	12.0	回転ナデ	回転ナデ	2.5V8/2 灰白色	10V7/4 に濃い黄褐色	1~2mm程度の白・黒色粒子少量・5mm次の砂岩・石英含む	良	
42図38	3	D14	SR01	土器器・柄	12.5	7.2	3.4	12.0	12.0	回転ナデ	回転ナデ	10V7/3 に濃い黄褐色	2.5V7/3 浅黄色	1~2mm程度の白・黒色粒子少量含む・1mm次の砂岩1点含む	良	
42図39	3	B14	SR01	須恵器・杯	11.5			2.8		回転ナデ	回転ナデ	5V7/1 灰白色	5V7/1 灰白色	1~2mm程度の白・黒色粒子少量含む	良	
42図40	3	D13-14	SR01	須恵器・柄	13.2	6.0	3.9	1.7	7.6	回転ナデ	回転ナデ	N6/0 灰白色	N6/0 灰白色	1mm以下の白・黒色粒子少量含む	良	
42図41	3	D13-14	SR01	須恵器・柄	13.0	5.1	4.3	9.7	12.0	回転ナデ	回転ナデ	5V4/1 灰白色	N4/0 灰白色	1~5mm程度の長石・石英・チャート中量含む	良	
42図42	3	D14	SR01	須恵器・柄	15.3	3.0	4.9	2.0	4.1	回転ナデ	回転ナデ	N5/0 灰白色	N6/0 灰白色	1~2mmの白・黒色粒子中量含む	良	
42図43	3	B14	SR01	須恵器・甕	27.4			1.5		回転ナデ・タタキ	回転ナデ・同心円文当て具	5V6/1 灰白色	5V6/1 灰白色	1mm程度の白・黒色粒子少量含む	良	
42図44	3	D13-14	SR01	灰輪陶器・柄	(15.8)			1.4		回転ナデ・灰輪	回転ナデ・灰輪	5V7/1 灰白色	2.5V7/1 灰白色	1mm以下の白色粒子・微細な黒色粒子少量含む	良	見込・腰以下磨削
42図45	3	D13-14	SR01東壁排水溝・ベルト	灰輪陶器・柄	14.8	7.4	4.9	0.1	12.0	回転ナデ・灰輪	回転ナデ・灰輪	5V7/1 灰白色	5V7/1 灰白色	1mm以下の白・黒色粒子微量含む	良	見込・腰以下磨削・墨書あり(乃井村)
42図46	3	C14	SR01	灰輪陶器・柄	7.9			3.0		回転ナデ・灰輪	回転ナデ・灰輪	2.5V7/2 灰黄色	2.5V7/2 灰黄色	1mm以下の黒色粒子・長石少量含む	良	見込・腰以下磨削
42図47	3	D14	SR01	灰輪陶器・皿	(5.4)			4.0		回転ナデ・灰輪	回転ナデ・灰輪	5V7/1 灰白色	5V6/1 灰白色	0.5mm以下の灰・白・黒色粒子少量含む	良	底面・見込磨削・墨書あり
44図1	3	C14	包含層	赤生土器・蓋	20.8			2.2		ナデ・掘削跡(4)・ハケ	ナデ・ハケ	10V7/4 に濃い黄褐色	10V7/4 に濃い黄褐色	1~2mmの黒色粒子・長石・石英・砂岩中量含む	良	外面スチ付膏
44図2	3	C14	包含層	赤生土器・蓋	6.3	3.3	5.5	6.5	12.0	ミガキ・ナデ	摩滅	7.5V5/4 に濃い黄褐色	5V6/6 明赤褐色	1~3mmの黒色粒子・長石・石英・砂岩中量含む	やや軟	
44図3	3	C13-14	包含層	赤生土器・鉢	16.9	3.8	10.0	6.3	9.5	ナデ・ハケ	ナデ・ハケ	2.5V7/4 浅黄色	10V6/3 に濃い黄褐色	1~3mm程度の赤色粒子・砂岩・粘板岩・チャート・炭粉少量含む	やや軟	外面スチ付膏
44図4	3	B14-15	包含層	須恵器・杯H1	11.7	8.4	3.3	1.8	5.8	回転ナデ	回転ナデ	N6/0 灰白色	N6/0 灰白色	1~3mm程度の白・黒色粒子少量含む	良	
44図5	3	B14	包含層	須恵器・器	13.9			1.5		回転ナデ	回転ナデ	7.5V5/1 灰白色	7.5V1/1 灰白色	1mm程度の白・黒色粒子少量含む	良	
44図6	3	C14	包含層	須恵器・高弁						回転ナデ	回転ナデ	N6/0 灰白色	N5/0 灰白色	1~2mm程度の白・黒色粒子少量含む	良	透かし
44図7	3	B15	包含層	須恵器・高弁				8.9	2.0	回転ナデ・ヘソ掘削文書	回転ナデ	N6/0 灰白色	N5/0 灰白色	1~2mm程度の白・黒色粒子少量含む	良	透かし
44図8	3	B14-15	遺構面直上	須恵器・鉢	(9.6)			0.4		回転ナデ	回転ナデ	N6/0 灰白色	N5/0 灰白色	1mm以下の白・灰・黒色粒子少量含む	良	
44図11	3	B13	包含層	土器器・柄	11.0	4.8	3.4	4.8	12.0	回転ナデ	回転ナデ	5V7/2 灰白色	2.5V7/2 灰黄色	微細な白・黒色粒子少量含む	やや軟	
44図12	3	C14	包含層	土器器・柄	11.2	4.9	3.2	6.7	12.0	回転ナデ	回転ナデ	2.5V8/3 浅黄色	2.5V8/3 浅黄色	微細な黒色粒子・1~5mmの黒色粒子・長石・石英・炭母少量含む	やや軟	
44図13	3	E14-15	東壁排水溝	土器器・柄	12.0	5.1	3.8	3.6	12.0	回転ナデ	回転ナデ	2.5V8/3 浅黄色	2.5V7/3 浅黄色	1~2mm程度の黒色粒子・チャート少量含む	やや軟	
44図14	3	A-B14-15	包含層	土器器・柄	13.5	5.5	3.8	11.7	11.6	回転ナデ	回転ナデ	7.5V7/3 に濃い黄褐色	7.5V7/3 に濃い黄褐色	1~2mm程度の赤・黒色粒子・チャート少量含む・7mm次のチャート1点含む	やや軟	
44図15	3	C14-D15	包含層	土器器・柄	14.8	5.8	4.6	10.5	12.0	回転ナデ	回転ナデ	10V7/3 明赤褐色	10V6/4 に濃い黄褐色	1~2mm程度の黒色粒子・長石・石英・チャート含む	良	
44図16	3	E14	排水溝	土器器・柄	(7.2)			3.5		回転ナデ	回転ナデ	10V7/4 に濃い黄褐色	10V6/4 に濃い黄褐色	粒子微細・墨線	良	内面全体に漆付膏
44図17	3	A-C15	包含層・甕形排水溝	土器器・柄	14.8	7.2	5.1	6.5	2.5	回転ナデ	回転ナデ	2.5V6/2 灰白色	2.5V2/2 灰白色	1~2mmの黒色粒子・長石・石英・砂岩少量含む	やや軟	
44図18	3	D13-15	包含層・東壁排水溝	土器器・鉢	30.2			1.4		回転ナデ	回転ナデ	2.5V8/3 浅黄色	10V6/3 浅黄色	1~2mm程度の白・黒色粒子少量含む	良	
44図19	3	D15	包含層	土器器・鉢	28.9			0.6		掘削ナデ	ナデ	2.5V5/1 灰白色	2.5V7/2 灰黄色	1~5mm程度の白・黒色粒子少量含む	良	外面スチ付膏
44図20	3	C14	包含層	須恵器・杯B	13.1	8.9	3.8	1.3	2.5	回転ナデ	回転ナデ	N7/0 灰白色	N6/0 灰白色	1~2mmの白・黒色粒子少量・5mm次の石英1点含む	良	
44図21	3	B15	包含層	須恵器・柄	15.1	7.8	5.3	1.3	12.0	回転ナデ	回転ナデのちナデ	N6/0 灰白色	N6/0 灰白色	1~3mm程度の白・黒色粒子中量含む	良	
44図22	3	C14	包含層	灰輪陶器・柄	15.1			5.5		回転ナデ・灰輪	回転ナデ・灰輪	5V7/1 灰白色	5V7/2 灰白色	1~5mm程度の白・黒色粒子少量含む	良	内外面半分以下磨削
44図23	3	—	東壁排水溝	灰輪陶器・柄	(15.0)			0.9		回転ナデ	回転ナデ	2.5V7/2 灰黄色	2.5V7/2 灰黄色	1mm以下の白・黒色粒子少量・6mm程度の小石1点含む	良	外面墨書あり
44図24	3	E14	排水溝	灰輪陶器・柄	7.7			7.1		回転ナデ・灰輪	回転ナデ・灰輪	2.5V7/1 灰白色	2.5V7/1 灰白色	1mm以下の黒色粒子・長石・石英等少量含む	良	見込・腰以下磨削
44図25	3	—	南西壁排水溝	灰輪陶器・皿	10.8	2.3	6.8	0.4	7.1	回転ナデ・灰輪	回転ナデ・灰輪	2.5V7/1 灰白色	2.5V7/1 灰白色	1mm以下の白・黒色粒子微量含む	良	見込・腰から下磨削
44図26	3	C13	包含層(北壁排水溝)	緑輪陶器・柄	(6.8)			0.5		回転ナデ・緑輪	回転ナデ・緑輪	—	—	0.5mm以下の白・灰色粒子少量含む	良	
44図27	3	C14	包含層	白磁・柄	14.2			0.9		回転ナデ	回転ナデ	—	—	微細な黒色粒子中量含む	良	
44図28	3	A14	西壁排水溝	白磁・柄	5.8			3.0		回転ナデ・ケズリ	回転ナデ	—	—	微細な黒色粒子微量含む	良	高台半分以下・底面磨削
44図29	3	—	南壁排水溝	青磁・柄	14.9	6.3	3.8	0.7	3.0	回転ナデ	回転ナデ	—	—	微細な白・黒色粒子微量含む	良	底面磨削・目録
46図1	4	D21	SP118	土器器・皿	12.0	4.9	2.1	1.9	4.9	回転ナデ	回転ナデ	10V6/2 灰白色	10V6/2 灰白色	1mm程度の黒色粒子・長石・石英・チャート・炭母少量含む	良	
46図2	4	D21	SP120	土器器・柄	13.1	5.2	3.8	5.1	5.2	回転ナデ	回転ナデ	2.5V8/3 浅黄色	2.5V8/3 浅黄色	1~2mmの赤色粒子・長石・石英・チャート少量含む	良	
46図3	4	D21	SP121	土器器・柄	14.8	5.9	4.9	2.3	12.0	回転ナデ	回転ナデ	2.5V8/3 浅黄色	2.5V8/3 浅黄色	1~3mm程度の白・赤色粒子少量含む	良	
46図4	4	D21	SP121	須恵器・甕	7.5			3.9		回転ナデ・回転ナデ・高台貼付・ナデ	回転ナデ・高台貼付・ナデ	N5/0 灰白色	5V6/1 灰白色	1~2mm程度の白・黒色粒子中量含む	良	
46図5	4	D21	SP121	須恵器・甕						回転ナデ・把手貼付のちナデ	回転ナデ	10V6/1 浅黄色	2.5V7/1 灰黄色	4mm以下の黒色粒子少量含む	良	
46図10	4	D21	SP122	須恵器・甕	9.9			12.0		回転ナデ	回転ナデ	7.5V6/1 灰白色	2.5V7/2 灰黄色	1~3mm程度の白・黒色粒子少量含む	やや軟	
46図11	4	C20-21	SD16	土器器・皿	12.4	4.9	2.5	4.7	4.9	回転ナデ	回転ナデ	2.5V8/3 浅黄色	2.5V8/3 浅黄色	1mm程度の黒色粒子・長石・石英・炭母少量含む	良	外面スチ付膏
46図12	4	C20-21	SD16	灰輪陶器・皿	12.8	6.2	2.4	3.0	7.9	回転ナデ・灰輪	回転ナデ・灰輪	5V6/1 灰白色	5V6/1 灰白色	1mm以下の白・黒色粒子少量含む	良	見込・高台磨削
46図13	4	C20-21	SD16	緑輪陶器・皿	12.5	5.9	2.6	0.7	0.7	回転ナデ・緑輪	回転ナデ・緑輪	N6/0 灰白色	N6/0 灰白色	微細な白・黒色粒子少量含む	良	高台磨削あり
47図1	4	B21-22	上層包含層	赤生土器・甕	16.5			2.5		回転ナデ・掘削跡(6)	回転ナデ・ケズリ	10V7/3 に濃い黄褐色	7.5V6/4 に濃い黄褐色	1~2mm程度の赤色粒子・長石・石英・砂岩・チャート・炭母中量含む	良	
47図2	4	B20	上層包含層	赤生土器・甕	(13.8)			0.5		掘削跡(5)・ナデ	ナデ	10V4/1 に濃い黄褐色	10V6/3 に濃い黄褐色	1mm以下の長石・石英・砂岩・粘板岩少量含む	良	小孔(1)
47図3	4	B20	上層包含層	赤生土器・甕	17.5			3.8		ナデ・掘削跡(5)	ナデ	7.5V7/3 に濃い黄褐色	7.5V7/3 に濃い黄褐色	1~2mm程度の赤色粒子・長石・石英・チャート・砂岩少量含む	良	
47図4	4	C20	上層包含層	赤生土器・裝飾器台						ミガキ	ミガキ・ケズリ	10V7/4 に濃い黄褐色	10V7/3 に濃い黄褐色	1~2mmの白・赤色粒子・チャート・砂岩少量含む	良	
47図5	4	B21	上層包含層・谷原部	赤生土器・甕						スタンプ文・ナデ	ナデ	10V7/2 に濃い黄褐色	10V6/3 			

第4章 木崎遺跡の調査

探検番号	区	グッド	遺構・層位	遺構・層位	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	残存率/12	形状		色調		土質	焼成	備考	
									口縁部	底部	内面	外面				内面
47図8	4	B20	上層包含層	須恵器・皿	(12.8)			0.9	回転ナデ	回転ナデ	N6/0 灰色	N5/0 灰色	0.5mm以下の白・灰色粒子少量含む	良		
47図9	4	A20	上層包含層	須恵器・皿					回転ナデ・削文・穴縁・自然釉	回転ナデ・自然釉	N6/0 灰色	5Y6/1 灰色	2mm程度の白・黒色粒子少量含む	良		
47図10	4	C21	上層包含層	須恵器・甕					回転ナデ・穴縁・削文・底文	回転ナデ	10YR5/1 褐色	10YR5/1 褐色	1~3mm大の白・黒色粒子少量含む	良		
47図11	4	C20	上層包含層	須恵器・甕					回転ナデ・削文・穴縁・削文・穴縁	回転ナデ	7.5YR5/1 灰色	N6/1 灰色	1mm以下の白・黒色粒子少量含む	良		
47図12	4	C21	上層包含層	須恵器・脚部					回転ナデ	回転ナデ	N5/0 灰色	N4/0 灰色	1mm以下の白・灰色粒子少量含む	良	透かし	
47図13	4	B20	上層包含層	須恵器・脚部					回転ナデ	回転ナデ	N6/0 灰色	N5/0 灰色	1mm以下の白・灰色粒子少量含む	良		
47図14	4	C22	上層包含層・南壁跡水溝	須恵器・蓋	14.5		2.3	3.3	回転ナデ・つみ貼付ナデ	回転ナデ	N5/0 灰色	N5/0 灰色	1mm以下の白・黒色粒子少量含む	良		
47図15	4	E21	上層包含層	須恵器・杯口	14.2	5.4	7.9	12.0	12.0	回転ナデ	回転ナデ	N6/0 灰色	N6/0 灰色	1~5mm程度の黒色粒子・長石・石英・チャート少量含む	良	
48図16	4	C21	遺構面直上	土師器・甕	22.8			1.2	回転ナデ	ナデ	10YR8/4 洗栗褐色	10YR8/4 洗栗褐色	1~2mm程度の赤色粒子・長石・石英・チャート・炭屑少量含む	良	外面ス付着	
48図17	4	A・B22	上層包含層	土師器・甕		5.4		10.4	回転ナデ	回転ナデ	2.5Y5/1 黄灰色	10YR7/2 灰色	粒子微細・堅固	良	内面に漆付着	
48図18	4	D20	上層包含層	土師器・甕	10.6	4.3	3.0	3.8	7.3	回転ナデ	回転ナデ	2.5Y8/3 洗栗褐色	2.5Y8/3 洗栗褐色	1~2mm程度の赤・黒色粒子・長石・石英・砂岩少量含む	良	
48図19	4	C21	上層包含層	土師器・甕	12.2	5.0	3.6	2.3	12.0	回転ナデ	回転ナデ	10YR8/3 洗栗褐色	10YR8/3 洗栗褐色	1~2mmの赤・黒色粒子・長石・石英・炭屑少量含む	良	
48図20	4	C21	上層包含層	土師器・甕	12.3	5.0	3.7	1.8	5.4	回転ナデ	回転ナデ	2.5Y8/3 洗栗褐色	2.5Y8/3 洗栗褐色	1~2mm程度の赤・黒色粒子・長石・石英・チャート・砂岩少量含む	やや軟	
48図21	4	C20	上層包含層	土師器・甕	14.5	5.7	4.3	3.8	7.3	回転ナデ	回転ナデ	10YR8/3 洗栗褐色	10YR8/3 洗栗褐色	1~3mm程度の赤色粒子・長石・石英・チャート少量含む	やや軟	
48図22	4	C~E21・C22	上層包含層・南壁跡水溝	土師器・甕	14.8	6.1	3.9	10.8	12.0	回転ナデ	回転ナデ	2.5Y8/3 洗栗褐色	2.5Y8/3 洗栗褐色	1~3mm程度の赤・黒色粒子少量含む	やや軟	
48図23	4	C20	上層包含層	土師器・甕	14.5	6.3	4.5	0.8	12.0	回転ナデ	回転ナデ	2.5Y8/3 洗栗褐色	2.5Y8/3 洗栗褐色	1~2mmの白・赤・黒色粒子・砂岩少量含む	やや軟	
48図24	4	C21	上層包含層	土師器・甕	14.6	6.4	4.6	5.3	12.0	回転ナデ	回転ナデ	2.5Y8/3 洗栗褐色	2.5Y8/3 洗栗褐色	1~2mm程度の赤色粒子・砂岩・チャート少量含む	やや軟	
48図25	4	C20	上層包含層	土師器・甕	10.7	4.1	3.9	6.3	12.0	回転ナデ	回転ナデ	2.5Y8/3 洗栗褐色	2.5Y8/3 洗栗褐色	1~2mm程度の白・黒色粒子少量含む	やや軟	
48図26	4	B21	上層包含層	土師器・甕	11.5	5.4	4.4	6.2	12.0	回転ナデ	回転ナデ	7.5YR/4 洗栗褐色	7.5YR/4 洗栗褐色	1~5mm程度の赤・黒色粒子少量含む	やや軟	
48図27	4	C21	上層包含層	土師器・甕	14.0	6.4	4.6	2.5	12.0	回転ナデ	回転ナデ	2.5Y8/3 洗栗褐色	2.5Y8/3 洗栗褐色	1~5mm程度の赤・長石・石英・チャート少量含む	やや軟	
48図28	4	B21	上層包含層	土師器・耳皿		2.0	1.7	2.5	12.0	回転ナデ	回転ナデ	10YR7/3 C.5.5.黄褐色	10YR7/3 C.5.5.黄褐色	2mm以下の白・赤・黒色粒子少量含む	やや軟	
48図29	4	D20	上層包含層	土師器・皿	10.1	4.6	1.6	9.0	12.0	回転ナデ	回転ナデ	2.5Y8/3 洗栗褐色	10YR8/3 洗栗褐色	3mm以下の黒色粒子・長石・石英・チャート少量含む	やや軟	
48図30	4	C22	上層包含層	土師器・皿	10.5	4.2	1.7	6.1	12.0	回転ナデ	回転ナデ	7.5YR8/4 洗栗褐色	10YR7/3 灰色	1mm以下の赤・黒色粒子・長石・石英少量含む	やや軟	
48図31	4	D20	上層包含層	土師器・皿	10.6	4.2	2.8	9.1	12.0	回転ナデ	回転ナデ	2.5Y8/2 灰色	2.5Y8/2 灰色	1~2mm程度の白・黒色粒子・チャート少量含む	やや軟	
48図32	4	D20	上層包含層	土師器・皿	10.7	5.2	1.8	6.4	10.0	回転ナデ	回転ナデ	2.5Y7/2 灰色	2.5Y7/2 灰色	0.5~2mm程度の白・赤・黒色粒子少量含む	やや軟	
48図33	4	C21	上層包含層	土師器・皿	10.7	1.8	4.8	8.0	12.0	回転ナデ	回転ナデ	2.5Y8/3 洗栗褐色	2.5Y7/3 洗栗褐色	1~2mm程度の白・赤・黒色粒子・チャート少量含む	良	
48図34	4	D20	上層包含層	土師器・皿	10.4	5.0	1.8	9.2	12.0	回転ナデ	回転ナデ	2.5Y7/2 灰色	2.5Y7/2 灰色	1mm以下の白・黒色粒子少量含む	良	
48図35	4	C21	上層包含層	土師器・皿	10.8	5.0	2.0	12.0	12.0	回転ナデ	回転ナデ	2.5Y8/3 洗栗褐色	10YR8/4 洗栗褐色	1mm以下の白・赤・黒色粒子少量含む	良	
48図36	4	E21	上層包含層	土師器・皿	10.8	5.0	2.1	12.0	6.0	回転ナデ	回転ナデ	10YR8/3 洗栗褐色	10YR8/3 洗栗褐色	1~2mmの白・黒色粒子少量含む	やや軟	
48図37	4	D21	上層包含層	土師器・皿	11.0	4.2	1.5	12.0	12.0	摩滅	摩滅	10YR8/2 灰色	10YR8/2 灰色	1~2mm程度の白・赤・黒色粒子少量含む	やや軟	
48図38	4	B21	上層包含層	土師器・皿	11.0	5.0	1.7	1.5	8.4	回転ナデ	回転ナデ	10YR8/4 洗栗褐色	7.5YR/4 洗栗褐色	微細な赤・黒色粒子少量含む	やや軟	
48図39	4	C21	上層包含層	土師器・皿	11.1	5.5	1.9	4.8	11.3	回転ナデ	回転ナデ	2.5Y8/3 洗栗褐色	2.5Y8/3 洗栗褐色	1~2mm程度の白・黒色粒子・砂岩少量含む	良	
48図40	4	B21	上層包含層	土師器・皿	11.5	3.4	1.3	3.8	7.5	回転ナデ	回転ナデ	7.5YR/4 洗栗褐色	10YR8/4 洗栗褐色	1~2mm程度の赤・黒色粒子・長石・石英・チャート少量含む	やや軟	
48図41	4	C21	上層包含層	土師器・皿	11.6	4.3	1.3	9.7	12.0	回転ナデ	回転ナデ	10YR8/3 洗栗褐色	10YR8/3 洗栗褐色	1~2mmの赤・黒色粒子・長石・石英・チャート少量含む	やや軟	
48図42	4	A・E19	上層包含層	土師器・皿	11.6	5.0	2.0	2.9	4.5	回転ナデ	回転ナデ	10YR8/3 洗栗褐色	10YR8/3 洗栗褐色	1~2mm程度の赤石・長石・石英・チャート・砂岩少量含む	やや軟	
48図43	4	B22	上層包含層	土師器・皿	11.8	4.5	2.1	1.9	12.0	回転ナデ	回転ナデ	2.5Y8/3 洗栗褐色	2.5Y8/3 洗栗褐色	1~6mm程度の黒色粒子・長石・石英・1cm程度のチャート少量含む	良	
48図44	4	C-E21	上層包含層・南壁跡水溝	土師器・皿	12.4	5.2	2.2	8.8	12.0	回転ナデ	回転ナデ	10YR8/3 洗栗褐色	10YR8/3 洗栗褐色	1~5mmの赤色粒子・長石・石英・チャート少量含む	やや軟	
48図45	4	B21	上層包含層	土師器・皿	17.1			1.8	12.0	回転ナデ	回転ナデ	10YR8/3 洗栗褐色	2.5Y8/2 灰色	1~3mm程度の赤黒色粒子・チャート少量含む	やや軟	内面ス付着
48図46	4	C21	上層包含層	土師器・皿	5.9			12.0	摩滅	摩滅	10YR8/3 洗栗褐色	10YR8/3 洗栗褐色	1~2mm程度の赤色粒子・長石・石英・砂岩少量含む	良		
48図47	4	D21	上層包含層	土師器・甕	13.8			2.8	12.0	回転ナデ・タタキ	回転ナデ	2.5Y8/3 洗栗褐色	10YR8/3 洗栗褐色	1~3mm程度の赤色粒子・長石・石英・チャート・砂岩少量含む	やや軟	
48図48	4	C21	上層包含層	土師器・甕	23.6			1.6	12.0	回転ナデ・タタキ	回転ナデ	10YR7/4 C.5.5.黄褐色	10YR7/4 C.5.5.黄褐色	3mm程度の赤石・長石・石英・チャート少量含む	良	
48図49	4	A・B20・21	上層包含層	土師器・甕	29.4			1.1	12.0	回転ナデ・タタキ	回転ナデ	10YR8/3 洗栗褐色	2.5Y7/2 灰色	微細な赤・黒色粒子・長石・石英・チャート・砂岩・粘板岩少量含む	良	
48図50	4	C20	上層包含層	土師器・甕	20.8			1.2	12.0	回転ナデ	回転ナデ	7.5YR7/4 C.5.5.黄褐色	10YR7/3 灰色	3mm以下の赤色粒子・長石・石英・チャート・粘板岩・砂岩少量含む	やや軟	
48図51	4	B20	上層包含層	土師器・甕	29.0			0.9	12.0	回転ナデ	回転ナデ	7.5Y7/4 C.5.5.黄褐色	7.5Y7/2 灰色	1~2mm程度の赤色粒子・長石・石英・チャート・炭屑少量含む	良	
48図52	4	D20	上層包含層	土師器・甕	38.0			0.7	12.0	回転ナデ	回転ナデ	10YR7/3 C.5.5.黄褐色	10YR7/3 C.5.5.黄褐色	1~5mmの赤色粒子・長石・石英・チャート・砂岩少量含む	良	外面ス付着
48図53	4	A・B22・E21	上層包含層・南壁跡水溝	土師器・甕	38.5			1.1	12.0	回転ナデ	回転ナデ	10YR8/3 洗栗褐色	10YR8/3 洗栗褐色	1mm程度の赤色粒子・長石・石英・チャート・砂岩・炭屑少量含む	良	外面ス付着
48図54	4	C21	上層包含層	土師器・甕	19.7			1.3	12.0	回転ナデ	回転ナデ	10YR8/3 洗栗褐色	10YR8/3 洗栗褐色	1mm程度の赤色粒子・長石・石英・チャート・粘板岩少量含む	良	外面ス付着
48図55	4	C21	上層包含層	土師器・甕	43.8			1.1	12.0	回転ナデ・タタキ	回転ナデ	10YR7/3 C.5.5.黄褐色	10YR7/3 C.5.5.黄褐色	1~3mm程度の赤・黒色粒子・長石・石英・粘板岩少量含む	良	内外面ス付着
49図72	4	C20	上層包含層	須恵器・甕	9.8	4.0	3.4	1.0	4.3	回転ナデ	回転ナデ	N6/0 灰色	5Y6/1 灰色	1mm以下の白・黒色粒子中量含む	良	
49図73	4	D20	上層包含層	須恵器・甕	12.1	6.0	3.9	4.3	12.0	回転ナデ	回転ナデ	5Y6/1 灰色	5Y6/1 灰色	1~3mmの白・黒色粒子少量含む	良	口縁部灯芯跡
49図74	4	E21	上層包含層	須恵器・甕	12.6	6.0	4.4	5.7	6.0	回転ナデ	回転ナデ	5Y6/1 灰色	5Y6/1 灰色	1mm以下の白・黒色粒子中量含む	良	
49図75	4	C21	上層包含層	須恵器・甕	5.5			12.0	回転ナデ	回転ナデ	7.5Y6/1 灰色	7.5Y6/1 灰色	1~5mm程度の白・黒色粒子中量含む	良		
49図76	4	C21	上層包含層	須恵器・甕	7.0			3.5	12.0	回転ナデ	回転ナデ	N7/0 灰白色	N7/0 灰白色	1mm以下の白・黒色粒子含む	良	内外面漆付着
49図77	4	C20	上層包含層	須恵器・甕	14.8	6.4	4.9	0.7	6.3	回転ナデ	回転ナデ	N7/0 灰白色	N7/0 灰白色	1~3mm程度の白・黒色粒子少量含む	良	転用視か・見込に墨付着
49図78	4	A・B22	上層包含層	須恵器・甕	3.0			5.0	12.0	回転ナデ	回転ナデ	N6/0 灰色	N6/0 灰色	1mm程度の白色粒子少量含む	良	
49図79	4	B20	上層包含層	須恵器・底部	7.0			5.0	12.0	回転ナデ	回転ナデ	7.5Y7/1 灰色	5Y6/1 灰色	1~3mm程度の黒色粒子・長石・石英少量含む	良	
49図80	4	E21	上層包含層	須恵器・蓋	10.9			6.0	12.0	回転ナデ・自然釉	回転ナデ・自然釉	5Y6/1 灰色	5Y4/1 灰色	1~2mm程度の白・黒色粒子中量含む	良	
49図81	4	—	鉢土	須恵器・双耳瓶						回転ナデ	N6/0 灰色	5Y6/1 灰色	1mm以下の白・黒色粒子少量含む	良		
49図82	4	B20	上層包含層	須恵器・双耳瓶						回転ナデ	N6/0 灰色	N5/0 灰色	1mm程度の白・黒色粒子少量含む	良		
49図83	4	C20	上層包含層	須恵器・脚部						回転ナデ	N6/0 灰色	N6/0 灰色	1mm以下の白色粒子少量含む	良		
49図84	4	C22	上層包含層	須恵器・脚部						回転ナデ	N6/0 灰色	N6/0 灰色	1mm程度の白色粒子少量含む	良		
49図85	4	C20	上層包含層	須恵器・甕	22.6			3.1	12.0	回転ナデ・タタキのち回転ナデ・タタキ	回転ナデ・削文・削文・削文・削文	5Y6/1 灰色	N6/0 灰色	1mm以下の白・黒色粒子中量含む	良	
49図86	4	B21	上層包含層	須恵器・甕	(27.2)			1.7	12.0	回転ナデ	回転ナデ	N7/0 灰白色	N7/0 灰白色	微細な白・黒色粒子中量・3mm程度の砂岩少量含む	良	
49図87	4	B20	上層包含層	須恵器・甕	28.1			1.3	12.0	回転ナデ・タタキ	回転ナデ・削文・削文	N6/0 灰色	N5/0 灰色	1~2mmの白・黒色粒子中量含む	良	
49図88	4	B20・21	上層包含層	須恵器・甕	35.2			0.6	12.0	回転ナデ	回転ナデ	N7/0 灰白色	7.5Y7/1 灰色	1mm以下の白・黒色粒子少量含む	良	
49図89	4	B21	上層包含層	須恵器・甕	37.5			1.1	12.0	回転ナデ	回転ナデ	N6/0 灰色	N7/0 灰白色	微細な5mmの白・黒色粒子中量含む	良	
49図90	4	D21	上層包含層	須恵器・甕	38.8			1.9	12.0	回転ナデ	回転ナデ	N7/0 灰白色	N6/0 灰色	1~5mm程度の白・黒色粒子中量含む	良	</

種別番号	区	グリッド	建構・層位	器種・器形	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	残存率/12	形状・施文・施軸			色調		胎土	焼成	備考	
									口縁部	底面	内面	底面	内面				外面
49891	4	D00	上層包含層	灰軸陶器・柄	12.8			2.0	回転ナデ	回転ナデ	回転ナデ	NS/0 灰白色	7.5V7/1 灰白色	微細な白・黒色粒子少量含む	良	内面磨付	
49892	4	D00	上層包含層	灰軸陶器・柄	14.3			0.9	回転ナデ・灰軸	回転ナデ・灰軸	回転ナデ	2.5V8/1 黄灰色	10V7/1 黄灰色	1~2mm程度の白・黒色粒子少量含む	良	外面磨付	
49893	4	D00	上層包含層	灰軸陶器・柄	14.6			2.9	回転ナデ・灰軸	回転ナデ・灰軸	回転ナデ	2.5V7/1 灰白色	5V7/1 灰白色	1~2mmの黒色粒子・長石・石英少量含む	良	底面以下磨付	
49894	4	B21	上層包含層	灰軸陶器・柄	15.2			1.7	回転ナデ・灰軸	回転ナデ・灰軸	回転ナデ	5V8/1 灰白色	2.5V7/1 灰白色	1mm以下の白・黒色粒子少量含む	良	外面口縁部以下磨付	
49895	4	A-B21	上層包含層	灰軸陶器・柄	16.0			0.8	回転ナデ・灰軸	回転ナデ・灰軸	回転ナデ	2.5V7/1 灰白色	2.5V7/2 灰白色	1mm以下の白・黒色粒子少量含む	良	見込・腰以下磨付	
49896	4	C21	上層包含層	灰軸陶器・柄	17.1			2.0	回転ナデ・灰軸	回転ナデ・灰軸	回転ナデ	2.5V7/1 灰白色	5V7/1 灰白色	1mm以下の白・黒色粒子少量含む	良	内外面下半分以下磨付	
49897	4	A-B21	南壁・上層包含層	灰軸陶器・柄	6.4			7.5	回転ナデ	回転ナデ・灰軸	回転ナデ・灰軸	2.5V7/1 灰白色	2.5V7/1 灰白色	1~2mm程度の白・黒色粒子少量含む	良	見込・外面磨付	
49898	4	B・C-E21	上層包含層	灰軸陶器・柄	14.3	7.4	5.0	3.1	3.2	回転ナデ・灰軸	回転ナデ・灰軸	ナデ・高台貼付・回転ナデ	5V7/1 灰白色	5V7/1 灰白色	1mm以下の白・黒色粒子少量含む	良	高台磨付
49899	4	A-B20-21	上層包含層・南壁・下層包含層	灰軸陶器・柄	16.1	8.2	4.2	0.3	3.5	回転ナデ・灰軸	回転ナデ・灰軸	高台貼付・回転ナデ	2.5V8/1 灰白色	2.5V7/1 灰白色	1mm以下の白・黒色粒子少量含む	良	外面磨付・見込み・高台磨付
49900	4	C21	上層包含層	灰軸陶器・柄	16.1	9.1	5.3	0.5	3.1	回転ナデ・灰軸	回転ナデ・灰軸	回転ナデ・灰軸	2.5V7/1 灰白色	2.5V8/1 灰白色	微細な白・黒色粒子少量含む	良	見込・高台磨付
49901	4	B22	上層包含層	灰軸陶器・柄		7.8			6.0	回転ナデ	回転ナデ・灰軸	回転ナデ・灰軸	2.5V7/1 灰白色	2.5V8/1 灰白色	1mm以下の白・黒色粒子少量含む	良	見込・外面磨付
49902	4	C20	上層包含層	灰軸陶器・柄		7.3	(3.0)		7.1	回転ナデ・灰軸	回転ナデ・灰軸	回転ナデ・灰軸	5V7/1 灰白色	5V7/1 灰白色	1~3mm以下の白・黒色粒子少量含む	良	見込み・高台磨付
49903	4	A21	上層包含層	灰軸陶器・柄		7.8			6.2	回転ナデ・灰軸	回転ナデ・灰軸	回転ナデ・灰軸	2.5V6/1 黄灰色	2.5V6/1 黄灰色	1mm以下の白・黒色粒子少量含む・1mmの砂粒1点含む	良	見込・底面以下磨付
49904	4	A21	上層包含層	灰軸陶器・柄		7.1			12.0	回転ナデ	回転ナデ	回転ナデ	5V7/1 灰白色	5V7/1 灰白色	1mm以下の白・黒色粒子少量含む	良	高台磨付・磨面あり(西壁)
49905	4	A21	上層包含層	灰軸陶器・柄		7.4			12.0	回転ナデ・灰軸	回転ナデ・灰軸	回転ナデ・灰軸	2.7V7/1 灰白色	5V8/1 灰白色	1mm以下の白・黒色粒子少量含む	良	高台磨付・磨面あり(南壁)
49906	4	B21	上層包含層	灰軸陶器・柄		8.0			3.9	回転ナデ	回転ナデ	回転ナデ	5V8/1 灰白色	5V8/1 灰白色	1mm以下の白・黒色粒子少量含む	良	高台磨付・磨面あり(西壁)
49907	4	C21	上層包含層	灰軸陶器・直	10.8			3.9	回転ナデ・灰軸	回転ナデ・灰軸	回転ナデ	5V7/1 灰白色	2.5V7/1 灰白色	微細な黒・白色粒子少量含む	良	底面磨付	
49908	4	C30	上層包含層	灰軸陶器・直	11.0	6.2	2.2	1.4	3.1	回転ナデ・灰軸	回転ナデ・灰軸	回転ナデ・灰軸	N7/1 灰白色	N8/0 灰白色	1mm以下の白・黒色粒子少量含む	良	高台磨付
49909	4	C30	上層包含層・下層包含層	灰軸陶器・直	9.6	6.5	2.8	1.0	9.2	回転ナデ・灰軸	回転ナデ・灰軸	回転ナデ・灰軸	N7/0 灰白色	N7/0 灰白色	微細な白・黒色粒子少量含む	良	見込み・高台磨付
49910	4	C21	上層包含層	灰軸陶器・直	11.2	5.8	2.5	2.5	2.9	回転ナデ・灰軸	回転ナデ・灰軸	回転ナデ・灰軸	5V7/1 灰白色	5V7/1 灰白色	1mm以下の白・黒色粒子少量含む	良	外面口縁部以下磨付
49911	4	C20	上層包含層・下層包含層	灰軸陶器・直	12.1	6.1	2.6	2.2	5.6	回転ナデ・灰軸	回転ナデ・灰軸	回転ナデ・灰軸	5V7/1 灰白色	5V7/1 灰白色	1mm以下の白・黒色粒子少量含む	良	見込み・高台磨付
49912	4	A-C20-B21	上層包含層	灰軸陶器・直	12.6	6.9	2.3	6.3	12.0	回転ナデ・灰軸	回転ナデ・灰軸	高台貼付・回転ナデ	2.5V7/1 灰白色	5V7/1 灰白色	1mm以下の黒・白色粒子少量含む	良	見込・外面口縁部以下磨付
49913	4	B-C21	上層包含層	灰軸陶器・直	12.7	7.3	2.5	4.5	5.0	回転ナデ・灰軸	回転ナデ・灰軸	高台貼付・回転ナデ	2.5V7/1 灰白色	2.5V7/1 灰白色	1~5mmの白・黒色粒子少量含む	良	見込み・高台磨付
49914	4	B21	上層包含層	灰軸陶器・直	13.0	7.0	2.4	1.0	2.0	回転ナデ	回転ナデ・灰軸	回転ナデ	N7/0 灰白色	N7/0 灰白色	1mm以下の白・黒色粒子少量含む	良	見込・外面磨付
49915	4	B20	上層包含層	灰軸陶器・直		4.2			8.4	回転ナデ・緑軸	回転ナデ・緑軸	回転ナデ	2.5V7/1 灰白色	2.5V7/1 灰白色	1mm以下の白・黒色粒子少量含む	良	底面磨付
508116	4	A21	上層包含層	緑軸陶器・柄	12.8			1.0	回転ナデ・緑軸	回転ナデ・緑軸	回転ナデ	5V8/4 に濃い黄褐色	5V6/1 黄灰色	微細な白・黒色粒子少量含む	良		
508117	4	D20	上層包含層	緑軸陶器・柄	13.9			0.6	回転ナデ・緑軸	回転ナデ・緑軸	回転ナデ	N6/0 灰白色	N7/0 灰白色	微細な白・黒色粒子少量含む	良		
508118	4	D00	上層包含層	緑軸陶器・柄	13.4			2.0	回転ナデ・緑軸	回転ナデ・緑軸	回転ナデ	N7/0 灰白色	N7/0 灰白色	微細な白・黒色粒子少量含む	良		
508119	4	B21	上層包含層	緑軸陶器・柄	14.4			3.6	回転ナデ・緑軸	回転ナデ・緑軸	回転ナデ	N6/0 灰白色	N6/0 灰白色	1mm以下の白・黒色粒子少量含む	良		
508120	4	A-B21-B20-22	上層包含層・南壁・下層包含層	緑軸陶器・柄	12.4	7.6	3.9	1.5	10.5	回転ナデ・緑軸	回転ナデ・緑軸	回転ナデ・灰軸	N8/0 灰白色	10V8/2 黄褐色	微細な白・黒色粒子少量含む	良	高台内裏面・見込3点の目録
508121	4	A20	上層包含層	緑軸陶器・柄	15.4	8.8	6.3	0.9	1.1	回転ナデ・緑軸	回転ナデ・緑軸	回転ナデ・灰軸	N6/0 灰白色	N6/0 灰白色	1mm以下の微細な白・黒色粒子少量含む	良	
508122	4	C22	上層包含層・南壁・下層包含層	緑軸陶器・柄	16.6	9.4	6.7	2.5	9.4	回転ナデ・緑軸	回転ナデ・緑軸	回転ナデ・灰軸	2.5V8/3 黄褐色	2.5V8/3 黄褐色	微量な黒色粒子含む	良	見込に3点の目録
508123	4	B21-C22	上層包含層・南壁・下層包含層	緑軸陶器・柄		6.1			6.1	回転ナデ・緑軸	回転ナデ・緑軸	高台貼付・回転ナデ	N7/0 灰白色	N6/0 灰白色	微細な白・黒色粒子少量含む	良	高台磨付
508124	4	B20	上層包含層	緑軸陶器・柄		6.8			3.0	回転ナデ・緑軸	回転ナデ・緑軸	ナデ・高台貼付・回転ナデ	7.5V6/1 黄褐色	7.5V6/1 黄褐色	微細な白・黒色粒子少量含む	良	
508125	4	C30	上層包含層	緑軸陶器・柄		7.2			1.0	回転ナデ・緑軸	回転ナデ・緑軸	高台貼付・ナデ	10V8/3 黄褐色	2.5V7/3 灰白色	1~2mm程度の白・黒色粒子少量含む	良	
508126	4	C21	上層包含層	緑軸陶器・柄		6.3			4.5	回転ナデ・緑軸	回転ナデ・緑軸	ナデ・高台貼付・回転ナデ	2.5V7/1 灰白色	2.5V7/1 灰白色	1mm以下の白・黒色粒子少量含む	良	見込1点の目録残存
508127	4	C21	上層包含層	緑軸陶器・柄	14.7			1.6	回転ナデ・緑軸	回転ナデ・緑軸	回転ナデ	7.5V8/4 黄褐色	2.5V8/3 黄褐色	微細な白・黒色粒子少量含む	や 軟	口縁部花文状	
508128	4	C21	上層包含層	緑軸陶器・柄		5.9			7.5	回転ナデ・緑軸	回転ナデ・緑軸	高台貼付・ナデ・緑軸	10V7/3 黄褐色	10V7/3 黄褐色	微細な黒色粒子少量含む	良	高台内裏面・見込2点の目録残存
508129	4	C20	上層包含層	緑軸陶器・柄		6.0			7.3	回転ナデ・緑軸	回転ナデ・緑軸	回転ナデ・高台貼付・ナデ・緑軸	2.5V8/3 黄褐色	2.5V8/3 黄褐色	微細な黒色粒子少量含む	や 軟	
508130	4	C20	上層包含層	緑軸陶器・直	(11.0)	5.6		1.1	5.6	回転ナデ・緑軸	回転ナデ・緑軸	高台貼付・ナデ・緑軸	5V4/2 灰オリーブ色	5V5/1 灰白色	微細な白・黒色粒子少量含む	良	見込に腰磨あり(二次技術)
508131	4	D20	上層包含層・下層包含層	緑軸陶器・直	12.3	7.0	1.8	1.5	2.3	回転ナデ・緑軸	回転ナデ・緑軸	高台貼付・ナデ・緑軸	N6/0 灰白色	N6/0 灰白色	1~2mmの白・黒色粒子少量含む	良	軸の状態悪い・底面緑軸剥離
508132	4	D20	上層包含層	緑軸陶器・直	12.0			1.5	回転ナデ・緑軸	回転ナデ・緑軸	回転ナデ	7.5V5/2 灰オリーブ色	7.5V5/2 灰オリーブ色	粒子微細・壁線	良		
508133	4	D21	上層包含層	緑軸陶器・直						回転ナデ・緑軸	回転ナデ・緑軸	10V8/2 灰白色	7.5V6/1 黄褐色	微細な白・黒色粒子少量含む	良		
508134	4	A-B19	上層包含層	白磁・柄	6.0			4.0	コロンナデ・ケズリ	コロンナデ	削り出し高台	—	2.5V7/2 灰白色	微細な黒色粒子少量含む	良	腰から底面磨付	
508135	4	D21	上層包含層	白磁・柄	6.6			4.1	コロンナデ・ケズリ	コロンナデ	削り出し高台	—	5V7/1 灰白色	微細な白・黒色粒子少量含む	良	高台内・量付磨付	
508136	4	C21	上層包含層	青白磁・水柱						成形・注口貼付	ナデ	—	—	微細な灰白色粒子少量含む	良	内面磨付	
53101	4	B20	SE03 井戸枠内	弥生土器・壺						掘出(0)・ナデ	ナデ	10V8/3 に濃い黄褐色	10V8/3 に濃い黄褐色	0.5mm以下の長石・灰白色粒子少量含む	良		
53102	4	B20	SE03 井戸枠内	弥生土器・壺	19.6			7.8		掘出(0)・ミガキ	ミガキ・ケズリのち ミガキ	10V8/4 に濃い黄褐色	10V8/4 に濃い黄褐色	1~2mm程度の白・黒・赤色粒子・チャート・砂岩・炭粉少量含む	良		
53103	4	B20	SE03 井戸枠内	弥生土器・壺		12.0		2.0	ミガキ	ハケ	ハケ	7.5V8/4 に濃い黄褐色	7.5V8/4 に濃い黄褐色	1mm以下の灰白色粒子少量含む	良		
56811	4	D20	SP215	弥生土器・壺	15.5			1.3	ナデ・掘出(0)・ナデ・ハケ	ナデ・掘出(0)・ナデ・ハケ	ナデ・排頭正儀・ケズリ	10V8/3 に濃い黄褐色	5V8/8 明赤褐色	1~3mm程度のチャート・砂岩・炭粉少量含む	良	内面ス付書	
56812	4	C22-23	SP233	弥生土器・壺	21.0			1.4	ナデ・掘出(0)・ナデ・ハケ	ナデ・掘出(0)・ナデ・ハケ	ナデ・ケズリ	7.5V8/8 に濃い黄褐色	7.5V8/4 に濃い黄褐色	1~3mm程度の長石・石英・炭粉少量含む	良	外面ス付書	
56813	4	C22-23	SP233	弥生土器・壺	11.8			2.3	ハケ	ケズリ	ケズリ	10V7/4 に濃い黄褐色	10V7/4 に濃い黄褐色	1~2mm程度の赤色粒子・長石・石英・チャート・砂岩少量含む	や 軟		
56814	4	C22-23	SP233	弥生土器・壺	18.0			2.2	ナデ・ハケのちナデ	ハケのちナデ	ナデ	10V8/4 に濃い黄褐色	10V8/3 に濃い黄褐色	1~3mm程度の白・赤・黒色粒子・チャート少量含む	良		
56815	4	D21-23	SP233	土師器・高坏	10.1			12.0	ナデ・ケズリ	ナデ・ハケ	ナデ	7.5V7/6 黄褐色	10V7/4 に濃い黄褐色	1~5mmの赤・黒色粒子・長石・石英・チャート少量含む	良		
56816	4	C22-23	SP234	甕形土製品						ナデ	排頭正儀・ナデ	10V7/3 に濃い黄褐色	10V7/3 に濃い黄褐色	1mm以下の白・灰白色粒子少量含む	良		
56818	4	B21	SP247	弥生土器・脚部	7.3			7.2	摩滅	ハケ・ナデ	ハケ	5V8/8 明赤褐色	5V8/8 明赤褐色	1~2mmの赤色粒子・長石・石英・チャート少量含む	や 軟	2孔1対の小孔(2)	
56819	4	B21	SD19	土師器・壺	13.8			2.4	摩滅	ナデ・ケズリ	ナデ	7.5V7/6 黄褐色	2.5V8/8 黄褐色	1~2mm程度の赤・黒色粒子・長石・石英・チャート少量含む	や 軟		
568111	4	B21	SD19	土師器・壺 (20.4)				1.0	ナデ・排頭正儀	ナデ・ケズリ	ナデ	10V7/4 に濃い黄褐色	10V7/3 に濃い黄褐色	1mm以下長石・石英・チャート・炭粉・3mm以下の砂岩少量含む	良		
568112	4	C20	SD20	弥生土器・壺						掘出(0)・ナデ・ハケ	ナデ・削突	7.5V7/4 に濃い黄褐色	7.5V7/4 に濃い黄褐色	2mm以下の灰白・赤色粒子少量含む	良		
568113	4	C20	SD20	灰軸陶器・柄 (17.0)				1.0	回転ナデ・灰軸	回転ナデ・灰軸	回転ナデ	5V7/1 灰白色	5V7/1 灰白色	微細な白・黒色粒子少量含む	良		
568114	4	B20-21	SD22	弥生土器・高坏	12.1			12.0	ナデ・ケズリ	ナデ	ナデ	10V8/4 に濃い黄褐色	7.5V7/6 黄褐色	1~2mmの赤色粒子・長石・石英・チャート・砂岩少量含む	良		
568115	4	B20-21	SD22	土師器・高坏	24.5			1.4	回転ナデ・ケズリ・高台貼付	回転ナデ	回転ナデ	10V7/3 に濃い黄褐色	10V8/3 黄褐色	1~3mmの赤色粒子・長石・石英・チャート少量含む	良	側にス付書	
57101	4	A-B20	北壁排水溝	弥生土器・壺	16.3			1.2	コロンナデ・掘出(0)・ハケ	コロンナデ・掘出(0)・ハケ	コロンナデ	10V7/3 に濃い黄褐色	10V7/3 に濃い黄褐色	1~5mm程度の赤色粒子・長石・石英・砂岩・チャート少量含む	良	外面ス	

第4章 木崎遺跡の調査

探検番号	区	グリッド	遺構・層位	器種・器形	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	残存率/12	形状・施文・施色			色調		土質	焼成	備考			
									口縁部	底部	外面	内面	底部				外面		
57図7	4	C20-24	下層包含層	赤生土器・壺	9.1			9.0	摩滅	摩滅			10YR7/6 褐色	7.5YR7/6 褐色	1~2mmの白・黒色粒子・チャート・砂岩多量含む	やや軟			
57図8	4	A20	下層包含層	赤生土器・钵					底状文	ナデ・ケズリ			5YR7/6 褐色	7.5YR7/4 にぶい褐色	1~2mm程度の黒石・石英・チャート・砂岩少量含む	良			
57図9	4	C21	下層包含層	赤生土器・高杯		11.4	(8.8)	0.2	摩滅	しぼり			10YR8/3 褐色	7.5YR7/4 にぶい褐色	1~2mm程度の赤色粒子・長石・石英・チャート・砂岩少量含む	やや軟	小孔(3)		
57図10	4	C20	下層包含層	赤生土器・器台	20.9			3.3	ナデ・擬圓縁(3)	ナデ			7.5YR6/6 褐色	10YR8/4 褐色	1~2mmの赤色粒子・長石・石英・チャート・砂岩中量含む	やや軟			
57図11	4	A20-B20	下層包含層	赤生土器・器台	21.2			4.0	擬圓縁(6)	摩滅			10YR8/3 褐色	10YR8/3 褐色	1~2mmの赤色粒子・長石・石英・チャート多量含む	良			
57図12	4	C20	下層包含層	赤生土器・脚部		9.0		6.5	ケズリ・ナデ	ナデ			7.5YR6/6 褐色	10YR7/3 褐色	1~2mmの赤色粒子・長石・石英・チャート中量含む	良			
57図13	4	C20	下層包含層	赤生土器・脚部		17.4		2.4	ミガキ	しぼり・ナデ・ハケ			10YR7/3 褐色	10YR7/3 褐色	1mm程度の白・赤・黒色粒子・チャート中量含む	良	小孔		
57図14	4	A20	下層包含層	赤生土器・脚部		14.0		3.5	ハケ	ハケ・ナデ	ハケ		10YR7/4 褐色	2.5Y7/3 褐色	1~2mmの長石・チャート・砂岩多量含む	良			
57図15	4	C20	下層包含層	赤生土器・鉢	17.0			2.0	ナデ・ハケ	ケズリ			2.5Y7/3 褐色	10YR7/4 褐色	1~2mmの赤色粒子・長石・石英・チャート中量含む	良			
57図16	4	C20-21	下層包含層	土師器・器台	10.2			2.0	ナデ・ハケ	ナデ・ハケ・ナデ			7.5YR6/4 褐色	10YR7/3 褐色	1~3mm程度の黒・赤・黒色粒子・長石・石英・チャート多量含む	良	外面ス付着		
57図17	4	C21	下層包含層	土師器・壺	9.2			3.3	ナデ	ハケ			7.5YR7/3 褐色	5YR6/6 褐色	1~2mm程度の赤色粒子・長石・石英・チャート・砂岩多量含む	不良	外面ス付着		
57図18	4	C21	下層包含層	土師器・壺	17.0			4.2	ナデ・ハケ	ナデ・ハケ・ケズリ			10YR8/4 褐色	5YR5/6 褐色	1~2mm程度の白・赤・黒色粒子少量含む	やや軟	外面ス付着		
57図19	4	B21	下層包含層	甕形土製品					底貼付のちナデ	ケズリ・ちナデ			10YR8/3 褐色	10YR8/3 褐色	1mm程度の黒色粒子・長石・石英多量含む	良			
57図20	4	C21	下層包含層	甕形土製品					底貼付のちナデ	ケズリ・ナデ	ナデ		10YR8/3 褐色	2.5Y7/3 褐色	1mm以下の赤・黒色粒子・長石・石英・チャート・砂岩多量含む	良			
57図21	4	C21	下層包含層	甕形土製品					ナデ	ハケのちナデ	疋痕		10YR8/3 褐色	10YR8/3 褐色	1mm以下の赤・黒色粒子・長石・石英多量含む	良			
57図22	4	B20	下層包含層	須恵器・壺					回転ナデ・花輪・底状文	回転ナデ・突き出し・底状文	ナデ		N5/0 灰色	N6/0 灰色	1~2mm程度の白・黒色粒子少量含む	良	内孔		
57図23	4	D20	下層包含層	土師器・柄	13.1	5.4	4.0	3.6	12.0	回転ナデ	回転ナデ	回転糸切り		2.5Y7/4 褐色	2.5Y7/3 褐色	1~2mmの白・赤色粒子少量・微細な黒色粒子含む	やや軟		
57図24	4	D20	下層包含層	土師器・柄	12.0	5.2	3.7	0.8	12.0	回転ナデ	回転ナデ	回転糸切り		2.5Y7/4 褐色	2.5Y7/3 褐色	1mm以下の黒石・石英・砂岩少量含む	良		
57図25	4	D21	下層包含層	土師器・皿	10.3	4.8	1.8	6.3	4.8	回転ナデ	回転ナデ	回転糸切り		7.5YR6/3 褐色	7.5YR6/3 褐色	1~5mm程度の赤・黒色粒子・長石・石英少量含む	良		
57図26	4	D21	下層包含層	灰輪陶器・柄	15.8			1.1		回転ナデ・灰輪	回転ナデ・灰輪			2.5Y7/1 灰白色	10YR7/2 灰白色	1~2mmの白・黒色粒子・5mm以下の石	良		
59図1	5	C20	SP07	土師器・壺	15.5			2.5		ナデ・ハケ	ナデ・ケズリ			7.5YR6/6 褐色	7.5YR6/6 褐色	1~5mm程度の白・黒・赤色粒子・砂岩中量含む	やや軟		
59図2	5	C24	SK07 石の下	甕形土製品						ナデ	ハケ			10YR5/2 褐色	10YR3/1 褐色	2mm以下の黒石・石英・チャート・砂岩中量含む	良		
59図3	5	C24	SK07	土師器・器台		6.0		4.5	ミガキ・ナデ	ナデ			7.5YR7/4 褐色	10YR7/4 褐色	1~3mm程度の赤色粒子・長石・石英・チャート・壺母少量含む	良			
59図4	5	C24	SK07	須恵器・脚部	(11.0)			1.0	回転ナデ	回転ナデ			N7/0 灰色	5Y6/1 褐色	微細な白・黒色粒子少量含む	良	透かし		
59図5	5	C24	SK09	須恵器・坪H	(12.0)			2.0	回転ナデ・回転 ハケ	回転ナデ			5Y6/1 褐色	N5/0 灰色	1~2mmの白・黒色粒子少量含む	良			
59図6	5	C26	SK11	赤生土器・壺	17.5			1.1		ナデ・擬圓縁(2)	ナデ			7.5YR6/6 褐色	7.5YR6/6 褐色	1~5mm程度の白色粒子・チャート・砂岩少量含む	良	外面ス付着	
59図7	5	B24-25	SK14	赤生土器・高杯	28.4			1.4		ナデ	ナデ			5YR5/6 褐色	10YR7/4 褐色	1~2mm程度の赤色粒子・長石・石英・チャート・壺母多量含む	良		
59図8	5	B24-25	SK14	須恵器・坪蓋	10.8			0.6		回転ナデ	回転ナデ			N7/0 灰色	N6/0 灰色	1mm以下の白・黒色粒子少量含む	良		
59図9	5	B24	SK14	須恵器・坪蓋	12.8			1.4		回転ナデ	回転ナデ			2.5Y7/1 灰白色	10YR7/4 褐色	微細な白・黒色粒子少量含む	良		
59図10	5	B24-25	SK14	須恵器・坪蓋	13.4			1.0		回転ナデ	回転ナデ			N6/0 灰色	N5/0 灰色	1~2mmの白・黒色粒子少量含む	良		
59図11	5	B24-25	SK14	須恵器・坪蓋	14.7			1.1		回転ナデ・工具痕 み	回転ナデ			N5/0 灰色	N5/0 灰色	1mm以下の白・黒色粒子少量含む	良		
59図12	5	B24-25	SK14	須恵器・坪H	10.8			0.5		回転ナデ	回転ナデ			5Y7/1 灰白色	5Y7/1 灰白色	1mm以下の白・赤・黒色粒子少量含む	良		
59図13	5	B24	SK14	須恵器・高杯 ハケ	8.6			1.2		回転ナデ・回転 ハケ	回転ナデ			N6/0 灰色	N6/0 灰色	1mm以下の白・黒色粒子少量含む	良		
59図14	5	C-D05	SK17	須恵器・坪H	(12.1)					回転ナデ	回転ナデ			10YR6/1 褐色	10YR7/1 灰白色	1mm以下の白・黒色粒子少量含む	良		
59図15	5	B25	SK15	赤生土器・壺	18.5			1.1		ミガキ	ミガキ・ケズリ			10YR6/4 褐色	10YR6/4 褐色	1mm程度の黒石・石英・チャート少量含む	良		
59図16	5	B25	SK15	赤生土器・台付蓋		6.1		9.8	ケズリ	摩滅	ナデ			5YR5/6 褐色	5YR5/6 褐色	1~3mm程度の黒石・石英・チャート多量含む	やや軟		
59図17	5	B25	SK15	赤生土器・器台		10.4		5.5	ナデ	ナデ	ナデ			5YR4/4 褐色	5YR5/6 褐色	1~3mm程度の赤色粒子・長石・石英・チャート・砂岩多量含む	やや軟		
59図18	5	D25	SP204	赤生土器・器台						底状文・列点文・ナ デ・ハケ				10YR8/6 褐色	7.5YR6/6 褐色	1mm以下の白・赤・黒色粒子・チャート・壺母少量含む	良		
59図19	5	C24	SP204	須恵器・坪H	13.0			1.5		回転ナデ	回転ナデ			2.5Y7/4 褐色	N5/0 灰色	微細な白・黒色粒子少量含む	良		
59図20	5	D24	SP208	赤生土器・壺	16.4			1.0		擬圓縁(2)・ナデ・ ハケ	ナデ・ハケ			10YR7/3 褐色	2.5Y7/2 褐色	1mm以下の白・黒色粒子・チャート・壺母少量含む	良		
59図21	5	C24	SP208	赤生土器・壺	13.5			3.5		ナデ・擬圓縁(5)・ ナデ	擬圓縁(5)・ナデ・ ナデ			10YR7/4 褐色	7.5YR7/4 褐色	1~5mmの白・赤色粒子・チャート・砂岩多量含む	良		
59図22	5	B26	SP211	赤生土器・鉢	21.5			0.9		擬圓縁(5)・ミガキ	ミガキ			7.5YR7/4 褐色	10YR7/3 褐色	微細な白・黒色粒子少量含む	良		
62図1	5	B24	SE02	土師器・把手						ナデ				5Y6/6 褐色	5Y6/6 褐色	1~2mmの赤色粒子・長石・石英・チャート・砂岩少量・微細な壺母少量含む	良		
62図2	5	B24	SE02	須恵器・坪蓋						回転ナデ・回転 ハケ	回転ナデ			5Y6/1 褐色	2.5Y6/1 褐色	1mm以下の白・黒色粒子中量含む	良		
64図1	5	C24-D26 SK20-SK09	須恵器・坪H		7.2			3.0		回転ナデ	回転ナデ	回転ハケ切り・ナデ		N6/0 灰色	N6/0 灰色	1mm以下の白・黒色粒子中量含む	良		
64図4	5	D25	SP339	土師器・鉢か	26.8			1.2		回転ナデ・ハケの ちナデ	回転ナデ			10YR6/4 褐色	10YR7/4 褐色	1~5mmの白・赤色粒子・チャート・砂岩少量・微細な壺母少量含む	良		
64図5	5	C25	SP356	赤生土器・壺	20.8			1.1		ナデ・擬圓縁(6)・ ナデ	ナデ・ハケ			5Y6/6 褐色	5Y6/6 褐色	1~3mm程度の赤色粒子・長石・石英・チャート・砂岩中量・1mm程度のチャート・砂岩含む	良		
66図1	5	D24	SD18	赤生土器・壺	17.4			1.7		ナデ・擬圓縁(5)・ ナデ	ナデ・ハケ			7.5YR6/4 褐色	7.5YR5/4 褐色	1~2mm程度の白・赤色粒子・チャート中量含む	良	外面ス付着	
66図2	5	D25	SD18	赤生土器・壺	18.9			1.8		擬圓縁(6)	摩滅			5YR6/6 褐色	5YR6/6 褐色	1~3mmの赤色粒子・長石・石英・チャート・砂岩・壺母中量含む	やや軟		
66図3	5	D24	SD18	赤生土器・壺	13.3			1.8		ナデ・ハケ	ナデ・ケズリ			10YR8/4 褐色	7.5YR7/6 褐色	1~2mm程度の赤色粒子・長石・石英・チャート・砂岩多量含む	良	外面ス付着	
66図4	5	D25	SD18	赤生土器・底部		5.9		9.5	ナデ	ハケ	ナデ			10YR8/4 褐色	10YR7/3 褐色	1~2mm程度の赤色粒子・長石・石英・チャート・砂岩中量含む	良		
66図5	5	D24-25	SD18・下層包含層	甕形土製品	27.2	40.0~ 46.0	39.4	2.5	4.6	ナデ・ハケ・疋痕 疋痕	ナデ・ハケ・ナデ			10YR8/3 褐色	7.5YR7/3 褐色	1~3mmの赤色粒子・長石・石英・チャート・砂岩多量含む	良	底にス付着	
66図6	5	D25	SD18	須恵器・坪H	10.1			0.4		回転ナデ	回転ナデ	回転ハケ切り		N5/0 灰色	N5/0 灰色	1mm程度の白色粒子少量含む	良		
66図7	5	C24-D25	SK09・SD18・下層包含層	須恵器・坪H	11.7			8.6	8.3	11.5	回転ナデ	回転ナデ	回転ハケ切り		N5/0 灰色	N6/0 灰色	1mm以下の黒・白色粒子少量・5mm前後の礫中量含む	良	
66図8	5	D25	SD18・上層包含層 ・土	須恵器・器台		(25.6)		1.5		回転ナデのちハ ケ・底状文・花輪	回転ナデ			5Y6/1 褐色	N6/1 灰色	1~2mm以下の白・黒色粒子少量含む	良	透かし・密み強い	
66図9	5	B26	SD20	土師器・壺	12.7			1.9		ナデ・タタキ	ナデ・ハケ・ケズリ			2.5Y7/2 褐色	10YR7/3 褐色	1mm程度の赤色粒子・長石・石英・チャート・砂岩中量含む	良	外面ス付着	
67図1	5	A24	下層包含層	赤生土器・壺	17.8			3.1		擬圓縁(4)・ナデ・ ハケ	ナデ・ケズリ			7.5YR7/4 褐色	7.5YR7/4 褐色	1~2mm以下の赤色粒子・長石・石英・チャート・砂岩中量含む	良	外面ス付着	
67図2	5	B26	下層包含層	赤生土器・壺	16.0		(7.9)	4.0		ナデ・ハケ	ナデ・ケズリ			5YR5/6 褐色	5YR5/6 褐色	1~2mm程度の赤色粒子・長石・石英・チャート多量含む	良		
67図3	5	B26	下層包含層・南 壁排水溝	赤生土器・壺	19.0			3.8		ミガキ・擬圓縁 (5)・出射部文	ミガキ・ナデ			10YR5/1 褐色	10YR4/1 褐色	1~2mm程度の赤色粒子・長石・石英・チャート・壺母中量含む	良	粘土結核部ハケ調整	
67図4	5	B25	下層包含層	赤生土器・壺						ナデ・ハケ	ナデ・ケズリ	ハケ		7.5YR6/3 褐色	5YR7/6 褐色	1~5mmの赤色粒子・長石・石英・チャート・壺母中量含む	やや軟	外面ス付着	
67図5	5	C25	下層包含層	赤生土器・高杯	17.1			1.8		ハケ	ハケ			5YR6/6 褐色	2.5YR6/6 褐色	1~3mmの赤色粒子・長石・石英・チャート多量含む	軟		
67図6	5	B24	下層包含層	赤生土器・高杯		12.6		1.5		摩滅	ナデ・しぼり	ナデ		5YR5/6 褐色	5YR4/8 褐色	1mm程度の白・黒色粒子・砂岩少量含む	良	小孔(3)	
67図7	5	D25	遺構南直上	赤生土器・器台	21.8			1.5		擬圓縁(壺縁)・ミガキ	ミガキ			10YR8/4 褐色	10YR6/4 褐色	1mm程度の赤色粒子・長石・石英・チャート・砂岩中量・壺母多量含む	良		
67図8	5	D26	下層包含層	赤生土器・器台	22.8			1.2		擬圓縁(5)	ミガキ			5YR7/4 褐色	7.5YR7/2 褐色	1mm程度の赤色粒子・長石・石英・チャート・砂岩中量含む	良		

押込番号	区	グッド	建機・部位	器種・器形	口径 (mm)	底径 (mm)	器高 (mm)	残存率/12 口径部 底径部	調整・施工・施軸			色調		胎土	焼成	備考	
									外面	内面	底部	内面	外面				
67図13	B-C21	遺構直面上	土師器・脚台	土師器・脚台		6.6		12.0	ミガキ	ミガキ	ナデ	7.5YR6/4 に濃い黄褐色	7.5YR7/4 に濃い黄褐色	1~2mmの赤色粒子・長石・石英・チャート中量含む	良		
67図15	C24	上層包含層	甕形土製品	甕形土製品					底貼付のちナデ・擦痕	ナデ	ナデ	10YR7/3 に濃い黄褐色	10YR7/3 に濃い黄褐色	1mm程度の赤・黒色粒子・長石・石英・チャート・砂岩少量含む	良		
67図16	E25	上層包含層	甕形土製品	甕形土製品					底貼付のちナデ	ナデ	ナデ	2.5YR6/6 褐色	2.5YR7/4 褐色褐色	1mm以下の長石・石英・チャート・砂岩少量含む	良		
67図17	C24	下層包含層	甕形土製品	甕形土製品					ナデ	ナデ	ナデ	7.5YR7/4 に濃い黄褐色	10YR6/3 に濃い黄褐色	1mm以下の白・赤・黒色粒子少量含む	良		
67図18	C24	上層包含層・下層包含層	甕形土製品	甕形土製品					ナデ	ナデ	ナデ	7.5YR7/4 に濃い黄褐色	10YR6/3 に濃い黄褐色	1mm以下の白・赤・黒色粒子・チャート・砂岩・中量含む	良		
67図19	D25	上層包含層	甕形土製品	甕形土製品					ハケ・ナデ	ナデ	圧痕	10YR7/3 に濃い黄褐色	10YR7/3 に濃い黄褐色	1mm以下の長石・石英・チャート中量・1cm程度のチャート1点含む	良		
67図20	D25	上層包含層	甕形土製品	甕形土製品					ナデ	ナデ	圧痕	10YR7/3 に濃い黄褐色	10YR7/3 に濃い黄褐色	1mm以下の白・赤・黒色粒子中量含む	良		
67図21	D25	下層包含層	甕形土製品	甕形土製品					摩滅	ナデ	圧痕	10YR7/3 に濃い黄褐色	10YR7/3 に濃い黄褐色	1mm以下の白・赤・黒色粒子中量含む	良		
67図22	C24	下層包含層	甕形土製品	甕形土製品					摩滅	ケズリ・ナデ	圧痕	10YR7/3 に濃い黄褐色	10YR7/3 に濃い黄褐色	1mm以下の白・赤・黒色粒子少量含む	良		
67図23	A26	下層包含層	甕形土製品	甕形土製品					ハケ	ナデ	圧痕	10YR6/3 に濃い黄褐色	10YR7/3 に濃い黄褐色	2mm以下の白・赤・黒色粒子・チャート・砂岩・中量含む	良		
67図24	B24	下層包含層	甕形土製品	甕形土製品					ハケ	ナデ・擦痕・圧痕	圧痕	10YR7/4 に濃い黄褐色	7.5YR7/4 に濃い黄褐色	1mm以下の白・赤・黒色粒子・3mm程度の長石・石英・砂岩少量含む	良		
67図25	D25	下層包含層	甕形土製品	甕形土製品					ハケ	ナデ	ナデ	7.5YR7/4 に濃い黄褐色	10YR7/3 に濃い黄褐色	1mm以下の黒色粒子・長石・石英・炭屑中量含む	良		
67図26	B25	下層包含層	甕形土製品	甕形土製品					ハケ	ナデ	ナデ	7.5YR7/4 に濃い黄褐色	10YR7/3 に濃い黄褐色	1mm以下の赤色粒子・長石・石英・チャート・砂岩少量含む	良		
67図27	D25	下層包含層	甕形土製品	甕形土製品					ナデ	ナデ	ナデ	10YR7/3 に濃い黄褐色	10YR7/3 に濃い黄褐色	1~2mmの赤・黒色粒子・長石・石英・チャート少量・5mm程度のチャート1点含む	良		
68図28	A25	下層包含層	須恵器・坏蓋	須恵器・坏蓋	11.8		4.4	3.1	回転ナデ・回転ヘタ切り	回転ナデのちナデ		7.5Y7/1 灰白色	7.5Y7/1 灰白色	1mm以下の白・黒色粒子中量含む	良		
68図29	D24	下層包含層	須恵器・坏蓋	須恵器・坏蓋	12.3		4.1	1.3	回転ナデ・回転ヘタ切り	回転ナデ		7.5Y6/1 灰白色	7.5Y7/1 灰白色	1mm程度の白・黒色粒子少量含む	良		
68図30	C26	上層包含層・下層包含層	須恵器・坏蓋	須恵器・坏蓋	14.3		3.4	1.0	回転ナデ・回転ヘタ切り	回転ナデ		2.5Y5/1 黄灰色	7.5YH5/1 褐色	1~2mmの白・赤・黒色粒子少量含む	良		
68図31	D24	下層包含層	須恵器・坏蓋	須恵器・坏蓋	13.7		3.7	0.8	回転ナデ・回転ヘタ切り	回転ナデのちナデ		N4/0 灰色	10Y4/1 灰色	1~2mm程度の白・黒色粒子少量含む	良		
68図32	D25	上層包含層	須恵器・坏蓋	須恵器・坏蓋	13.9		4.1	1.0	回転ナデ・回転ヘタ切り	回転ナデ		N6/0 灰色	N6/0 灰色	1~2mm程度の黒色粒子・長石・石英・炭屑少量含む	良		
68図33	B24	下層包含層	須恵器・坏H	須恵器・坏H	11.7		5.6	0.6	回転ナデ・自然軸	回転ナデ	回転ヘタ切り	5Y6/1 灰色	5Y6/1 灰色	1~2mmの白・黒色粒子少量含む	良	底の擦痕あり	
68図34	A-D25・B24	上層包含層	須恵器・坏H	須恵器・坏H	10.4	8.6	4.1	3.1	4.0	回転ナデ	回転ナデ	不明	N7/0 灰白色	5YR6/1 灰色	1mm程度の白・黒色粒子中量含む	良	底部擦痕あり
68図35	—	上層包含層	須恵器・坏H	須恵器・坏H	12.5	11.5	3.0	2.0	3.5	回転ナデ	回転ナデ	回転ヘタ切り	N7/0 灰白色	N7/0 灰白色	1~3mm程度の白・黒色粒子中量含む	良	
68図36	A-B25	下層包含層	須恵器・坏H	須恵器・坏H	12.0	8.7	3.3	12.0	4.5	回転ナデ	回転ナデ	回転ヘタ切り	N6/0 灰色	N5/0 灰色	1~5mm程度の黒色粒子・長石・石英・中量含む	良	
68図37	D24	下層包含層	須恵器・坏H	須恵器・坏H	14.0			2.7		回転ナデ	回転ナデ	回転ヘタ切り	N7/0 灰白色	N6/0 灰色	1~2mm程度の白・黒色粒子少量含む	良	
68図38	D24・25	上層包含層・下層包含層	須恵器・鉢	須恵器・鉢		(4.6)				回転ナデ・沈積・自然軸	回転ナデ	N6/0 灰色	N6/0 灰色	1mm以下の白・黒色粒子少量含む	良		
68図39	D24・25	上層包含層・下層包含層	須恵器・鉢	須恵器・鉢		(4.9)	4.9	3.5		回転ナデ・回転ヘタ切り	回転ナデ	N5/0 灰色	7.5Y7/1 灰白色	3mm以下の白・黒色粒子少量含む	良		
68図40	D25	上層包含層	須恵器・高杯	須恵器・高杯						回転ナデ・ハケ・擦痕(4)・沈積(2)	回転ナデ	7.5YR6/1 灰色	7.5Y4/1 灰色	黄緑な白色粒子少量含む	良		
68図41	C24	上層包含層	須恵器・脚部	須恵器・脚部	12.0		5.8			回転ナデ	回転ナデ	7.5Y7/1 灰白色	5Y7/1 灰白色	1~2mmの黒色粒子・長石・石英・チャート中量含む	良		
68図42	D26	下層包含層	須恵器・脚部	須恵器・脚部						回転ナデ・沈積・皮状支	回転ナデ	10Y6/1 灰色	10Y5/1 灰色	1mm以下の白・黒色粒子少量含む	良	透かし	
68図43	D26	遺構直面上	須恵器・脚部	須恵器・脚部		(19.5)		0.9		回転ナデ・沈積・皮状支	回転ナデ	2.5Y6/2 灰白色	5Y6/1 灰色	1mm以下の白色粒子少量含む	良	透かし	
68図44	C25	上層包含層	土師器・碗	土師器・碗	10.4	4.0	3.0	3.9	5.0	回転ナデ	回転ナデ	2.5Y6/2 灰白色	2.5Y7/1 灰白色	1mm以下の白・黒色粒子・砂岩・炭屑少量・1mm以下の砂岩少量含む	やや軟		
68図45	D25	上層包含層	土師器・碗	土師器・碗	11.4	5.0	4.0	5.4	8.1	回転ナデ	回転ナデ	7.5YR6/6 褐色褐色	10YR8/4 褐色褐色	1~2mm程度の赤・黒色粒子少量含む	やや軟		
68図46	C25	上層包含層	土師器・碗	土師器・碗	13.2	5.4	4.0	6.4	12.0	回転ナデ	回転ナデ	2.5Y7/2 灰白色	10YR8/3 褐色褐色	1mm以下の白・赤・黒色粒子少量・炭屑少量含む	やや軟		
68図47	B24	排水溝	土師器・碗	土師器・碗	12.8	5.2	3.9	2.1	12.0	回転ナデ	回転ナデ	10YR7/3 に濃い黄褐色	10YR7/3 に濃い黄褐色	1~2mm程度の赤色粒子・長石・石英・チャート・砂岩少量含む	やや軟		
68図48	—	上層包含層	土師器・碗	土師器・碗	13.4	5.2	3.8	5.8	12.0	回転ナデ	回転ナデ	10YR8/3 褐色褐色	10YR8/3 褐色褐色	1~2mm程度の白・赤・黒色粒子・チャート少量含む	やや軟		
68図49	B24	北壁排水溝・上層包含層	土師器・皿	土師器・皿	11.4	4.7	1.7	4.6	9.9	回転ナデ	回転ナデ	10YR8/3 褐色褐色	10YR8/4 褐色褐色	1~2mm程度の赤・黒色粒子少量含む	やや軟		
68図50	D24	上層包含層	土師器・皿	土師器・皿	11.4	5.1	1.6	12.0	12.0	回転ナデ	回転ナデ	2.5Y8/3 黄褐色	2.5Y8/3 黄褐色	1~3mm程度の黒色粒子・長石・石英・炭屑少量含む	やや軟		
68図51	B24	北壁排水溝・上層包含層	土師器・皿	土師器・皿	11.2	5.2	1.8	0.7	4.5	回転ナデ	回転ナデ	2.5Y8/3 黄褐色	2.5Y8/3 黄褐色	1~3mm程度の黒色粒子・長石・石英・炭屑少量含む	やや軟		
68図52	B24	排水溝	土師器・皿	土師器・皿	11.1	5.6	2.6	5.8	12.0	回転ナデ	摩滅	2.5Y8/3 黄褐色	2.5Y8/3 黄褐色	1mm程度の赤・黒色粒子・長石・石英・炭屑少量・5mm程度のチャート1点含む	やや軟		
68図53	B24	上層包含層	土師器・壺	土師器・壺	18.8			2.9		ナデ	ナデ・ハケ	2.5Y7/2 灰白色	10YR7/3 に濃い黄褐色	1~2mm程度の赤・黒色粒子・長石・石英・炭屑少量含む	やや軟		
68図54	B25	下層包含層	土師器・壺	土師器・壺	20.4			1.0		回転ナデ	回転ナデ	7.5YR6/4 に濃い黄褐色	2.5YR6/4 に濃い黄褐色	黄緑な白・赤・黒色粒子・炭屑少量含む	やや軟		
68図55	D25	下層包含層	土師器・壺	土師器・壺	32.8			1.3		磨滅付・回転ナデ	回転ナデ・ハケ	10YR5/2 褐色	10YR6/3 褐色	1~3mm程度の赤色粒子・長石・石英・チャート・炭屑少量含む	やや軟		
68図56	B24	排水溝	土師器・壺	土師器・壺	6.6			6.6	12.0	摩滅	ナデ	10YR5/2 褐色	10YR6/3 褐色	1~3mm程度の赤色粒子・長石・石英・チャート・炭屑少量含む	やや軟		
68図57	E24	排水溝	土師器・壺	土師器・壺						把手貼付・ナデ・ハケ	ナデ	10YR7/3 に濃い黄褐色	10YR7/3 に濃い黄褐色	1mm以下の灰白・灰・赤色粒子少量含む	やや軟		
68図58	E-D21	遺構直面上	須恵器・壺	須恵器・壺		(4.7)				回転ナデ・つまみ貼付ナデ	回転ナデ・同心円文当て具	N6/0 灰色	7.5Y6/1 灰白色	1mm以下の白・黒色粒子少量含む	良		
68図59	B25・26	下層包含層	須恵器・坏A	須恵器・坏A	13.1	8.5	3.6	4.1	4.1	回転ナデ	回転ナデ	2.5Y8/2 灰白色	2.5Y8/2 灰白色	1~3mm程度の白・黒色粒子・砂岩・炭屑少量含む	不良		
68図60	B-C20・21	遺構直面上	須恵器・坏D	須恵器・坏D	14.5	9.0	3.5	1.6	1.6	回転ナデ	回転ナデ	高台貼付・ナデ	N7/0 灰白色	2mm以下の白・黒色粒子中量含む	良		
68図61	A25	下層包含層	須恵器・碗	須恵器・碗	5.1			5.6		回転ナデ	回転ナデのちナデ	10YR6/1 灰白色	7.5YR6/1 灰白色	1mm以下の白・黒色粒子少量含む	良	外面磨損	
68図62	C26	上層包含層	須恵器・碗	須恵器・碗	6.3			12.0		回転ナデ	回転ナデ	10YR7/3 に濃い黄褐色	10YR7/3 に濃い黄褐色	1~3mm程度の白・黒色粒子少量含む	良		
68図63	B25	下層包含層	須恵器・壺	須恵器・壺	31.5			1.4		回転ナデ	回転ナデ	2.5Y8/1 黄灰色	10YR6/1 褐色	黄緑~1mmの白・黒色粒子中量・7mmの小石1点含む	良	還元ややがい	
68図64	B24	下層包含層	灰輪陶器・碗	灰輪陶器・碗	15.7			0.9		回転ナデ・灰輪	回転ナデ・灰輪	2.5Y7/1 灰白色	2.5Y7/1 灰白色	1mm以下の黒色粒子少量含む	良		
68図65	A~E25	北壁排水溝	灰輪陶器・碗	灰輪陶器・碗	14.2			2.1		回転ナデ・灰輪	回転ナデ・灰輪	2.5Y7/1 灰白色	2.5Y7/1 灰白色	1mm以下の白・黒色粒子少量含む	良		
68図66	C25	上層包含層	灰輪陶器・碗	灰輪陶器・碗	15.0	7.6	5.9	10.8	12.0	回転ナデ・灰輪	回転ナデ・灰輪	10YR7/3 に濃い黄褐色	2.5Y7/3 黄褐色	1~2mm程度の白・黒色粒子少量含む	良	見込・高台磨損	
68図67	C25	上層包含層	灰輪陶器・碗	灰輪陶器・碗	14.0	8.1	5.6	10.0	12.0	回転ナデ・灰輪	回転ナデ・灰輪	高台貼付	5Y7/1 灰白色	1~3mm程度の黒色粒子・長石・石英・炭屑少量含む	良	見込・高台磨損	
68図68	B24	下層包含層	灰輪陶器・碗	灰輪陶器・碗	7.6			10.5		回転ナデ・灰輪	回転ナデ・灰輪	10YR6/1 灰白色	2.5Y7/1 灰白色	1mm以下の白・黒色粒子少量含む	良	見込磨損	
68図69	D24	排水溝	灰輪陶器・碗	灰輪陶器・碗	7.4			12.0		回転ナデ	回転ナデ	5Y7/1 灰白色	5Y7/1 灰白色	1mm以下の白・黒色粒子少量含む	良	見込・外面磨損	
68図70	B24	下層包含層	灰輪陶器・皿	灰輪陶器・皿	12.8	7.0	2.7	2.0	2.7	回転ナデ・灰輪	回転ナデ・灰輪	2.5Y7/1 灰白色	2.5Y7/1 灰白色	1~3mm以下の白・黒色粒子少量含む	良	見込・高台磨損	
68図71	D24	上層包含層・排水溝	灰輪陶器・皿	灰輪陶器・皿	5.9			6.0		回転ナデ・灰輪	回転ナデ・灰輪	10YR7/3 に濃い黄褐色	5Y7/1 灰白色	1mm以下の白・黒色粒子少量含む	良	高台磨損	
68図72	C24	上層包含層	灰輪陶器・皿	灰輪陶器・皿	6.0			4.0		回転ナデ・灰輪	回転ナデ	2.5Y7/1 灰白色	2.5Y7/1 灰白色	1mm以下の白・黒色粒子少量含む	良	内面・高台磨損	
68図73	D15	上層包含層	灰輪陶器・壺	灰輪陶器・壺						回転ナデ・灰輪	回転ナデ・灰輪	2.7Y7/1 灰白色	—	黄緑な白・黒色粒子少量含む	良		
68図74	C24	上層包含層	緑釉陶器・鉢	緑釉陶器・鉢	14.6			0.9		回転ナデ・鉢	回転ナデ・鉢	N6/0 灰色	N6/0 灰色	黄緑な白・黒色粒子少量含む	良	口縁部輪状	
68図75	B25	上層包含層	白磁・碗	白磁・碗	(13.5)			1.0		回転ナデ・ケズリ	回転ナデ	—	—	黄緑な黒色粒子少量含む	良		
68図76	C24	排水溝	白磁・碗	白磁・碗	16.1			2.0		回転ナデ	回転ナデ	7.5Y7/1 灰白色	7.5Y7/1 灰白色	黄緑な黒色粒子少量含む	良	二次灰熱	
68図77	D24	上層包含層	白磁・碗	白磁・碗	15.9					回転ナデ	回転ナデ	7.5Y7/1 灰白色	7.5Y7/1 灰白色	黄緑な黒色粒子少量含む	良		
68図78	C24	上層包含層	白磁・碗	白磁・碗	4.8			0.7		回転ナデ	回転ナデ	—	—	黄緑な黒色粒子少量含む	良	高台内磨損	
68図79	B25	上層包含層	白磁・碗	白磁・碗	5.7			2.9		回転ナデ・ケズリ	回転ナデ	—	7.5Y8/1 灰白色	黄緑な黒色粒子少量含む	良	高台磨損	
68図80	B25	下層包含層															

第4章 木崎遺跡の調査

神岡番号	DC	グッド	建構・層位	器種・器形	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	残存率/12	形状・施文・施釉			色調		胎土	焼成	備考	
									外面	内面	底部	内面	外面				
69図93	5	D25	上層包含層	白磁・皿		3.4		4.5	ロクロナデ	ロクロナデ	ロクロナデ	7.5V7/1 灰白色	7.5V7/1 灰白色	微細な黒色粒子含む・堅緻	良	外面磨給	
69図94	5	B25	下層包含層	白磁・碗					ロクロナデ・ケズリ	ロクロナデ・襷割		—	—	微細な黒色粒子少量含む	良		
69図95	5	B26	上層包含層	瀬戸焼・磁子		(11.7)		0.7	ロクロナデ・ケズリ 口縁部・取柄	ロクロナデ・灰釉		10VR7/2 に濃い黄褐色	—	微細な白・黒色粒子微量含む	良	底面磨給	
71図1	6	—	SK601-602	赤生土器・甕	(19.0)		1.5	2.0	ロクロナデ・指環庄痕・ハケ	ハケ・ロクロナデ・ナデ		10VR6/2 灰黄褐色	7.5VR6/4 に濃い褐色	3mm以下の赤・白色粒子・石英少量含む	良		
71図2	6	—	SK601-602	赤生土器・甕	(17.0)		2.0	2.0	ロクロナデ・ハケ	ロクロナデ・ケズリ		5VR4/6 赤褐色	10VR6/2 灰黄褐色	3mm以下の灰白・灰・赤色粒子・石英少量含む	良	外面スス付着	
71図3	6	—	SP610	灰釉陶器・壺					回転ナデ・灰釉	回転ナデ・灰釉		10VR7/1 灰白色	灰オリーブ色	1mm以下の白色粒子微量含む	良	内面頸部以下磨給	
71図4	6	—	SP618	須恵器・坏壺	(13.0)		1.5		回転ナデ・回転ヘラ切	回転ナデ		N4/0 灰色	N4/0 灰色	1mm以下の白色粒子微量含む	良		
71図5	6	—	SP636	甕形土製品					ナデ・ハケ	ナデ	庄痕	5VR6/6 褐色	5VR6/6 褐色	2mm以下の赤色粒子・石英少量含む	良		
71図7	6	—	SP638	赤生土器・甕	(22.0)		3.0		脚山線(6)・指環庄痕・ナデ	ミガキ・ケズリ		7.5VR6/4 に濃い褐色	7.5VR6/6 褐色	2mm以下の赤色粒子・石英少量含む	良	外面スス付着	
71図8	6	—	SP641	土師器・皿	(15.0)	(6.8)	3.5	2.5	3.0	回転ナデ	回転ナデ	回転系切り・高台付	7.5V6/4 に濃い褐色	2.5V3/1 黒褐色	1mm以下の灰白・赤色粒子・石英少量含む	良	
71図9	6	—	SP642	赤生土器・高坏					ミガキ	ナデ・ハケ		5VR6/6 褐色	5VR6/6 褐色	2mm以下の灰白・赤褐色粒子・石英少量含む	良		
71図10	6	—	SP648	赤生土器・甕	(23.0)		3.0		脚山線(6)・ハケ	ハケ・ケズリ・のちハケ		7.5VR6/4 に濃い褐色	7.5VR6/4 に濃い褐色	2mm以下の灰白・赤色粒子少量含む	良	外面スス付着	
71図11	6	—	SP650	赤生土器・甕	(15.8)		2.0		脚山線(4)・ハケ	ロクロナデ・ケズリ		7.5VR6/4 に濃い黄褐色	5VR6/4 に濃い褐色	2mm以下の赤色粒子・石英少量・5mm以下の小石1点含む	良		
71図12	6	—	SP661	土師器・甕	(16.0)		3.0		ナデ・指環庄痕・タタキ	ハケ・ナデ		5VR6/6 褐色	5VR6/4 に濃い赤褐色	2mm以下の灰白・赤色粒子・石英少量・8mm以下の小石1点含む	良		
71図13	6	—	SP665	土師器・甕	(10.9)		1.5		脚山線(5)・ケズリ	しぼり・脚山線		5VR6/6 褐色	5VR6/6 褐色	2mm以下の赤色粒子・長石・石英少量含む	良		
71図14	6	—	SD601	赤生土器・甕	(15.0)		2.5		脚山線	ナデ・ケズリ		7.5VR5/4 に濃い褐色	5VR4/4 に濃い赤褐色	2mm以下の白・赤色粒子・石英少量含む	良	外面スス付着	
71図15	6	—	SD601	土師器・甕	(21.0)		1.0		ロクロナデ	ロクロナデ・ハケ		7.5VR6/4 に濃い褐色	7.5VR6/3 に濃い褐色	1mm以下の灰白・赤色粒子少量含む	良		
71図16	6	—	SD602	赤生土器・甕	(17.2)		1.5		脚山線(5)・ロクロナデ・ハケ	ケズリ(脚山線)		2.5V4/4 黄褐色	2.5VR5/6 明赤褐色	2mm以下の灰白・赤色粒子少量含む	良		
71図17	6	—	SD602	赤生土器・甕	19.0		2.0		脚山線(脚山線)・指環庄痕・ミガキ	ミガキ		7.5VR6/4 に濃い褐色	10VR7/3 に濃い黄褐色	2mm以下の赤色粒子・長石・石英少量含む	良		
71図18	6	—	SD602	土師器・甕	(13.0)		1.5		ロクロナデ・タタキ	ロクロナデ・ナデ		7.5VR6/4 に濃い褐色	7.5VR6/3 に濃い黄褐色	2mm以下の灰白・赤色粒子・石英少量含む	良		
71図19	6	—	SD602	須恵器・坏壺	(13.0)		1.5		回転ナデ	回転ナデ		N5/0 灰色	N5/0 灰色	1mm以下の白色粒子微量含む	良		
71図20	6	—	SD603	赤生土器・甕	(22.0)		1.5		脚山線(7)・ナデ・指環庄痕・ケズリ	ナデ・指環庄痕・ケズリ		5VR6/6 褐色	5VR6/6 褐色	3mm以下の灰白・赤色粒子少量・5mm程度の小石1点含む	良		
71図21	6	—	SD603	赤生土器・甕	(20.8)		1.5		ロクロナデ・ハケ	ロクロナデ・ケズリ		10VR4/2 灰黄褐色	5VR6/4 に濃い赤褐色	3mm以下の灰・赤色粒子・石英少量・6mm以下の小石1点含む	良		
71図22	6	—	SD603	土師器・高坏		(13.0)		6.0	2.0	しぼり・ナデ・ハケ		5VR6/6褐色	5VR6/6褐色	2mm以下の白・赤色粒子少量含む	良	小孔(3)	
71図23	6	—	SD603	土師器・甕	(11.0)		4.0		ナデ	ナデ・しぼり		7.5VR6/4 に濃い褐色	7.5VR6/4 に濃い褐色	3mm以下の灰白・灰・赤色粒子少量含む	良		
71図24	6	—	SD603	赤生土器・甕	(16.8)		3.0		ミガキ	ミガキ・ケズリ		10VR5/2 灰黄褐色	10VR5/2 灰黄褐色	3mm以下の灰・赤色粒子・石英少量含む	良		
71図25	6	—	SD603	赤生土器・甕	(19.8)	15.0	19.6	5.5	3.5	ミガキ	ミガキ・ケズリ・ハケのちナデ		5VR5/4 に濃い赤褐色	2.5V7/2 緑黄褐色	2mm以下の灰白・赤色粒子・石英少量含む	良	黒斑あり
71図26	6	—	SD603	赤生土器・鉢	(24.0)		1.0		脚山線(4)・ナデ	ミガキ		10VR6/2 灰黄褐色	10VR7/3 に濃い黄褐色	1mm以下の灰・赤色粒子少量含む	良		
71図27	6	—	SD603	赤生土器・鉢	つばみ径4.9				ナデ	ハケ		7.5VR6/3 に濃い褐色	2.5VR6/2 灰褐色	3mm以下の灰白・灰・赤色粒子少量含む	良		
71図28	6	—	SD603	土師器・甕	(15.0)		2.0		ロクロナデ・ハケ	ロクロナデ・ハケ・ケズリ		7.5VR7/4 に濃い褐色	7.5VR7/4 に濃い褐色	2mm以下の白・赤色粒子・石英微量含む	良	外面スス付着	
71図29	6	—	SD603	土師器・甕	(12.0)		1.5		ナデ・タタキ	ナデ		5VR6/6 褐色	5VR4/4 に濃い赤褐色	2mm以下の灰白・赤色粒子少量含む	良	外面スス付着	
71図30	6	—	SD603	土師器・甕	(15.2)		1.5		ナデ・タタキ	ナデ・ケズリ		5VR6/6 褐色	5VR4/4 に濃い赤褐色	2mm以下の灰白・赤色粒子少量含む	良		
71図31	6	—	SD603	土師器・甕		3.8		12.0	タタキ	ナデ	ナデ	5VR6/6褐色	7.5VR4/3 褐色	3mm以下の灰白・赤色粒子・石英少量・5mm以下の小石少量含む	良		
71図32	6	—	SD603	土師器・甕	7.8		9.2	12.0	12.0	ロクロナデ・ナデ	ロクロナデ・ナデ・ケズリ	ナデ	7.5VR6/6褐色	7.5VR6/6褐色	3mm以下の灰白・赤色粒子・石英・チャート少量含む	良	外面スス・内面コゲ付着
72図1	8	—	包含層	赤生土器・甕	(21.8)		2.0		ナデ・脚山線(4)・ハケのちナデ	ナデ・ケズリ		7.5VR7/4 に濃い褐色	7.5VR6/4 に濃い褐色	2mm以下の灰石・石英・チャート少量含む	良		
72図2	6	—	包含層	赤生土器・甕	(20.0)		1.5		ロクロナデ・ハケ	ナデ・ケズリ		2.5VR5/6 明赤褐色	2.5VR6/6 明赤褐色	3mm以下の灰白・赤色粒子少量含む	良		
72図3	6	—	包含層	赤生土器・甕	(10.5)		2.3		ハケ	ナデ・ハケ		5VR6/4 に濃い褐色	10VR7/3 に濃い黄褐色	1mm程度の長石・石英少量含む	良		
72図4	6	—	包含層	赤生土器・甕	(11.0)		1.5		ハケのちミガキ	ミガキ・ケズリ		7.5VR7/4 に濃い褐色	5VR6/4 に濃い褐色	3mm以下の灰白・灰・赤色粒子少量含む	良		
72図5	6	—	包含層	赤生土器・甕	(10.0)		1.3		ナデ	ナデ		2.5V7/2 灰黄色	2.5V7/2 灰黄色	微細な黒色粒子中量含む	良	外面スス付着	
72図6	6	—	包含層	赤生土器・甕		3.6		5.0	ハケ	ケズリ	ハケ	7.5V2/1 黒色	7.5VR4/2 灰褐色	3mm以下の灰白・赤色粒子・石英少量含む	良	外面スス付着	
72図7	6	—	包含層	赤生土器・甕		4.6		12.0	ハケ・指環庄痕	ハケ・指環庄痕	ナデ	2.5V3/1 黒褐色	5VR4/6 赤褐色	2mm以下の灰・赤色粒子・石英少量含む	良		
72図8	6	—	包含層	赤生土器・青丸鉢		2.4		12.0	ナデ	ナデ・指環庄痕	ナデ	5VR5/3 に濃い赤褐色	5VR5/3 に濃い赤褐色	2mm程度の長石・石英・チャート中量含む	良		
72図9	6	—	包含層	赤生土器・甕	9.2		3.2	1.0	ナデ	ナデ		5VR5/3 に濃い赤褐色	5VR5/3 に濃い赤褐色	1mm程度の長石・石英・チャート・砂等少量含む	良		
72図10	6	—	包含層	土師器・甕	(11.0)		3.0		ナデ	ナデ・ケズリ		10VR7/3 に濃い黄褐色	7.5VR6/4 に濃い褐色	2mm以下の灰・赤色粒子・石英少量含む	良		
72図11	6	—	包含層	土師器・甕	(13.8)		1.9		ナデ・ハケ・ナデ	ナデ・ハケ・ナデ		7.5VR7/4 に濃い褐色	7.5VR6/4 に濃い褐色	1mm程度の長石・石英・チャート・砂等少量含む	良		
72図12	6	—	包含層	土師器・高坏	(12.0)		2.5		ハケ(脚山線)	ミガキ		7.5VR5/4 に濃い褐色	2.5VR6/4 に濃い赤褐色	1mm以下の灰白・赤色粒子・石英少量含む	良		
72図13	6	—	包含層	須恵器・坏壺	(15.0)		0.7		回転ナデ・回転ヘラ切のち回転ヘラ切	回転ナデ・ナデ		5V7/1 灰白色	5V7/1 灰白色	2mm程度の長石・石英・チャート・砂等少量含む	良		
72図14	6	—	包含層	須恵器・坏H	(10.5)		2.3		回転ナデ	回転ナデ	回転ヘラ切のちナデ	N6/0 灰色	N6/0 灰色	微細な白・黒色粒子微量含む	良		
72図15	6	—	包含層	須恵器・坏A	(13.1)	(8.2)	1.5	1.2	1.2	回転ナデ	回転ナデ	回転ヘラ切のちナデ	7.5V7/1 灰白色	7.5V7/1 灰白色	1mm以下の灰白色粒子少量含む	良	
72図16	6	—	包含層	須恵器・高坏	(11.0)		1.5		回転ナデ・襷割	回転ナデ	回転ヘラケズリ	N7/0 灰白色	5V5/1 灰白色	1mm程度の白・黒色粒子少量含む	良		
72図17	6	—	包含層	須恵器・脚部		(12.0)	4.5		回転ナデ	回転ナデ	回転ナデ	SP67/1 黄褐色	5B5/1 黄褐色	2mm程度の白色粒子少量含む	良	透かし	
72図18	6	—	包含層	須恵器・鉢	(21.0)		1.0		回転ナデ・自然磨	回転ナデ		N6/0 灰色	N7/0 灰白色	1mm以下の灰白色粒子少量含む	良		
72図19	6	—	包含層	須恵器・皿			12.0		回転ナデ・化粧	回転ナデ	回転ナデ	5G4/1 緑褐色	5G4/1 緑褐色	5~1mm以下の長石・石英・微細な黒色粒子中量含む	良		
72図20	6	—	包含層	土師器・甕	(39.0)		1.0		回転ナデ	回転ナデ		10VR6/4 黄褐色	10VR6/4 黄褐色	2mm程度の赤色粒子・長石・石英少量含む	良	外面スス付着	

第18表 土製品観察表

挿図番号	区	グリッド	遺構・層位	種類	最大長 (cm)	最大幅 (cm)	孔径 (cm)	重量 (g)	調整	色調	胎土	焼成	備考
40図6	3	D14	SP95	土師質・土鍾	4.7	2.2	0.7	17.1	手づくね	10YR7/2 にぶい黄橙色	微細な赤・黒色粒子微量に含む	やや軟	端部欠損
42図1	3	B14	SD09	土師質・土鍾	2.1	1.8	0.5	3.9	手づくね	10YR7/3 にぶい黄橙色	1mm以下の白・赤・黒色粒子微量含む	やや軟	完形
42図9	3	C15	SD14	土師質・土鍾	3.6	1.4	0.5	5.4	手づくね	10YR5/2 灰黄褐色	微細な白色粒子微量含む	やや軟	完形
42図31	3	D14	SR01東端セクション	土師質・土鍾	4.4	1.7	0.7	11.3	手づくね	10YR5/3 にぶい黄褐色	1mm以下の白・赤・黒色粒子少量含む	やや軟	完形
42図32	3	D14	SR01	土師質・土鍾	4.8	2.2	0.8	18.6	手づくね	7.5YR7/4 にぶい橙色	1mm以下の白・赤・黒色粒子少量含む	やや軟	ほぼ完形
44図9	3	D15	東壁包含層	土師質・土鍾	3.9	2.0	0.5	0.7	手づくね	10YR7/3 にぶい黄橙色	1mm以下の白・黒色粒子微量含む	やや軟	両端部欠損
44図10	3	B14	包含層	土師質・土鍾	5.1	2.5	0.7	27.3	手づくね	7.5YR6/4 にぶい橙色	1~2mm以下の白・黒色粒子微量含む	やや軟	ほぼ完形
46図4	4	D21	SP121	土師質・土鍾	4.6	1.6	0.6	8.9	手づくね	10YR6/2 灰黄褐色	1mm以下の白色粒子少量含む	やや軟	完形
46図5	4	D21	SP121	土師質・土鍾	5.2	2.4	0.7	21.4	手づくね	10YR7/2 にぶい黄褐色	1mm以下の白・赤・黒色粒子・チャート少量含む	やや軟	完形
46図6	4	D21	SP121	須恵質・土鍾	4.7	1.8	0.7	11.8	手づくね	5Y7/1 灰白色	1mm以下の白・黒色粒子少量含む	やや軟	両端部欠損
46図7	4	B21	SP121・上層包含層	土師質・土鍾	5.3	4.3	1.6	86.6	手づくね	2.5Y7/2 灰黄色	1mm以下の白色粒子・砂岩等少量含む	やや軟	胴部欠損
48図56	4	B20	上層包含層	土師質・土鍾	2.6	2.6	0.6	12.4	手づくね	10YR5/3 にぶい黄褐色	1mm以下の白・黒色粒子少量含む	やや軟	端部欠損
48図57	4	C21	上層包含層	土師質・土鍾	2.3	0.6	0.3	0.8	手づくね	10YR7/2 にぶい黄褐色	微細な黒色粒子微量含む	良	完形
48図58	4	B20	上層包含層	土師質・土鍾	5.3	1.0	0.7	19.4	手づくね	10YR7/3 にぶい黄褐色	1mm以下の白・赤・黒色粒子少量含む	やや軟	完形
48図59	4	B21	上層包含層	須恵質・土鍾	4.1	2.4	0.5	24.3	手づくね	5Y6/1 灰色	1mm以下の白・黒色粒子中量含む	良	完形
48図60	4	B20	上層包含層	土師質・土鍾	4.2	2.1	0.6	14.5	手づくね	10YR7/3 にぶい黄褐色	微細な白・黒色粒子微量含む	良	完形
48図61	4	B21	上層包含層	土師質・土鍾	4.7	2.3	0.7	17.8	手づくね	10YR7/2 にぶい黄褐色	1mm以下の白・赤・黒色粒子微量含む	やや軟	ほぼ完形
48図62	4	B21	上層包含層	土師質・土鍾	5.3	2.4	0.7	22.7	手づくね	7.5YR7/4 にぶい橙色	1mm以下の赤色粒子・長石・石英・チャート・砂岩少量含む	やや軟	端部欠損
48図63	4	B21	上層包含層	須恵質・土鍾	5.6	2.5	0.8	35.0	手づくね	N6/0 灰色	微細な白色粒子少量含む	やや軟	完形
48図64	4	D20	上層包含層	土師質・土鍾	4.9	2.4	0.8	24.1	手づくね	10YR8/3 浅黄褐色	微細な白・赤色粒子少量含む	やや軟	端部欠損
48図65	4	B21	上層包含層・南壁排水溝	土師質・土鍾	5.0	2.1	0.8	18.1	手づくね	5YR6/6 橙色	微細な白・赤・黒色粒子少量含む	やや軟	ほぼ完形
48図66	4	B21	上層包含層	土師質・土鍾	5.4	2.3	0.7	24.9	手づくね	10YR7/4 にぶい黄褐色	1mm以下の白・黒色粒子・長石・石英・砂岩・チャート微量含む	やや軟	ほぼ完形
48図67	4	C21	上層包含層	土師質・土鍾	5.3	2.3	0.7	20.3	手づくね	10YR7/3 にぶい黄褐色	1mm以下の白・赤・黒色粒子少量含む	良	完形
48図68	4	B21	上層包含層	土師質・土鍾	5.3	2.4	0.7	24.9	手づくね	7.5YR6/4 にぶい橙色	1mm以下の長石・石英・砂岩微量含む	やや軟	ほぼ完形
48図69	4	D20	上層包含層	土師質・土鍾	5.9	4.2	1.9	79.8	手づくね	10YR7/2 にぶい黄褐色	1mm以下の白色粒子少量含む	やや軟	胴部欠損
48図70	4	C21	上層包含層	土師質・土鍾	6.9	4.6	2.1	111.6	不明	2.5Y8/1 灰白色	1mm以下の赤色粒子・チャート・砂岩少量含む	やや軟	全体的に摩滅
48図71	4	D・E20	上層包含層	土師質・土鍾	7.7	5.4	2.1	197.5	工具の押さえあり	2.5Y7/2 灰白色	1~4mm以下の長石・石英・砂岩少量含む	やや軟	完形
57図22	4	A20	下層包含層	土師質・土鍾	5.1	2.6	0.8	23.4	手づくね	7.5YR7/4 にぶい橙色	1mm以下の白・赤色粒子少量含む	やや軟	端部欠損・胴部剥離
67図14	5	A25	上層包含層	土師質・土製品	4.5	2.8	0.3	6.1	手づくね	7.5YR7/4 にぶい橙色	2mm以下の赤色粒子・長石・石英・チャート少量含む	やや軟	端部欠損
68図58	5	C26	下層包含層	土師質・土鍾	3.0	3.2	0.7	24.9	手づくね	5YR6/4 にぶい橙色	1~5mmの赤色粒子・長石・石英・チャート多量含む	やや軟	胴部欠損
68図59	5	C25	上層包含層	土師質・土鍾	4.5	1.8	0.5	9.9	手づくね	7.5YR7/4 にぶい橙色	1~3mm以下の白・赤色粒子・砂岩中量含む	やや軟	両端部欠損
68図60	5	B24	下層包含層	土師質・土鍾	5.3	2.1	0.9	16.7	手づくね	10YR8/4 浅黄褐色	1mm以下の白・赤色粒子多量・炭母微量含む	やや軟	端部欠損
68図61	5	B25	下層包含層	土師質・土鍾	4.5	2.0	0.6	12.7	手づくね	10YR7/2 にぶい黄褐色	1~2mm以下の白色粒子少量含む	やや軟	端部欠損
68図62	5	D24	下層包含層	土師質・土鍾	5.0	2.5	0.8	22.7	手づくね	7.5YR6/4 にぶい橙色	微細な白・赤・黒色粒子少量含む	やや軟	完形
68図63	5	D25	上層包含層	土師質・土鍾	4.9	2.5	0.7	26.2	手づくね	7.5YR7/3 にぶい橙色	1~2mm以下の赤・黒色粒子・長石・石英中量含む	やや軟	完形
68図64	5	A25	上層包含層	土師質・土鍾	5.3	2.5	0.6	24.6	手づくね	10YR7/2 にぶい黄褐色	1mm以下の白・黒色粒子中量含む	やや軟	ほぼ完形
68図65	5	C14	下層包含層	土師質・土鍾	5.4	2.8	0.6	30.2	手づくね	10YR8/2 灰白色	1~3mm以下の赤色粒子・長石・石英・砂岩中量含む	やや軟	端部・胴部欠損
68図66	5	D24	上層包含層	土師質・土鍾	5.6	4.1	1.7	62.7	不明	2.5Y8/1 灰白色	1mm以下の白・黒色粒子微量含む	やや軟	端部・胴部欠損
68図67	5	B24	下層包含層	土師質・土鍾	6.7	4.4	1.8	95.1	手づくね	10YR8/2 灰白色	1~2mm以下の赤色粒子・長石・石英多量含む	やや軟	端部・胴部欠損
68図68	5	D26	上層包含層	須恵質・土鍾	3.9	1.0	0.4	3.8	手づくね	N7/1 灰白色	微細な白色粒子少量含む	良	完形

第19表 瓦観察表

挿図番号	区	グリッド	遺構・層位	器種・器形	残存長 (cm)	幅 (cm)	厚み (cm)	調整			色調			備考
								表	裏	端部	内面	外面	断面	
69図96	5	B24	上層包含層	陶質・瓦	6.5	6.7	1.7	ナデ	糸切りのちナデ	ケズリ	2.5Y4/1黄灰色	5Y5/1灰色	7.5YR4/2褐色・N4/0灰色の混合	タタラ成形

第20表 石器・石製品観察表

挿図番号	区	グリッド	遺構等	器種	石材	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重さ(g)	備考
43図48	3	C19	SR01	敲き石	花崗閃緑岩	7.34	2.46	7.61	622.00	
43図49	3	P14	SR01	石錘	ホルンフェルス	2.20	5.17	1.30	53.47	
43図50	3	C14	SR01	砥石	砂岩	7.10	5.93	2.65	162.00	砥面4 筋有り
44図30	3	D14	包含層	磨石	花崗閃緑岩	7.92	6.68	5.00	388.00	
46図14	4	C21	SD16	磨石	砂岩	11.84	4.57	4.07	280.00	
50図138	4	A・B22	上層包含層	磨石	花崗閃緑岩	7.04	6.17	5.96	360.00	
50図139	4	B21	上層包含層	磨石	花崗閃緑岩	10.90	5.98	4.48	465.00	
50図140	4	D・E20	上層包含層	磨製石斧	泥岩	14.80	3.03	1.30	97.36	
50図141	4	D・E20	上層包含層	磨製石斧	砂質ホルンフェルス	7.08	4.03	1.65	49.72	
50図142	4	B21	上層包含層	砥石	砂岩	15.55	8.80	9.10	137.00	砥面5
53図4	4	B20	SE03	磨製石斧	砂岩	11.20	6.80	4.40	594.00	
57図28	4	C20	下層包含層	石皿	花崗閃緑岩	17.40	11.80	6.90	218.00	
69図97	5	D25	下層包含層	磨石	花崗閃緑岩	8.60	6.50	5.80	483.00	敲打痕有り
69図98	5	—	排土	砥石	珪質粘板岩	10.85	3.93	1.40	85.27	砥面6
69図99	5	A・B24	北壁排水溝	砥石	軽石	11.85	6.73	6.55	78.06	筋有り
71図6	6	—	SP36	磨製石斧	粘板岩	7.78	5.32	1.13	83.88	刃部再生

第21表 木製品観察表

挿図番号	区	グリッド	遺構	種類	法量			樹種	備考
					長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)		
34図5	2	B20	SE01 井戸枠内	縦杓子	器高27.0	21.4	3.4	スギ科スギ属スギ	
34図6	2	A8・A9	SE01(東辺)	井戸枠(縦板)	55.0	35.0	2.6	側板:スギ科スギ属スギ 継ぎ樹皮:ヤマザクラ又はカバ	穿孔・焦がし痕
34図7	2	A8・A9	SE01(南辺)	井戸枠(縦板)	60.2	29.2	2.4	側板:スギ科スギ属スギ 継ぎ樹皮:ヤマザクラ又はカバ	穿孔あり
34図8	2	A8・A9	SE01(西辺)	井戸枠(縦板)	62.6	35.4	2.6	側板:スギ科スギ属スギ 継ぎ樹皮:ヤマザクラ又はカバ	穿孔・焦がし痕
34図9	2	A8・A9	SE01(北辺)	井戸枠(縦板)	53.2	33.8	3.0	側板:スギ科スギ属スギ 継ぎ樹皮:ヤマザクラ又はカバ	穿孔・焦がし痕
34図10	2	A8・A9	SE01(南東隅)	井戸部材	(58.2)	4.2	2.6	スギ科スギ属スギ	
34図11	2	A8・A9	SE01(南西隅)	井戸部材	(62.5)	6.2	2.6	スギ科スギ属スギ	
34図12	2	A8・A9	SE01(北西隅)	井戸部材	(50.5)	8.0	1.8	スギ科スギ属スギ	
34図13	2	A8・A9	SE01(北西隅・内側)	井戸部材	(19.8)	2.5	1.2	スギ科スギ属スギ	
40図2	3	D15	SP63	木柱	(30.5)	14.2	14.2		上部欠損
40図3	3	C15	SP76	木柱	(37.5)	20.5	(20.5)		上部欠損
40図4	3	D14	SP86	加工木	(12.0)	0.7	0.7		上部欠損
40図5	3	D14	SP86	木簡	13.0	2.2	0.3	スギ科スギ属スギ	墨書
40図10	3	D14	SP100	木柱	(16.5)	(11.8)	(8.5)		欠損(状態悪い)
43図8	3	C15	SD13	加工木	83.7	2.4	2.2		
43図51	3	B14	SR01	横槌	(13.1)	2.6		ツバキ科ツバキ属	
43図52	3	B14	SR01	木簡	12.7	2.1	0.8	スギ科スギ属スギ	墨書
43図53	3	B14	SR01	木簡	(9.2)	2.7	0.7	スギ科スギ属スギ	墨書
43図54	3	D14	SR01	曲物	器高6.15	底径(10.2)		ヒノキ科アスナロ属	穿孔あり
43図55	3	D13・D14	SR01	底板	11.5	11.5	1.0		割れあり・木釘痕3箇所
43図56	3	D14	SR01	底板	(33.2)	(17.6)	1.4		半分欠損・木釘痕3箇所
43図57	3	D13・D14	SR01	加工木	(25.4)	2.0	1.2		上部欠損
44図31	3	A14	西壁排水溝	舟形状木製品	(18.9)	(5.4)	5.3	スギ科スギ属スギ	
44図32	3	C14	包含層	部材	28.0	2.6	0.9	ヒノキ科アスナロ属	中央部1箇所貫通した穿孔
44図33	3	B14	包含層	杓子状木製品	15.3	4.0	0.6	スギ科スギ属スギ	
44図34	3	C14	包含層	曲物	器高3.5	底径(13.8)		底板:スギ科スギ属スギ 曲物:ヒノキ科アスナロ属	穿孔あり・保存処理前の実測図を基に復元
44図35	3	B14	包含層	加工木	28.6	1.7	1.7		
44図36	3	D14	包含層	加工木	(33.6)	2.2	7.1		先端欠損
44図37	3	B14	包含層	柄杓柄	71.2	2.5	2.0		上部2箇所貫通した穿孔
53図5	4	B20	SE03井戸枠内	容器	直径(15.4)		4.0	スギ科スギ属スギ	
53図6	4	B20	SE03井戸枠内	木錘	縦11.4	横12.9		ブナ科シイ属	
54図7	4	B20	SE03(東辺)	井戸枠(縦板)	78.6	34.0	3.0	スギ科スギ属スギ	穿孔あり
54図8	4	B20	SE03(南辺)	井戸枠(縦板)	90.1	37.2	5.4	スギ科スギ属スギ	穿孔あり
54図9	4	B20	SE03(西辺)	井戸枠(縦板)	77.0	35.2	4.4	スギ科スギ属スギ	穿孔あり
54図10	4	B20	SE03(北辺)	井戸枠(縦板)	82.0	37.4	2.4	スギ科スギ属スギ	穿孔あり
56図7	4	C21	SP244	木柱	(16.1)	(22.0)	(3.7)		欠損(状態悪い)
56図9	4	C20	SP398	木柱	(41.2)	(17.5)	(17.5)		欠損(状態悪い)
56図16	4	A・B20・21	SD22	加工木	(43.9)	2.2	2.3		一部欠損
59図22	5	B25・B26	SB01 SP210	木柱	(41.1)	21.5	直径21.5		上部欠損
59図24	5	B26	SB01 SP211	木柱	(25.6)	20.3	直径20.3		
59図25	5	B24・B25	SB01 SP275	木柱	(45.0)	19.6	直径19.6		上部欠損・焦がし痕
59図26	5	D24	SB01 SP278	木柱	(36.1)	21.0	直径21.0		上部欠損・焦がし痕
62図3	5	B24	SE02(北辺)	井戸枠(転用)	40.1	36.6	4.6	スギ科スギ属スギ	焦がし痕
62図4	5	B24	SE02(東辺)	井戸枠(転用)	36.1	40.3	4.1	スギ科スギ属スギ	焦がし痕
64図2	5	D26	SP180	木柱	(19.8)	7.2	(7.2)		上部欠損
64図3	5	D25	SP281	木柱	(28.9)	9.0	9.0		上部欠損
64図6	5	D24	SP378	木柱	(48.5)	24.7	直径24.5		上部欠損
64図7	5	D25	SP379	木柱	(15.7)	(16.9)	(7.6)		欠損(状態悪い)
69図100	5	B24	下層包含層	栓	4.5	1.8	1.7	スギ科スギ属スギ	
69図101	5	A25	上層包含層	木簡	(5.7)	1.8	0.3	スギ科スギ属スギ	墨書

第22表 銭貨観察表

挿図番号	区	グリッド	層位	種類	銭径(cm)	内径(cm)	銭厚	量目(g)	国名	初鑄年	背	備考
30図14	1	B2	包含層	政和通寶	2.45	0.7	0.12	2.27	北宋	1111	無	篆書
50図137	4	C20	上層包含層	熙寧元寶	2.3	0.65	0.1	2.62	北宋	1068	無	篆書
69図101	5	D25	上層包含層	寛永通寶	2.3	0.65	0.1	2.78	日本	1697	無	新寛永(3期)